滿洲日報
七月廿三日發行

日支代表けふ勢揃ひ
愈よ今明日中に會商
交渉は相當曲折を豫想

北寧鐵路局長殷同氏は豫定のごとく二十三日午後零時三十分港外着の大連丸にて上海より來連、直に上陸した、これより先き柴山北平駐在武官は二十二日午後一時半奉天發、飛行機にて大連に來着つゞいて岡村參謀副長も二十三日午後一時半同じく飛行機にて奉天發、午後三時半來連した、かくて關係要人は二十三日夕刻までに大連に揃ふので同日夜若しくは二十四日より第二大連會議の開會を見るものと期待されて居る、本會に支那側は塘沽協定の全面的廢棄を要求すべしと傳へられるが、これは直に非武裝地帶の撤廢を意味するので日本側が承知する筈なく、結局關東軍の長城線外よりの撤退に主力を注いで來るものと見られてゐる、併しこれも北支對日感情の完全なる緩和、通郵の實施等の前提條件を要するので、第二大連會議は相當の曲折を生ずるであらう

細部的に協議
支那側の交渉方針

【奉天特電二十三日發】北寧鐵路局長殷同氏は大連において通車後殘された重要問題である通郵、設關問題に關し協議を行ふものと觀られて居る、通關問題については細部的商議をなすべく支那側では土產品に對しては無稅とするが、その他の外國品には稅を賦課する意向である、殷同氏は會議の進展如何によつては海路秦皇島より山海關に向ふ筈であると

四、五日靜養するが
會議の事は知らぬ
來連の殷氏語らず

北寧鐵路局長殷同氏は黃郛氏よりの重要使命を受け二十三日午後一時入港大連丸にて來連した、これより先、日本側では一時も早く殷氏を迎ふべく陸運御用船宮島丸を派し沖より殷同氏を移乘せしめ、濱町方面に上陸せしめた、殷同氏は北寧鐵路監理局運輸處電報課長英蘇生氏等同來連したが、例によつて悠々と口を開かさず、たゞ會議に關しては絕對に緘口し記者團に取圍まれて語る

問　大連會議を開催するさうだがそれで來たのか？
答　會議があるなんて知らぬ、上海から北支への歸路來たので四五日滯在して歸る
問　日本側代表の人と會ふか
答　自分は會ふ爲に來たのでは無い、星ケ浦のヤマトホテルにしばらく靜養だ
問　黃郛氏に會つたか
答　會つた事は會つたが、北上の意思があるかどうか、自分には判斷出來ぬ
問　何かしやべつてくれぬと我々が困る
答　自分がしやべつても、しやべらなくつても新聞記事は出來るだらう、今度は全く一人で來たと問題の核心に觸れる話は一切手を振つて寄せつけない、上陸と共に午後一時半星ケ浦ヤマトホテルに投じた

儀我大佐歸任

【奉天特電二十三日發】山海關特務機關長儀我大佐は二十二日午後十時五十分發奉山線で山海關に歸任した

重要問題を
中央に報告
谷參事官上京

【新京特電二十三日發】駐滿大使館谷參事官は二十九日新京發京圖線經由裏日本を經て往復一ケ月の豫定で歸國の豫定であるが、右は三位一體制廢止、治外法權撤廢、附屬地返還等の當面の重要問題を中央に報告の爲と見られてゐる

菱刈關東長官
愛川村を視察

菱刈關東長官は滿洲における日本人の經營農村として最も古き歷史をもつ金州管內愛川村の實狀視察のため二十三日午前九時三十分金州驛着、直に同村に向ひ同村の實狀を詳細に視察して同所より三十里堡に出で午後一時半三十里堡を出發、同二時半金州民政署視察の後歸旅する筈

大藏省の豫算
查定方針

【東京二十三日發國通】大藏省は豫算查定を行ふに當り左の方針を樹てた
一、武裝的平和外交の精神より軍事費を考察し有效適切な使用に意を用ひ國防と財政の調和を圖ること
一、綜合的產業政策を確立して各所管に重複する無駄な經費の一掃を圖る
一、行政機構改善の意味は人員淘汰を含んでの整理ではなく事務能率の向上が重點であるが官吏增加は冗官を增すだけだから特殊事情のものを除いては全部拒否する
一、財政の基礎確立のため赤字公債の善處を圖りなほ稅制整理の素地を作るため稅制改正準備委員會の調査を進める

滿洲國內には
一步も踏み入れず
英駐屯軍首腦部釋明

【北平特電二十三日發】山海關附近における英國駐屯軍の演習は例年の通り滿洲國內には一步も踏入れざる旨英駐屯軍首腦者は釋明したので、この問題は無事解決する模樣である

奉吉線復舊

【吉林二十三日發國通】豪雨の爲線路破損し運行を停止してゐた奉吉線は煙筒山取芝河間五百メートルを徒步連絡にて二十二日より運行復活した

滿鐵理事銓衡の經過
軍部、外務、滿鐵の主張を尊重
理事增員は行はれず

【東京特電廿三日發】紛糾を重ねた滿鐵理事の銓衡は林總裁出發間際の最後の折衝により鐵路總局長宇佐美寬爾氏及び大藏省專賣局長官佐々木謙一郎氏と決定し廿四日の閣議で任命發表を見ることゝなつた、即ちこれまで二個月に亙り連日政府當局と正副總裁との交涉が行はれ、軍部、外務の要望もあり、又參謀本部が十河氏の理事就任若しくは顧問就任を懇望する等混戰狀態を呈したが、十河氏が一切を辭退し又軍部、外務側の候補者も社內事務の關係から滿鐵側の主張を尊重し漸く最後の決定を見るに至つたもので理事增員は行はれずに結末をつけたものと見られる

鐵道關係異動
總局長、鐵道部長後任
その他幹部級異動免かれず

宇佐美寬爾氏理事就任と共に滿鐵々道部關係の人事が如何に動くかは最も注目すべき問題で既に各方面で下馬評が行はれてゐるが、一般的にはさして大袈裟な人事は行はれまいと觀測されてゐる、勿論既に辭表を提出してゐる羽田鐵道部長の後任および宇佐美氏が鐵路總局長を辭任した場合の總局長後任補充によつて相當幹部級に異動のあることは想像されるが、寧ろそれは佐藤應次郎氏が理事となつた場合よりも小範圍に止まるものと見られ、從つてまたそれだけに宇佐美氏の人事にはさして新鮮味を期待することも不可能であるとされてゐる、先づ鐵道部長の後任には宇佐美氏との關係から伊澤道雄氏が最有力視され總局長の椅子は宇佐美氏留任說もあるが、大體は選任說有力でその後任は軍部との關係もあり佐藤建設局長の轉任說を第一に、鐵道省時代から硬骨漢として知られてゐる佐原ハルビン鐵路局長等が擬せられてゐる

課長級の異動については未だ全く臆測の程度で、山口現鐵道部營業課長の總局運輸處長說もその程度を出です、たゞ石原現鐵道部庶務課長はこれを機會に永年の懸案となつてゐる海外出張を命ぜられて外遊の途に上るのではないかと見られてゐる、なほ運輸機關の統制による職制改正は人的一元化を見た今日として急を要すとの說があり、かつ拓務省對陸軍省の關係も瞭然としない今日早急實現は先づ不可能とされてゐる

滿洲國側具體案
今明日中に提示
北鐵交渉成立の曙光

【東京二十三日發國通】廣田外相とユレニエフ蘇聯大使との會見は準備が整つたので愈々今明中に行はれる事となつた、右會見においては滿洲國側の具體案が提出される筈で、蘇聯の態度如何では過去十四ケ月に亙る難交涉が急轉直下解決の曙光を見る事とならう

警察官異動
百餘名廿三日附發表

關東廳管下の警察官百餘名の異動は二十三日午後一時三十分發表された、うち署長級は左の如くである

依願免本官	公主嶺警察署長　警部　仲村延四郎
補公主嶺警察署長	撫順署長　警視　清水助太郎
補撫順警察署長	關東廳警察官練習所教官　金州署長　警視　星　武
補關東廳警察官練習所教官	關東廳衞生課勤務　警部　原田　貞一
補金州警察署長	關東廳勤務　警部　中川　義治

カラハン氏
對蒙工作
飛機自動車寄贈

【新京特電二十三日發】情報によればカラハン氏は、豫定の如く十一日入蒙、目下庫倫に滯在中であるが、十六日盛大なる式典のもとにソ聯側は蒙古人に國產飛行機及び乘合自動車を贈り、カラハン氏はこれを以てソ蒙親善の增進表象なりといひ、蒙古盟主ゲンドウン氏はこれを謝してソ聯の友情は蒙古の國礎強衞の保障なりと答へてソ蒙交驩を行つた

平等待遇に
蒙古人の歡迎

【新京特電二十三日發】興安軍官學校に採用されたる一蒙古人青年の語るところによれば
久しく舊軍閥の壓迫下にあつた蒙古民族が今日かくて漢民族と平等の待遇を受けることは日本帝國の絕大なる後援によるものであつて王道滿洲國が斯くの如く健全なる發展を遂げつゝあることは吾々國民の欣快に堪へない次第である、吾々は滿洲國の軍人としてこの要職に就いたことは光榮の至りで今後は身命を賭して三千萬民衆の生命財產を保護し一死以て君國に報ずる覺悟である

大藏男來滿

【東京特電二十三日發】大藏公望男は二十日二ケ月の豫定で滿洲へ向つた、每年の例で前議會の報告と現地情況檢討のためである

人事

▲植場鐵三氏（拓務省農林課長）二十三日入港香港丸にて來連
▲橫尾龍氏（播磨造船所工場長）同
▲納五平氏（日本ファイバ製造會社社長）同上
▲淺原源七氏（日本產業取締役）同上
▲林昌彥氏（鐵道省國計畫部長）同上
▲山本澄松氏（吉林驛長）同上
▲前田秀吉氏（日滿評論社長）同
▲慶應大學相撲部一行　十一名同
▲堀三也中佐（關東軍參謀）二十三日午前九時發列車にて新京へ
▲赤木顯次氏（人の道權中教正）二十三日出帆青島丸にて青島へ
▲小川順之助氏（大連市長）新京における軍部主催の定例協議會に出席のため二十三日午後四時二十分出發、二十五日午前歸任の豫定
▲殷同氏（北寧鐵路局長）二十三日入港大連丸にて來連
▲英蘇生氏（同局運輸處電信課員）同上
▲バーナード氏（伊太利飛行家）同上

七寶の柱 (66)
小島政二郎
岩田專太郎畫

樂しい二人 (三)

つてゐわ」
「折角だけど、晩飯の支度は要らないぜ」
「あら、どうして？」
「暫く振で、どこかへ何か食べに行かうよ」
「まあ嬉しい」
「その後で、映畫でも見に行かう」
「ステキだわ」
「ぢや――」
「行つてらつしやい」
露路の曲り角で、こつちを振り返つて、ニッコリ笑つて右へ曲るまで、靜江は見送つてゐた。
「お隣の小母さん、ちよいと私お風呂へ行つて來たいんですけど――」
「ああ、行つといで」
「ぢや、後をお願ひしますわ」
二時間ばかりして

「あなた」
「……」
「あなた」
「……」
靜江は、蚊帳の外に膝を突いてびつくりさせまいと思つて靜かに呼び起してゐた。「あなた」と云ふ言葉を口にするのが羞かしいやうな、嬉しいやうな心持がして胸がさきめいた。
――彼女が、輾、目を醒ますとやつと書き上つた。午前四時。十二時まで寢かして置いておくれ。
新妻枕下　　旦那さま
サイレンを合圖に起すこと。
こんな手紙が書いて置いてあつたのだつた。
「あなた」
三度目に
「うむ」
と、いらへがあつて
「ああ、よく寢た。何時？」
「十二時半」
「そいつア大變だ」
飛び起きると、千葉はすぐ洋服に着換へ始めた。
「あら、御飯は？」
「御飯を食べてゐちや、間に合はない」
「まあ、酷いことをしたわねえ」
「その代り、三十分餘計に寢かして貰つたもの。四時までには歸つて來るよ」
「ええ。何か旨いお支度をして待

「小母さん、どうも有難う」
「まあ、長いお湯だつたぢやないか。――あら、まあよく似合ふぢやないか」
目敏く、靜江は生れて始めての丸髷を見附けられて、そこへ立ち竦んでしまつた。
「向う向いてごらん。――おやおやさんかい？――女ッ振が一段と上つたよ」
「をかしくないこと？」
「をかしいどころか。私はさうから、お前さんには日本髮の方が似合ふと睨んでゐたんだが、私の見た目に狂ひはなかつたね。初々しい、奧さんが出來たこと」
「……」
「何かお奢りよ」
「……」
「嬉しさうな旦那さまぢやないか。だけど、靜坊、御披露なしはひどからう」
「……」
「今夜はたんと可愛がつてお貰ひ」
「厭な小母さん」
「ホホホ、御近所に三度山行きが澤山出ることだらうれ

滿鐵新理事素描

押と肚の人
宇佐美寬爾氏

◇…滿鐵理事に確定を見た鐵路總局長宇佐美寬爾氏は四十四年の東大政治科出身、鐵道省に永らく勤め大正九年四月滿鐵入社と共に運輸部貨物課長となり、昭和二年四月鐵道部長となつた時には完全に宇佐美閥といはれる程の勢力を鐵道部內に植ゑつけてしまつた仙石總裁の責任と共にその存在を喜ばれず左遷の形となつて、ハルビン事務所長に移されたが滿洲事變の勃發は必然的に氏を再び鐵道關係の仕事に必要とすることゝなり、東北交通委員會の委員長を勤めて後、八年三月鐵路總局長となつた
◇…從つてその經歷から言へば當然既に理事になつてゐて好い人ではあるが、鐵道省時代の經歷が禍ひされ前內閣時代は絕對的に理事就任も不可能の狀態に置かれてなり、今回の更任も大體佐藤應次郎氏理事起用に確定を見てゐたものであつた、氏の性格は陰性的といはれるが押の強さと肚の據つてゐることは山崎理事と共に滿鐵社員中の双璧といはれてゐる、しかもかつては滿鐵協定締結問題、最近では山海關列車直通問題等にも非凡の腕前を見せ、滿鐵理事としての貫祿は問題とするところない
◇…唯氏が兎角獨斷的であることゝ、氏が動くところ何か問題を持つてゐる如く思はせることに、氏が常に策動家のやうに一般から見られてゐるが、それは一面氏の力の偉大さを物語るもので、かつては前滿鐵理事十河信二氏も同じやうな立場から見られたことがあり、それは腹で仕事をしやうとする人が一般的に受ける非難と見るべきであらう
◇…今一つ氏について懸想されるものは所謂宇佐美閥である、事實氏は自分の直屬の部下を愛することが非常に厚く、鐵路總局長就任當時も所謂宇佐美閥として不遇の地位に在つた者を拾ひあげてなり今回の理事就任に際してもこの傾向がより甚だしくなりはしないかと見るものがあるが、これは餘りにも穿ち過ぎた見方である
唯だ從來の氏の立場は對立的な存在を他に控へてゐたため氏の仕事の能率を最も效果的にするため氏としてこの方針を執らざるを得なかつたものであると見るのが最も公平な見方であり今や滿鐵の鐵道關係の仕事を一手に握つた氏は今後あらゆる方面に明朗に積極的に、しかも氏の持前の押と腹とを以てその仕事を進めて行くであらうことを期待したい
最後に社外理事と社員理事の比較が云々される際滿鐵社員理事として就任する氏の責任はこの方面においても相當重いものがあることを附言する

篤實で謙讓
佐々木謙一郎氏

◇…今回宇佐美寬爾君と共に滿鐵理事に決定した佐々木謙一郎君は現に大藏省專賣局長官で大藏畑生え拔きの官吏である、銀行家佐々木勇之助氏の長男で生粹の江戸ッ子であり、明治十五年の生れだといふから今年五十三歲の男盛りである

大藏省出身の理事としては神鞭常孝君以來で、學校も神鞭君と同期の明治四十年東京帝大法科卒業だ
◇…神鞭君が本省關稅課長の時代に佐々木君は同省會計課長でそれまでは官歷も略ぼ併行し大體に於て大藏省の本流を泳いで居た神鞭君が橫濱稅關長に轉出したのと殆んど相前後して專賣局經理部長に轉出し、やゝ本流を離れた觀があるが、專賣局では爾來順調に累進し事業部長から長官に到達した
◇…官吏生活としては恐らくこれを以てゴールに入つて居たものと見るべく、本省では既に後輩の河田氏が次官となり、拓務次官としても後輩の藤井氏に至つては僅かに二、三ケ月の間に局長、次官、藏相と輝かな三段跳の名選手振りを示し、遙かに後輩の津島氏また既に次官となつた今日、佐々木氏も何時まで專賣局長官ではあるまい、此處らで官場生活をサラリと打切り多難な大滿鐵理事に轉出するのも却ていゝ機會を摑んだといふべきであらう
◇…人物は神鞭君と略ぼ同型の溫厚篤實、寧ろ一層謙讓にした樣な人である、但し風手は神鞭君の端麗な貴公子振りに比し佐々木君は魁偉にして野人味を帶びて居る、これまで滿鐵とは直接に緣故がなかつたが、唯その令弟和三郎氏（工學士）が顧問斯波忠三郎男の長女を娶り分家獨立して居るのが緣故といへば緣故であらう
◇…滿鐵理事としての手腕は果して何んなものであらうか、若し經理方面を擔當すれば今の大藏本省當局者がいづれも後輩だけに折衝上非常に圓滑に行くとだけは間違ひあるまい

蛇角

◇政府が振り出した十大約手。
◇その內何パーセントが支拂はれまた何パーセントが空手形か。
◇唯わかつて居るのは陸海軍の要求ある手形だけが確かな事だ。
◇肅正、淨化、農村救濟、產業樹立、みなこれ空手形の惧れあり。
◇信用潔癖の現內閣、國民は嚴に監視を要す。
◇開放しラヂオといふのが發明された、今に世界中が耳になる。
◇便利なやうだがまた煩さいことにもなりさう。
◇擴聲機の忝しさに耳掩ふ昨今。

來連した殷北寧鐵路局長（×印）

花の興安嶺・探涼・縱走 ㈤

高原の强食弱肉 虻の敵・八足の蜘蛛 造化の神の配劑は至妙

—加藤特派員記、山口特派員撮影—

オロチヨン

興安の分水嶺から流れ出る各支流へばクイル河、ハイラル河、チヨール河、ヱニ河等の流域には今なほ愛された蒙種が百獸と恐ろしい生存競爭をしながら興安嶺狹しと自然兒そのまゝの生活をしてゐる、同樣この虻にはへきえきするらしく、山中さかんに生木を焼いてこれが驅除につとめ、その火が山火事の原因だつたりして、とにかく虻による被害は寒心の外はない、そのオロチヨン族の間では最も人道的な犯罪を犯した場合、この虻による刑罰があると云ふ

◇…即ち裸體のまゝ手足の自由を束縛して日中立木に縛りつけ虻の侵略に任せると云ふので、鐵砲の鉛丸の方が人間の命より大切だと云ふオロチヨンの生活斷相としていかにも興安の山奥者種らしい處刑だとゾッとさせられる、白樺かなんかのスク〳〵のびた山地を背景に自由を失つた裸體の犯罪者が虻によつて片づけられて行く……虻は全くひさてなしだ…◇

かくて殘忍限りない小さい翅を持つ惡魔の群、牛馬の血に北叟笑む花園のギャング、虻、かうなるとあらゆる憎しみ一に虻の上にかゝる、結果として悠久自然はひさで

八足の蜘蛛

ない輕蔑の意味で…を車輪に無數放つた、暗色で小さなくい、大きくて黑いくも不氣味な灰色の胴體に黑びかりのする八本の足を持つくも、袋の中に引きり込むくも、それ等が特命を受けて一齊に得意の捕獲網を花と花、葉と葉の間に張りつめる、そして甘い蜜に醉ふ小蟲をはじめ、虻の巧妙な捕獲に引掛ける、虻もかうなると全く赤子同然、手もなくがんじ搦めに捕られてしまふ、草原に營まれる强食弱肉……自然界の掟はこゝにも峻烈な外貌を見せる。こゝにも花園のギャングも結構けの形だ

◇…まあいやーん…あたし花は好き、花に不足はないの、けど蜘蛛つて嫌よ—さ……これはお孃さん達の悲鳴ではなく實にギャング虻の悲鳴なのだ、呪はれの蜘蛛「お前はその醜惡な姿體を花園から消せ」

造化の神は

飽まで紳士好き、その點でベーアメントの彼女達さオール・セーム…◇

結果として選ばれて高原の花園に登場したのがあの可憐な小鳥である、これなら虻も歯は立つまいしお孃さん方から呪はれた醜ぐもも消して異れる、それに小鳥は唄ひ手だ、花の蔭なステーヂに華々し

百花の匂に

くテビユする、このシーズンもつさも中を秤かせてゐるのが新界のダンテイ振である

◇…スマートなタキシードで蒼空を縱に横に斜に丸く自由に切つて花さすれ〳〵に飛び交ひさまツイさ小虫を、虻を、蜘蛛を啄んでくれる、その他百舌鳥、雀等、あらゆる小鳥が樂しげに飛び廻つてゐる、かくてこの滿ち、あらゆる花瓣の御化粧に美々しく着飾つた興安の花畑も仔細に見る時には全く我々社會と變りなく生存競爭の生々しい血沫があげられてゐる事が判るであらう、そこにまた興趣盡きない大自然の偉大さを悟り得る…◇

しかしこの虻の活躍範圍は前述の如く濕地々帶並びにすつと山地に這入つてからがその甚だしい事で例へば興安、イルクテを中心とする附近丘陵はその被害は大した事はない、從つて山の小屋運動が起きても虻の棲息しない處を充分選み得る、とにかく興安嶺は廣いのである。(高度は四十五萬里より北方約二十キロの密林地帶)

全滿の映畫館が總動員で應援

當選者への副賞・優待券など

本社 配役懸賞募集の波紋

本紙連載中の小島政二郎氏作新小說「七寶の柱」が新興キネマ秋季大作として映畫化されるに當り、映畫を飾る主要三女性、ふみ子、かほる、お梅の三役を新興スター桂珠子、中野かほる、水原玲子の三女優は如何に配役するかとの本社の懸賞募集は社告發表と同時に果然愛讀者間に旋風の如き興味を捲き起し至る處で「ふみ子は桂だ」「いや中野の方がいゝ」「水原のお梅は動かない處だ」等と「七寶の柱」ファンの囁きが交され、盛夏七月の書休みは完全に

本社の配役懸賞募集の話で持ち切つてゐる有樣であるが、大連に事務所を置く新興キネマ滿洲出張所では本社のこの興味深い催しに絕大なる贊意を持ち、眞出張所長は新興關西支店と連絡の結果全滿各地の新興系統映畫館十二館を總動員して本社の催しを應援贊助することに決定、懸賞當選者への副賞本紙愛讀者の鑑賞優待、その他種々の贊助方法について各地常設館と連絡打合せ中であるが大連、奉天は勿論、遠くチチハル、ハルピン、吉林の常設館までが一丸となつて手をつなぎ全滿一齊に同一步調をとることこそは滿洲映畫界始まつて以來今回が初めてゞ本社の配役懸賞募集が如何に興味深いものであるかを力强く物語つてゐる

なほ今回本社の催しを應援することゝなつた全滿新興系映畫館十二館の所在地及び館名は次の如くである

(大連)映樂館、朝日館(旅順)昭和園(鞍山)演藝館(奉天)新富座(撫順)樂天館(安東)安東劇場(公主嶺)公會堂(新京)新京キネマ(吉林)日滿會館(ハルピン)哈爾濱座(チチハル)共樂館

協和會中堅組に革新運動起る

幹部の處置にも不滿

【新京特電二十三日發】民族協和の先驅者として民衆の輿望を擔ふ滿洲國協和會より山田總理科長以下吉田昌松、紀井一等に格まる公金費消の不正事件はその後憲兵隊の取調べ進展に伴つていよ〳〵その犯罪事實が明白となつた模樣で三千萬民衆の指揮に當る該團體がかくの如き不正事件の發生を見たことは甚だ遺憾として識然民衆の間には非難の聲が猛烈に擡頭してゐる、神聖なる協和會がある二、三の不良分子の不正に因つて汚名を四圍より投げかけられるのは今後の活動にも一大支障を來すと共に、近來輕々として傳へられてゐる同會の惡風評がこれによつて事實化され、創立當主二星霜その間民衆の怨嗟となつて活動する信望も遂に水泡に歸した譯である、右不正事件の暴露により隊てより會不純分子に不滿を抱きつゝあつた同會中堅分子間には、今回の事件に對する幹部の處置に對しても少なからず不滿を抱き、果然內部の革正運動を起さんとする機運が擡頭し、二十一日より引續き協議室に於て善後策を協議中である

總務處紀井一次長は元旅順青年聯盟首領であり、吉田昌松は元大連市役所に勤務し、大連に於いては相當害毒を流してゐる模樣で彼の不誠意に泣かされたるものも少からずと傳へられてゐる

慶應相撲部一行十二名來る

慶應相撲部梅澤主將以下十二名は來る二十五日午後四時より電園下殿設土俵に於いて本社後援の全大連軍と對抗相撲を行ふため二十三日入港の香港丸で同相撲部先輩小林武次郎、神崎淙一、桐山勝治三氏引率の下に淺見淺一、藪田元治、濱瀨成美氏等多數相撲關係者及び三田會員等の盛んな出迎へを受けて來連直に大連神社に詣で兒玉町滿鐵社員宿泊所に投じたが、一行を代表して小林氏は語る

單獨で滿鮮遠征を企てたのは今回が始めてゞす、先般相撲部幹事が私の處へ來られて是非滿鮮遠征を企てたいから何分の盡力をたのむと言ふことだつたものですから、各方面と折衝の結果來滿することになつたのです、勿論相撲行脚と言ふこともありますが卒業期を控へて居る學生達の新興滿洲國見學がその主なるものであります、部員中二、三故障がありまして來連不可能となりましたが、先般開催の關東學生相撲大會個人決勝戰に第二位となつた梅澤以下部員も總動員致しました、先づベストメンバーと言つても好いと思ひます、スポーツマン・シップで正々堂々と戰ふつもりです、どうぞ貴紙を通じて在滿の皆樣によろしく御傳へ下さい

尙午前十一時より滿鐵地方部學務課體育係室に於いて慶應側より小林、神崎、桐山三氏、全大連軍より淺見、濱瀨兩氏集合種々協議の結果兩軍出場選士を十二名として之れを三組に分けて四回戰を行ひ、右對抗試合終了後全員のトーナメントを行つて個人優勝者を決定することゝなり、審判は小林武次郎、神崎淙一、淺見淺一、藪田元治、柴田嘉雄、吉原政紀、岡田菊次郎平野清八氏となしメンバー交換の結果兩軍選士左の如く決定した(寫眞は一行)

▲慶應軍　監督桐山勝治、大將梅澤正治、副將五百木憲之、飯野清雄、柴田尙武、武田信近、齋藤博、伊丹正治、山內恒夫、矢澤豐作、今村常次、名倉厚、先鋒入江大次郎

▲全大連軍　監督櫻井弘之、岡本慶吉、マネイヂヤー小林國雄、大將瀨川松次(滿鐵)副將山本榮次郎(滿鐵)古國定一(大警)水島種吉(滿鐵)高井淸治(市中)中西逐生(大警)鬼塚正可(滿鐵)鹽田一夫(滿鐵)英一雄(市中)秦元春(市中)森外一(滿鐵)先鋒麻生滿(補缺全大連軍)明石、前田、大野、神山、川上、有贊、高橋(以上滿鐵)

滿人の鷄泥棒

懷中でコケコッコー

二十三日午前三時頃伏見町附近を通る擧動不審の一滿人を通りがかりの小崗子警察が發見、取調べやうとすると滿人の懷から「コケコッコー」と甲高い聲と共に鷄が二羽飛び出したのにびつくり、直に本署に留置嚴重取調べて見ると、右は劉鍾明(二)といふ小僧で、最近伏見町花園町附近の日本人宅から專門に鷄を泥棒して歩いてゐたものと分つた

尙劉は監部通六九吳服商洪來永その他數軒から反物を詐取してゐたことも分り他に尙餘罪多數ある見込みである

戀に狂つた弟に更生を誓はす姉

孝行藝者の一富さん

富目的な戀に狂つた弟の家出事件から苦界に咲く美しい花一輪が發見された——市內磐城町十一番地三井吳服店三階居住德重トク五男で信濃町市場事務員六郎(二)は信濃町一一四老松クラブの元ゲーム取り大藤光子(二)と戀に落ち、家庭も職業も顧みず盲目的な戀に突進してゐたので、母親トクは常に涙をもつて子を諫めてゐたが、去る四日夜戀に狂つた六郎は遂に家出し

行方不明

となつた家人の搜査願により大連署で搜査の結果二十一日午後四時ごろ大連神社附近を徘徊中を美濃町派出所佐伯巡査が發見、派出所に連行取調べたところ身は苦界にあるとはいへ、今の世に珍しい感心な姉を持つてゐることが判明、早速派出所に呼び出された姉から想々と

涙の意見

をされ道が戀に狂つた弟も翻然悟り、警官の前に更生を誓つたといふ美しい情景を描き出した

感心な姉として警官を感激せしめた女性は市內濱町料亭淺月の抱妓一富こと德重千代(二七)さんで、今から八年前柱と賴む實父に死なれてから女の細腕で母と兄弟二人の一家を背負つて起ち、兄を旅順中學に通はせ、現在では中央大學に在學させてゐる、數年前母と弟を大連に呼び寄せ

孝養盡す

傍ら兄弟の教育に身を犠牲に働いてゐるといふ感心さ、弟六郎を調べた警官もすつかり一富の心掛に感激し、早速一富を派出所に呼出し說諭させたところ「姉に濟みません、きつと更生致します」と警官の前で誓ひ姉一富に引取られて行つた

一般對學生陸上

學生軍三度連勝す

【甲子園二十二日發國通】日本陸上競技聯盟主催第三回一般對學生競技大會は秋の日米對抗競技の登日本遠征を控えて二十二日午後十時甲子園において擧行、雨上りでコンデイシヨン惡く、好記錄は見られなかつた、經過左の如し

▲百米　1吉岡(一般)一〇秒五　2谷口(學生)　3佐々木(一般)　4執行(學生)

▲棒高跳　1大江(學生)四米一〇　2高野(一般)小長谷(學生)　3天野(一般)　4松本(學生)

▲千五百米　1田中(學生)四分一〇秒四　2岩淵(學生)　3栗本(學生)　4內田(一般)

▲砲丸投　1西村(一般)一三米二八　2田中(一般)　3加藤(學生)　4神代(學生)

▲高跳　1柳井(學生)一五秒三　2淺川(學生)　3福井(一般)　4福田(學生)

▲走巾跳　1原田(學生)七米五一　2大島(一般)　3月上(學生)　4福田

▲四百米　1鈴木(學生)五〇秒2　西(一般滿洲)五〇秒三　3今井(一般)　4柳(學生)

▲槍投　1長尾(學生)六一米六九　2鈴木(學生)　3岡井(學生)　4木村(學生)

▲四百米リレー　1一般(佐々木、大島、西(滿洲)吉岡)四二秒二

2學生、(執行、近藤、原田、谷口)

▲八百米　1青地(學生)一分五八秒五　2天近(一般)　3黑澤(學生)　4栗本(學生)

▲二百米　1吉岡(一般)二二秒四　2谷口(學生)　3西(滿洲一般)　4執行(學生)

▲走高跳　1木村(一般)一米九〇　1武內(一般)　1桝本(學生)　2金木(學生)

▲圓盤投　1藤田(學生)四〇米一三　2藤本(學生)　3板橋(一般)　4久內(一般)

▲三段跳　1原田(學生)一五米一六　2大島(一般)　3戶上(學生)　4山縣(一般)

▲四百米中障碍　1市原(學生)五六秒2大野(學生)　3外山(一般)　4福井(一般)

▲鐵槌投　1塚本(一般)四四米七〇　2沖田(一般)　3阿部(學生)　4木戶(學生)

▲五千米　1丸山(一般)一五分五八秒二　2竹中(學生)　3小林(一般)

▲千六百米リレー　1一般(増田、天近、今井、西(滿))三分二七秒四　2學生チーム

かくて總點九五對七五で學生軍三度優勝(採點法、四、三、二一の順)

滋强飲料 セーピス

京釜線不通

罹災民は數十萬

南朝鮮・豪雨の被害

【京城二十三日發國通】南鮮地方は今尙は降り續けてゐるが漸く峠を越した觀があり、洛東江各支流及び榮山江は二十二日夕頃から漸く減水しはじめた、被害の最も大きいのは洛東、榮山兩江流域で洛東江流域は未だ減水せず沿岸各警察署消防隊總動員で警戒に努めてゐる、慶尙南道、北道、全羅南道の罹災民は數十萬を下らざるべく、死傷者は今のところ判明したのは十餘名に過ぎないが相當多數に上る見込みで、又鐵路や道路の浸水……その他家屋の流失、浸水等數知れず交通は今尙杜絕してゐる、南鮮松汀里以南及び京釜本線も未だ開通せず數千の旅客は釜山、大邱に立往生し鐵道局では炊出しをする等混雜を極めてゐるが復舊までには尙は兩三日を要する模樣である

南臺灣地方暴風雨被害

【高雄二十三日發國通】臺灣南部では去る十七日以來の暴風雨で嘉雄州は各河川氾濫し堤防の決潰道路の崩壞等多數に上り、二十二日正午迄に判明したところに依れば倒壞家屋一千戶以上に達し死者行方不明相當ある模樣である

家傳 根療灸

●病…根切れ…健康←灸　淋病・胃腸病・神經痛　婦人病・呼吸器一般

特許「灸點探索器」完備　榮町二號井ビル電話八五三一　宗家 原田灸根療院　電車(惠比須町停留所北側)

州內選手決定

對州外水泳戰

滿洲水泳協會主催の州內外對抗水上競技會は來る二十九日午後一時より奉天プールに於いて開催するが、州內軍は二十二日大連プールに於て記錄會を開催した記錄を參考として左の如く選手候補を決定した

◇自由型　柳憲淸(旅順中學)太田淸(大連商業)小平優(大連商業)熊野雪雄(滿鐵工場)佐藤山三郎(大連一中)岡村眞文(一般)大藤正巳(國際運輸)史奧陸(大連二中)

◇平泳　史奧陸(大連青年會)樋口重雄(大連一中出)飯島(大連青年會)鶴田義行(滿鐵)

◇背泳　千頭(一般)細川淸(大連商業)

なは監督は新保篤雄、岡田正明兩氏に決定し選手候補者は連日午後四時より大連運動場において合同練習を行ふ由

淸水川一行來滿不可能

大日本相撲協會淸水川以下一行は臺灣巡業終了後朝鮮を經て來滿するとになつて居たが種々協會側の事情で來滿不可能となつたので朝鮮打ち上げ後歸京することゝなつた、尙來年は東西合同大相撲で來滿の豫定である

大連區長會議

二十六日午後四時半より大連市會議場において區長會議を開催、事務上の打合せを行ふ害

市中敷地貸下

大連市立中學校舍の敷地下萩町並に下葵町一萬二千八百坪の貸下は二十三日認可あり、近く起工の害

橘立町ボヤ

二十三日午前一時半頃橘立町七滿人飲食店山方より發火隣家にまで延燒の不穩火したが、原因は煙草の不始末から、損害小洋四千圓の見込

天氣予報

北の風晴時々曇り

二十四日

滿潮(午前八時二五分　午後八時二五分)

干潮(午前一時〇〇分　午後二時三五分)

各地溫度

二十三日午前十一時

大連	二九	奉天	二八
旅順	二九	新京	二七
營口	二九	新義州	三〇
ハルピン	二六	承德	

今日の小洋相場(十時半)

金百圓につき百十九圓三十錢

丹下左膳 (173)

新講談　林不忘作　小田富彌畫

お迎へ駕籠(三)

田丸主水正は、必死につゞけて

「御承知でも御座らうが、日光什寶のうち、先づその筆頭に擧げられるのは、本坊輪王寺に納めある開山上人御作の、藥師佛御木像一體……」

と主水正は、まるで、そのあらたかな佛像に面と向かつてゐるかのやうに、恭々しく一禮した。

「開山上人、諱は勝道。日光山の開祖で御座つて、姓は若田氏、同國芳賀郡のお生れですナ。今を去る千百餘年、延暦三年二荒山の山腹において、桂の大樹を見つけ、それを、立木のまゝに千手大士の尊像に刻まれたが——」

「何だい、お開帳かい？こいつ、

髷を結つてる坊さんなんだね？」

お美夜ちやんの手を引いたチョビ安が、何時の間にか上がつて來て、さう言つて横手の壁を背に、お美夜ちやんと並んでちよこなんと坐つた。

「家の前には、この長屋に用もありさうのねえ立派な駕籠が、止まつてゐるし、屋内にはまた、抹香臭えお談義が始まつてゐらア。ヨウ作爺ちやん、泰軒小父ちやん、これは一體、どうしたといふんですイ？」

チョビ安は圓い眼をキヨト〳〵させて、作爺と泰軒居士へ、交互に問ひかけた。

二人とも、答へない。

見向きもしない。

それどころではない……といつた一種切迫した空氣が、室内に立ち罩めて。

お美夜ちやんとチョビ安の歸つて來たことさへ、人々の意識にない樣子。

それよりも今。

まるで別人のやうな、急激な變化を見せてゐるのは、この家の主人作爺さんこと作阿彌である。

平常は眠つてゐるのか、覺めてゐるのかわからない眼が、かつと開き、活々と燃え上がつて、いつも草鞋の裏のやうに生氣のない顔が、今は何物かに憑かれたかのやうに、明るい輝きを點してゐるのだ。

病みほうけた身體さへシヤンとなつて、スウツと肩を伸ばし、端坐の膝に兩手を置いた作阿彌、主水正の言葉をツと遮つて、夢みる人のやうに言ひ出した。

これはもう、トンガリ長屋の作爺さんではない……當代に名だゝる名木彫家作阿彌の、藝術心に燃える姿。

「左樣——だが、お話しの開山上人の藥師佛は、二荒山の桂の大樹を、立木ながらに手刻したものでは御座らぬ。後に歌ケ濱において、その同じ桂の餘木を用ひて彫らせられたのが、件の藥師の尊像ぢやと承つて居る。ハイ、まことに古今の妙作」

泰軒先生が無言のまゝ、深く頷いた。田丸主水正はお株を取られた形で、默つてゐる。

チョビ安とお美夜ちやんは、常と違ふ作爺さんの態度に、一體何事かと、飽氣にとられて見守るばかり。

「日光には、嘸か弘法大師御作の不動尊の御木像も、ある筈ぢやが。あれは、寂光寺の寶物で御座つたかナ？」

「はツ」

主水正は、かしこまつて、

「そのほか、慈眼大師の御誕生佛、釋尊苦行のお木像、同じく入涅槃像、何れも稀代の名作に御座りまする」

「承つて居ります。命のあるうちに一と眼拜觀したいものぢやと、作阿彌一生の願ひであつたお品々ぢや」

「サ、それらを親しく御覽になれようといふもの。その上、腕に任せて神彫をお彫なされば、それらの名品と肩を並べて、世々生々傳はりまするぞ、作阿彌殿……サ、お迎への駕籠が、參つて居ります」

女と髯

蒲田得意の髯物シリーズ最近作品で髯の舞踊團長を繞つて情熱の舞踊家と純情の下宿の娘が戀の三ツ巴を演ずる監督は新進佐々木康、江川宇禮雄の主演で、小林十九二、坂本武、日守新一、大塚君代、小池政江が助演し、久々で龍田靜枝も一役買つてゐる、中央館次週上映【寫眞は江川と小池】

えいぐわとえんげい

桂、中野、水原に誰の役を振るか

"七寶の柱"配役募集

本紙連載中の小島政二郎氏作「七寶の柱」はいよ〳〵新興キネマ秋季超特作として男女オールスターキャストで作成されることとなり本社では社告の如く劇中に躍る主要三女性の役を現代劇部桂珠子、中野かほる、水原玲子の三スターに讀者の希望によつて配役すべく八月五日締切で懸賞募集中であるが、各々性格の異つた三女性を各々相異つた演技を有する三女優に配役することとて讀者より非常な興味を以つて迎へられてゐるが、讀者自ら映畫監督或は小說家の立場にあるものと假定し桂には誰の役を振るか、中野には、水原には……最も適切なる配役を行つた上官製ハガキにて本社事業部宛應募されたい

竹本叶太夫一行 歡迎淨瑠璃大會

廿五、六兩日檢番ホールで

大阪文樂竹本叶太夫一行は二十三日入港の香港丸で來連花屋ホテルに投宿したが、二十三日夜は當地素義會有志主催の登瀛閣に於ける歡迎會に臨み廿五日より二日間市內美濃町大連檢番ホールに於て素義會主催の歡迎淨瑠璃會に出演することになつたが、叶太夫は名人故攝津大掾の高弟として大阪文樂座で修業し遂に最高の地位に上つたが、數年前文樂座を退いたものである、今回の來連には竹本佐太夫、竹本文太夫、鶴澤友造、豐澤富平師等が同道してゐるが、二十五日の番組は左の如くである

一、御祝儀　入登
一、十種香の段　喜樂(糸旭勝)
一、沓掛村の段　翠香(糸旭勝)
一、本藏下邸の段　竹本文喜太夫　糸豐澤富平
一、新口村の段　竹本佐太夫、糸鶴澤友太郎
一、尼ケ崎の段　竹本文太夫、糸豐澤富平
一、酒屋の段　竹本叶太夫、三味線鶴澤友造、琴鶴澤友太郎

新興時代劇 水戸黃門 映樂館上映

「忠臣藏」に「荒木又右衛門」それに、「水戸黃門」の三つは日本映畫界始まつて以來幾度となく繰り返して作られてゐる、この中で「忠臣藏」と「荒木又右衛門」は歴然たる事實があり物語りは大同小異であるが「水戸黃門」は常に新らしい物語が描かれてゐる、天下の副將軍の權威と助さん格さん、或ひは朝比奈彌太郎の武勇さが常に我々が夢に見る絶對の力を示して大衆を喜ばせる、この點に「水戸黃門」はまだ〳〵大衆性を失つてゐない、新興キネマ夏季特作「水戸黃門」も竹井諒の原作、押本七之輔の監督、松本泰輔主演で又新しい話をエクランに描き出してゐる

元祿五年の春、朝比奈彌太郎、大塚匠彌の兩名を供に諸國遊歷の途に就いた水戸光圀は相模國北條出羽守の領內に於て偶然金塊密輸團のあることを知る、密輸團は豐家浪人岩井磐五郎と岡崎藩家老篠馬平左衛門が首領となり、女盜お蓮が參謀格であるが光圀一行は大膽にもその巣窟に忍び込み、支那への出帆を控へて遂に密輸團捕縛の大活躍を演ずるが、磐五郎はお蓮に救はれて岡崎藩に逃れ、お蓮は更に黃門一行を暗殺せんと岡崎街道を走る……これが前篇の略筋である

黃金狂時代の現代社會へ山吹色の小判密輸といふテーマーを投げつけた竹井諒の原作には多分に皮肉が含まれてゐるがグロテスクなメークアップをした小金井の磐五郎一味の密輸團と「頭が高い、さがれッ」と叫ぶ黃門一行とのチャンバラは完全にこの皮肉を無視して單なる活劇をつくり上げてしまつてゐる、監督押本七之輔にこの皮肉を生かすだけの手腕がなかつたのか、或ひはわざと單なるチャンバラ物を作るべく最初から皮肉を無視したのかは疑問であるが、少なくともインテリ・ファンはこの皮肉を中心としてくれた方がより一層面白く觀ることが出來たであらうと思はれる、映畫的にはセットの粗末さが第一に目につく、松本泰輔の黃門、阪東扇太郎の朝比奈、松本田三郎の大塚匠彌、小金井の磐五郎、衣笠のお蓮、何れも平凡な演技、唯わけもなく肩がこらずに見られる映畫である—S—

財界一言　重要な關心事
平津の邦品が安い

滿洲、上海事變以來、一時衰微の傾向にあつた大阪川口商人の對支貿易活動は最近にいたつて目覺しく盛り返し、當時に倍した活躍力を示しつゝあると傳へられてる、由來川口商人は大口取引を以てその特長とし、從つて輸出商品の製造元に對しても大量商談をなす結果一般商品とは比較にならぬ低廉さを以て取引され、おのづから消化市場においても、斷然他國品を壓倒し、これらの追隨を許さぬ廉價を以て賣捌かれて居る。

◇

最近平津市場を一巡して來た一貿易商の談によると、北平の東安市場における商品の七割までは日本品であるが、その價格の廉價さにおいては遙かに大連市場を凌ぎ、種類によつてはその半額程度のものさへある、しかも品質においても大連市場のものに比して何等遜色を示してない、畢竟大量取引による結果と見るべきで、この點大連はじめ滿洲側の商人においても大なる注目を拂ふの要がある。從つて通車問題解決後の現在においては、平津間の支那商が滔然として對滿貿易を企圖し、啻に自國產品のみならず、進んで日本品を以て在滿の邦商と角逐すべき意氣込さへ示して居るといふ。

◇

本來、日滿取引と日支取引とは關稅その他の條件において當然相當の開きがあるべき筈であり、加ふるに日滿現在の關係よりも日滿取引の方が日支取引に比して必然的に有利であらねばならぬのだが、しかも實情は甚だこれを裏切つて居る、これは在滿貿易業者の深く考究を要する重要案件で、彼我此の如き相違に對して明確にその事情を研究する必要がある、目下奉天で開催中の見本市は、その終了後さらに天津に於て開市を計畫してる、時節がら極めて適切な思ひつきである、かの地における邦品進展の事情を熟察すれば啓發さるゝ處も少くあるまい、これと共に在滿の商人側に於ても忽諸に附し得ぬ問題たるを認識されんことを望んで歇まぬ。（高松生）

內地勞務者を統制
恒久的施設具體化
◇……主要三地に收容所を建設

滿洲土建協會では滿洲における內地勞務者諸職工の需給關係の統制を計り、滿人諸職工に對する調節も充分に行つてゐるが、滿洲土建界の進展活況に伴ひその必要益々多く一時的應急手段のみでは不充分となつたゝめ、遂に恒久的施設を設けることになつた、即ち

一、日本人勞務者の招來斡旋に努むること
二、日本人勞務者の收容をなすこと
三、需要者の申込に應じ得る勞務者の供給をなすこと
四、勞務者の善導及統制、監督を行ふこと
五、勞賃又は工賃の公定をなすこと
六、日本人勞務者の需給統制
七、滿人諸職工人夫の訓練及指導をなすこと等

以上の目的達成の一端として今回愈々奉天、新京、大連に內地現業員供給所を建設することになつたが既に原案は出來上り近々委員會に附託決定を見る筈であるが、工費總額は三ケ所にて十五萬圓內外で、敷地一千坪、煉瓦建、平家建坪三百六十五坪、收容者約二百名に上る見込みであり、同所に內地勞務所を恒久的に收容して勞力注文主に對し即時供給の可能性を發揮すると共に勞働統制を行ふとのことである

小爲替有効期
駐滿軍に限り　百廿日に延長

【新京特電二十三日發】滿洲國駐屯の日本軍隊に宛てたる日滿小爲替證書の有効期間は、從來六十日であつたが、今回特例を設け當分の內發行の日より百二十日有効として明二十四日より實施することゝなつた

大連商議役員會
二十四日開催

大連商工會議所では二十四日午後三時半より商議會議室に於て定時總會を開催、過般の役員會で決定した八年度收支決算案及び缺員中の常議員二名補選の件を附議決定の筈

滿洲化學工業　創立總會開催
廿三日社員俱樂部で　專務千秋氏常務二見氏に決定

特產界に一エポックを劃するものとして期待されてゐるアルコール抽出法による新油房、滿洲大豆工業株式會社の創立總會は、二十三日午後一時半より滿鐵社員俱樂部に開催、滿鐵側より根橋計畫部長、奧村業務課長、世良審査役、堀監査役、佐藤博士および千秋寬氏、合同水產側より二見松三、淺原源七氏ら出席、滯りなく議事を可決して午後三時散會した、新會社は資本金百五十萬圓で滿鐵が半額の一萬五千株を持ち殘りは日產系の合同水產が一萬株、味の素二千株、三井、三菱、豐年各一千株で重役は次の如く決定した

▲專務　千秋寬（滿鐵）
▲常務　二見松三（合同水產）
▲取締役　三宅川百太郎（三菱）南條金雄（三井）鈴木忠治（味の素）杉山金太郎（豐年製油）世良正一（滿鐵）
▲監査役　淺原源七（合同水產）堀義雄（滿鐵）
▲技術顧問　佐藤正典

新會社の寺兒溝工場は既に完成し目下試運轉中で順調に行けば八月一日より正式に運轉にかゝる豫定であるが、同社の能力は一年に三萬噸の大豆を處理しこれより

ソヤレック　七四%
豆油　一四%
レシチン　一%

を製造するものである

〇〇統制會社
設立更に延期か
複雜な問題が發生して

〇〇統制會社設立に關してはさきに奧村滿鐵業務課長が上京して日本政府との打合せを了し日本側の意見の一致を見たが、滿洲國側との間になほ幾多の疑問を殘してゐるので、二十日新京に關係者の協議會を開き、滿鐵側より山崎理事、谷川監理課長、奧村業務課長、八木監査役、增水、樋口兩主任ら出席した、しかし次ぎから次ぎへと複雜な問題が發生してゐるので、二十日の會議でも纏まらずに滿鐵側の一行は歸連した模樣でなほ數次の會議を要すべく、この模樣では延期された設立時期たる十月一日も覺束なく或はそれよりなほさきに延びるのではないかと見られてゐる

埠頭設備增大方
對策を協議
大連海運聯合會が

輸入貨物激增の結果大連港における陸揚げ荷繰り作業とかく敏活を缺き、埠頭の各機關能力がこの情勢に伴はず沖待船の增加、碇泊時間の延長を招來し、海運業者、荷主の蒙る損害多大なるに鑑み、大連海運聯合會では去る二十一日役員會を開催、種々對策を練つたが結局各自にて荷役狀況、損害程度その他の具體的材料資料を蒐集し來る八月二日の役員會に持寄り、その後に滿鐵當局に善處方陳情をなすことになつたが、最近輸入貨物の激增を表示するものとしては埠頭取扱輸入貨物の手數料金は七月十六日のみにて十二萬三千三百九十八圓の多額に上り開港以來の記錄を作つたとのことである

滿洲油房工業に就て
大豆懇話會席上講演概要（三）
日清製油專務　本田兵一

世間には現在の滿洲の丸粕油房は既に衰へ甚しく時代の進運に伴はないから自然衰亡の運命を有つものである、これに大切な大豆消化の大任を任せてよいであらうかとの反問があるかも知れない、成程滿洲油房は企業上から見れば資本投下の價値は少いかも知れぬが、需要さるゝ豆粕、豆油の賣れ行き方面から見れば現在の丸粕油房は決して一朝一夕にして滅亡するものではない、寧ろ昨今の環境から推せば大豆消化の上に於て益々重要なる役割を演ずるものと思ふ、然も丸粕工場は機械依據として工業としては極めて幼稚且つ單純のやうであるが、これは技術方面から見た場合のことで、これを經營上から見れば、其の製造過程には機械と人力との調和に申分がなく苦力等も穩られないやうに仕組まれてゐる關係から工賃が安くあがるといふ大なる強味がある、豆粕の大部分が肥料として消費せらるゝ間はこれ以上改善の餘地が乏しいと思ふ、なまじつか技術的の改善をしたゝめに工賃が高くなつた場合は豆粕の製品が賣れないことになる恐れがある、現在の油房の生命は決して人の心配する程短いものではない。

…◇…

然らば果して滿洲油房の製品たる丸粕が今後共どし／＼多量に輸出される見込ありやとの質問が當然起るであらう、事實豆粕の輸出は昨年度までは遺憾ながらどちらかといふと漸減の情勢にあつた、今その漸減の理由を考へると豆粕の輸出先は前述の如く最近七ケ年の平均に於て日本向七三・三%、支那向二二・六%であつて、何といつても最大の顧客は日本である、支那は二番目の顧客である、この最大の顧客たる日本の豆粕需要が逐年減退したことは、米や生糸の暴落による農村の疲弊が原因してゐることも勿論だが、最大の原因は硫安の出現によることは否むことが出來ない、硫安は豆粕に比して割安であつたために肥料としての豆粕の地盤をヂリ／＼と蠶食し來つたのである。

…◇…

然しながら、豆粕は日本農家が多年使ひ慣れた安全にして有效なる肥料として全幅の信賴を受けてゐるのであるから、値段が今年のやうに安くなつて大體他肥料との値段の相場がとれゝば必ずや豆粕の需要が起り、相當の輸出增加を期待し得ると信ずる、現に昨年度の日本向豆粕は僅かに七十萬噸といふ近年にない不振を示したが、本年度は六月末に於て既に九十萬噸の輸出をみて居り、本年度末の九月末には百萬噸に達するのではないかと考へられる、若し不幸にして歐洲向輸出不振に陷るやうな場合には原料割安、製品割高の現象が必ず出現して、往年の日本向豆粕百五十萬噸に上り、豆粕全盛時代を再現し得るものではないかと想像し得るのであつて、今日の如く歐洲向輸出大豆に懸念ある際に於ては大豆消化策の上から滿洲油房の重要性が一段と認められるのである。今日に於ては如何なる製品たるとを問はずこれを海外に輸出せんとすれば、先づ關稅の障壁その他の政策を考慮しなければならぬが、豆粕の日本向輸出の前途に就ては殆ど是等の憂ひがない故に先づ第一に日本に於ける豆粕地盤の復活を圖ることが最も緊要だと考へる

…◇…

又豆粕の飼料化といふことについては滿鐵で數年來內地に於て飼料化の普及に熱心に努力され着々成功の途につきつゝあり、現在では日本向輸出豆粕の二割五分乃至三割見當まで飼料として消費されて居る、しかも年一年と增加の傾向を辿つて居る、日本の畜產業發展の趨勢に鑑みるときは飼料化の見地に立脚する丸粕の前途は決して悲觀さるべきものでないと思ふ、從つてこの飼料化運動は引續き一段の努力を傾注することが緊切である（つゞく）

株　水越株式店　大連株式取引所　天津

天津の見本市
來月三日から開催豫定
先發隊は二十三日出發準備

通車問題の解決その他により北支の對日感情著るしく好轉、對日貿易も漸く復活の兆見ゆるに至つたので、內地側の商工業者は北支進出に就て尠からず關心を寄せてゐたが、滿洲見本市開催を機にいよ／＼

北支　にも優良邦品の宣傳紹介を行ふの議が具體化し近く實現することゝなつた、出品者は今回の滿洲見本市參加の內地商工業者中の希望者並に大連に至る商工業者とし、主催者は大連輸入組合聯合會で、開催地は北支の一大商工都市天津に決定、目下聯合會本部では在天津領事館その他關係機關との間に打合せを進めつゝあり具體的決定を見て發表される筈である、主催者側首腦は二十二日夜赴奉、奉天に於て內地側出品者と種々打合せを遂げつゝあり、正式決定の曉は直通列車により大連に乘込む豫定で、出陳見本品は大連に出品したものをそのまゝ送附するやう既に手筈を整へ先發隊は二十三日出帆の天津丸で出發し現地にあつて一切の

膳立　を整へると共に右の見本品は同船にて送荷することになつてゐる、會場は目下のところ不明であるが、主催者側では天津の公會堂借入れまた會期は八月三日より三日間開催につき交渉を進めてゐる

今の處逆鞘で
引合がない
洪水も相當影響あらう
奧田東棉支店長の　綿糸布界觀測

滿洲に於ける最近の綿糸布界の狀況につき奧田東棉支店長は左の如く語る

六、七月の兩月は所謂夏枯期で取引も頗る閑散、殆ど杜絕の狀態である、只最近に至つて、九月、十月もの、先物の取引がぼつ／＼ある位で、現物の買氣は八月に入るとぼつ／＼取引があると思つてゐる、北滿一帶の水害などもあり自然取引に影響を來すわけて、今後の需要についても樂觀は出來ないと思ふ、上半期に於ても全體としては需要はずつと減つて居り、日本品が僅かに增加した位である、支那の綿糸布の輸入は前年同期に比して三分の一以下に激減したが、それは支那紡績が輸入棉花を使つてゐる結果、自然輸入稅を拂つたと同じ相場になつてゐることや、支那自體に於ての排日緩和のため滿洲へのダンピングの必要がなくなつたり乃至は日本紡績が割高であつたため日本へ輸出したことなどのためである、殊に米棉の相場が昂つた折柄であり先物に對する買氣の擡頭と相俟つて相場は稍や堅調を呈してゐる、然しそれでも日本に比べると滿洲の方が安く逆鞘を呈してゐるので、日本綿糸布の引合は未だおこらない

馬船口松浦着
貨物取扱停止

馬船口線浸水のため二十二日から當分の間馬船口松浦兩驛着貨物の取扱ひは當分の間停止することゝなつた

天津地方棉花
作柄好轉
結局二割增收豫想

【上海特電二十三日發】本年の支那棉收穫は六月以來の旱魃續きで雨量不足のところへ蟲害等も加はり相當減收を豫想されてゐたが、最近連日の降り込みは却て花時の新棉に幸ひし作柄頓に好轉、殊に天津地方の作柄は昨年に比し二割以上の增收を豫想されてゐる、これがため上海紗布交易所の定期棉花は過日來受渡品過重に壓迫され相場は伸び惱みの狀態である

關係方面を
一わたり視察する
植場拓務農林課長來連

滿洲における棉花協會と種々事務的な連絡をなさるべく拓務省農林課長植場鐵三氏は二十三日入港ほんこん丸で來連した、船中語る

主な用件は滿洲における棉花事業に關し拓務省としてもかれて力こぶを入れてゐるので將來大いに提携して行きたいと思つて種々事務上の打合せに來た、同時に綿羊協會の方から佳木斯の移民地に五百頭の羊を送り牧畜する事になつたので、その下打合せもしたい、要するに滿洲における產業視察で約一ケ月に亘つてハルビン邊りまで行く、東拓の監理官もしてゐるし、仕事の關係で是非一度來たいと思つてゐたが、今まで機會が無かつた、滿鐵では中西地方部長も知つてゐるし、滿洲國關東廳の人達に知つた人が多い旅順大連で四五日滯在北行する

印度銀禁輸で
鈔票軟化

二十三日大連錢鈔市場の鈔票は海外市況として倫敦銀塊現物先物共八分一安、紐育銀塊四分一安、孟買銀塊八分一安、米英クロス四分一高米支爲替十二仙高、米日同事上海市場は滙水百十二圓零、標金五、六元高と不引立を入れたると上海情報が印度は近く銀の輸入禁止を實行すべしとの入電ありしため人氣軟化し前日より四五十錢安

地金相場續騰

【京城特電廿三日發】京城市中の地金相場は內地高の關係で手持筋賣惜みのため更に賣値十一圓八十錢買值十一圓七十錢に續騰茲三日間に賣買值共各四十五錢方昂げた

全滿商議理事會
廿七日大連で開催

全滿商工會議所定時理事會は來る廿七日午前十時より大連商工會議所において開催、翌二十八日は關東廳及び滿鐵本社を訪問引續き故大城理事の追悼會を行ふことに決定したが今回は珍しく全員出席の通知があつた模樣である

今度の洪水で
吉林木材業損害甚大

【吉林特電二十三日發】今回の水害により吉林木材業者は莫大の損害を蒙つたので、同業組合では目下被害の程度を調査すると共に善後策を考究中であるが、日本人側丈けでも原木約五千本、枕木三萬五千本は流失の見込み、又京圖沿線の木材集散地たる額穆、蛟河では原木約四萬本、枕木約三萬本流失見込のため差當り監視隊を組織して漂流木材の搜索繫留作業に大活動中である

回春街市場分場
設立認可

大連中央卸賣市場が地物蔬菜、果實上場のため、今春關東廳へ認可出願中の回春街分場設置問題は、過般當局より認可の指令あり、市役所では目下分場施設のために追加豫算の編成を急ぎつゝあり、今月末ごろ緊急市會を開き正式附議決定を俟つて着工の筈

黄塵

◇…洛東江の堤防決潰して南鮮地方未曾有の慘害、行方不明二千數百名とはさても慘ましきかぎり、ことしは天公、國所に大雨を降らして地上の人類に大に治水の急を敎へて居る、宇垣總督、中央に出て政權を握らんよりは、寧ろ古賢の禹となつて治水に心魂を打ち込むこそより有意義な天職かも知れぬ。

◇…滿鐵經濟調査會の廢止說が林總裁の口から一も二もなく否定された、經調の存在が事變以來の滿洲產業開發をいかに指導したかは周知の事實、より擴大すべきこそ妥當で、これを廢止するなどは凡そ意味をなさないことではある。

市況（廿三日）

特產　邦商の賣りに　大豆軟調

今朝の定期は大豆は邦商の優勢賣りに軟調を辿り豆粕は保合を示し豆油は大豆に伴れて軟調、高粱は奧地筋買に昂騰を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	三九〇	三九〇	三八〇	三八〇
八月末	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
九月末	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
十月末	三八〇	三八〇	三八〇	三八〇
十一月末	三七〇	三七〇	三七〇	三七〇

出來高　二百二十三車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一二八〇	一二八〇	一二八〇	一二八〇
九月限	一二七〇	一二七〇	一二七〇	一二七〇

出來高　一萬一千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	九〇〇	九〇〇	九〇〇	九〇〇
十月限	九三〇	九三〇	九三〇	九三〇

出來高　二千五百箱

▲高粱（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	三三〇〇	三三八〇	三三〇〇	三三八〇
八月末	三三八〇	三三八〇	三三八〇	三三八〇
九月末	三四一〇	三四八〇	三四一〇	三四八〇

◇現物前場（銀建）

▲包米　出來不申

混保（袋込）大豆（裸物）　寄付　三九七〇　大引　三九二〇
出來高　百五十車
普通（袋込）大豆（裸物）　三七六〇　三七五〇
出來高　二十車
豆粕　一一四五　一一四五
出來高　一萬枚
豆油　出來不申
高粱　二一七〇　二一七〇

豆　けさ大豆は邦商の優勢賣りに南支筋買及銀安も利かず軟調を辿つた▲豆粕は大豆の軟弱に邦商の小口買も材料とならず保合を呈し▲豆油は大豆に伴れて軟調高粱は奧地筋買と銀の軟調を眺め昂騰を辿つた▲現物大豆は三井、寶隆三五、油房一一五で百五十車の買物▲洪水による輸送杜絕もどうやら復舊したらしく輸出業者も愁眉を開いた模樣▲北鮮からの河豆の對歐輸出は既報の三菱のみならず寶隆も出すらしい

銀　海外銀塊は紐育の四分一安を首め倫敦、孟買八分一安と下押し▲上海市場も日本向百十二圓零と弱く標金は四五元高を入れ▲更に上海情報は印度が銀の輸入禁止を行ふ模樣であるとの入電あり▲當市も人氣軟化し四五十錢安と軟調を辿つた▲アメリカのみ人爲的に吊上策を講じても支那、印度共寧ろ反對的態度をとつてゐるとすれば銀價の前途も大して期待は出來さうにない

株　大阪は鐘紡、鐘新保合なるも大株は一圓四十錢安、大新は二圓四十錢安と低落▲東京短期の新東一圓方安、日產六七十錢安と冴えず地場株も閑散裡の弱保合であつた▲內地市場も材料としては取り立てゝ言ふ程の事はないが諸株共玉整理未だしの感があり不引立を免れない▲株に日產の如きは大下長で鈴なりに買つ ついてゐるし▲會社筋の買玉は正株で十萬、建玉二十萬とみられ、新京と違つて空賣りが懸いだけに悲觀されてゐる▲土木企業は猛烈な仕手戰が展開され諸株閑散の折柄獨り氣を吐いてゐる▲三番賣りに對し五番二十一番買でけさ一千二百枚の手合があつた

特產　材料冴えず　鈔票下押

定期喰合高（廿一日）
前日對比較（＋印增）

出來高　包米　三車　三三七〇　三三七〇
出來高　四車

大豆　二八七七車　四〇車
高粱　九七二車　三一車
豆粕　一二四千枚
豆油　七一五百箱　二〇百箱

豆粕生產高（二十三日）　二、〇〇〇枚　二軒

株式　內地株軟弱　土木昂騰

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一二三〇	一二三〇	一二〇〇	一二二〇

出來高　期近二百四十六萬圓

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一二三〇	一二七三	一〇三
十時	一二三〇	一二六五	一〇三
十一時	一二三五	一二六〇	一〇五
十二時半	一二三五	一二六〇	一〇三

出來高（銀對金二十一萬二千圓）（銀對洋九萬九千圓）

海外市況は倫敦銀塊現物先物共八分一安、紐育銀塊四分一安、孟買銀塊八分一安、米英クロス四分一高、米支爲替十二仙高、米日爲替同事、滙申九八元五五、滙煙九七元八五、大洋九七元四五、滙水百十二圓零から三圓、標金五六元高を入れ、當市は四五十錢安と下押す

北濱定期は寄引にて大株一圓四十錢安、大新二圓四十錢安、鐘紡三十錢安、鐘新三十錢高、東京短期の新東は一圓安、日產七十錢安を入れ當市の五品十錢安、日產三十錢安、ナ新二圓七十錢安、新東廿錢安、獨り土木企業のみ三圓五十錢と新値を逐ひ即時計算となつた

前場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品（寄）	二三〇	二三三

◇延取引

◇爲替及受渡日歩　○爲替　受渡代引　代渡　日歩

株式出來高（廿一日）

定期　一二〇枚
延　一、三〇〇枚
合計　一、八五〇枚　三、二七〇枚

商品　綿糸伸惱む　麻袋保合

●麻袋　產地情報は鐵背共保合、地場鈔票ヂリ安、當市は現物には多少買氣潜在の模樣にて三十六錢八厘買唱へ先物三十七錢見當であつた
●綿糸　米棉現物十五ポイント高、先限十九乃至二十一高、印棉弱保合、大阪三品は當限一圓安、中先限共に小一圓高と區々に寄りアト當限十錢高、中限小一圓安に引け期近頭重く當市は鮮氣投げ物現はれ商內相當活況を呈した

上海爲替情報

【上海二十三日發】銀行は爲替賣物薄寧ろ先物に買氣あり、福昌は賣持ち、弗爲替のカバーとして標金を買ひし爲、標金高爲替安となりしも滙豐建值は全部變らず、人氣行過ぎ形勢の反落後再び上げ歩調に轉じた、アメリカ財務長官が明日大統領に代つて銀塊十三億の買入れ（一オンス一弗二九仙）に關し聲明をなすとの入報あり爲め上げる

銘柄	約定期	値段	枚數
福助	十月限	二・八三	一〇〇
同	同	二・八五	一〇〇
同	同	二・六八	一〇〇
同	十一月限	二・七一	二〇〇

出來高　二百二十梱

手形交換高（廿三日）

金　一、一三三枚　四、三六三、三六八圓
銀　三六六枚　一、三三九、〇三〇圓

爲替相場

奧地相場

錢鈔

市場電報（廿三日）

銀塊及爲替
倫敦銀塊　同先物　紐育銀塊　孟買銀塊　スチール　アナコンダ　英米爲替　米日爲替　米支爲替

神戶日米
第一回　第二回　第三回

棉花
●米棉　現物　七月　十月　十二月　一月　三月　五月
●印棉　ベンゴール　ブローチ

大阪株式　東京株式　大阪期米　神戶期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　橫濱生糸　印度麻袋

株界ガイド

十七億と報ぜられる有力銀行間の積み込んだ低金利等の點等から▲三月以來…
◇株界出陣の必須參考書　株の知識　製本出來御申込順位に發送
◇株式秘報（每月三回、一の日發行）右御申越次第、無料送呈

大連　今射越屋商店　火曜式株取引大連

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所 大連市東公園町 滿洲日報社

大連會議愈よ開かる

塘沽協定を主題にけふ正式に會談

殷同氏關東軍側と意見交換 ゆうべ星乃家の淸會

日支大連會談の主人公たる殷同氏と折衝すべき岡村參謀副長は別項のごとく二十三日午後三時十分飛行機にて來連したが、同四時星乃家着、先着の柴山中佐と少時會談、電話で打合せを行つた後、午後六時殷同氏の來訪を受け、三者鼎坐して夕食を共にし喜多大佐の來着を待ち受けた、喜多大佐は午後七時半、大連驛より直に自動車にて星乃家着、座に加はり酒盃をあげつゝ懇談するところがあつた、同夜の會談の內容については午後十時喜多大佐より

本夕は單なる懇親で全然用談はせず、明日午前十時より改めて正式の會談をなす豫定である

と發表したが、前後の事情より判斷して、支那側は夙に塘沽協定の改廢について關東軍に申入れ、それに基づいて柴山武官、儀我特務機關長の新京行きとなつてゐるので、支那側の意向は明瞭になつて居り、二十三日の會談においても懇談的に双方の意見の交換があつたものと信ぜられてゐる、たゞ塘沽協定に關する關東軍の方針は確固不動であるので、同協定に代るべき日滿支間の基本的條約でも締結されぬ限り徹底的實現見込なく、今次の會談も結局無收穫に終るものと見られてゐる

新協定締結は却て我方の望む所

岡村參謀副長來連談

殷同氏と重要會見を行ふべき關東軍參謀副長岡村寧次少將は豫定の如く二十三日午後三時十分、飛行機にて奉天より周水飛行場着、差廻しの自動車「兵1」にて星の家に入つた、飛行機より降りた少將は記者の姿を見ると向ふからづか〳〵と近付いて來て「おい心配し給ふな、大連會議なぞ、絕對に開かんよ」といきなり念を押した

記者・「だが殷同氏にお會ひになるのでせう」

岡村・「それは會ふだらう、向ふが會ひたいといつてゐるから……多分黃郛の傳言でも持つて來たのだらうと思ふ」

記者・「それにしては關東軍の要人が澤山來過ぎてはゐませんか」

岡村・「いや、皆揃つて一緖に聞かうといふだけさ、何も內容のないことは柴山君が明日天津へ行くし、僕も明日引揚げることでも判らう」

記者・「殷同は塘沽協定の廢棄を出ろだらうと專らいはれてゐますが……」

岡村・「一旦取極めたものが、そんなに簡單に廢止すると云が出來るものか」と語氣極めて激しい

記者・「日本軍の關外撤兵を要求するといふが受付けますか」

岡村・「日本軍は全部撤退してるよ、今さら問題があるものか

岡村少將來連…◇きのふ周水飛行場にて◇

岡村・「大體北支の問題は五月十三日に殷君が飛行機で大連から新京に來た時、一切片付いたのだよ、今さら大連で會議する必要などないよ」

記者・「ほゝ、それは初耳ですがそんなに決つたのです」

岡村・「塘沽協定にもとづいて通車、通郵、設關などを順次に實現して行くといふことさ」

會議はけふ限り

協定廢棄絕對纏らず

殷同氏の來連に伴ふ關東軍要路との會見は時節柄內外の注意を惹き塘沽協定を中心として第二大連會議を行ふものと信ぜられたが、二十三日當の殷同氏をはじめ、岡村副長、喜多大佐、柴山駐平武官等來連し、それら諸氏の談を綜合してほゞ會見の內容と

外貌が

明かとなつた、卽ち支那側は塘沽協定の存在を苦痛として何らかの名目でこれを改廢せんことを希望し、就中黃郛が容易に北上し得ざることを理由としてこの際關東軍に非武裝地帶問題について懇議したき旨を申出でたものである、關東軍としては塘沽協定について改めて支那側と協議すべき必要は毫もないわけだが支那側が殷同をわざ〳〵大連まで派遣して關東軍要路と懇談せんとする希望なる以上

無碍に

拒絕するにも當らぬので岡村副長以下の出連となつたもので、從つて會議も一日で濟むものと見られてゐる、尤も支那側の申出でが意外に根強く重大なる提案でもなせばそれに伴つて新しき方向へ展開を見るやも測り知れぬが目下のところではそこまでは至らぬ模樣である、殊に支那側は通車の實行されたことや支那側が非武裝地帶內の保安隊を整備することを重要な理由としてあげてゐるが、前者は塘沽協定による當然の結果であり、後者は支那側の內政問題で

日本側

とは何らの關係もなく、要するに今次の會見が正式の會議にまで進むとも塘沽協定そのものに根本的な影響を及ぼすとは絕對にないと信ぜられてゐる

喜多大佐來連

塘沽停戰協定および大連協定に中心となつて活動した關東軍參謀喜多大佐は殷同氏との會談に參加すべく岡村副長より一足おくれて二十三日午後七時半着列車で來連、直に星乃家に赴いた途中金州まで出迎へた記者に對し同大佐は左のごとく語つた

來るつもりはなかつたのだが、今度僕も轉任する事になつたのでその前に一度殷同氏から話を聞かうと思つて出かけて來た、新聞で見ると何か塘沽協定の廢棄を申出るなどゝいつてゐるが信ずることは出來ぬ、若し實際に出して來たら受付けるかといふのか？さあ懇談ならば聞くが正式には受付けるわけには行かんね、第一僕らは軍司令官からそこまで權限を受けてないから

な支那側は通車が實行されたのだから塘沽協定をどうかしてもよいではないかといふやうな事をいふといふ事だが通車などといふことは滿洲と北支との關係のほんの一部分に過ぎぬ、通郵や設關も一部分曲りなりに行はれてゐるもの、ほんのローカルのものでまだ〳〵色々の問題が殘されてゐるしもちろん塘沽協定には期限がないのだから講和條約が成立して日滿支間に全面的に友好狀態となれば塘沽協定は廢止して差支へない、しかしかゝる講和條約——といふのかかゝる諒解があれば政治協定が出來るためには滿洲國を支那が承認することが前提となつて來る故に

かゝる政治協定は當分出來る見込みはなく、從つて塘沽協定は今後もずつと存續することは違ひない

言外に 苦しい立場を仄かす

殷同氏苦衷を語る

二十三日大連丸にて來連した北寧鐵路局長殷同氏は陸運御用船宮島丸にて密かに濱町滿洲ドック會社の橫手に上陸、直に陸運自動車一號にて星ケ浦ヤマトホテルに投宿したが往訪の記者に對して語る

塘沽協定も通車が實行されたし通郵も設關も事實上行はれてゐるのだからその存在は形式的になりつゝあるとは云ひ得る、故にこの際何らかの變化があつてもよいとは考へ得られるところだが、實際問題として見るとなか〳〵むづかしい、塘沽協定に代るべき平和的な取極めが出來ることも望ましいことには違ひない、今度關東軍の要路に會つて撤兵問題を持出すかといふか？さあ、撤兵して貰へればそれに越したことはないとは思つてゐる、日本軍だけならばいゝんだが、それと一緖に色の者が入り込んで來るんで……上海では勿論黃郛氏とも會つたが、別に關東軍に對する言質は持つて來てゐない、南京政府は北支問題をどう考へてゐるかといふのか？さあ、どこでも中央は常に樂觀するものだよ、しかし……

と途切れて言外に苦しい立場をほのめかしてゐた

大連會議開催まで

支那側の國內事情

北支那當局ではさきに通車、通郵、設關等の諸問題解決に際しこれにより北支那殊に長城接壤地帶はすべて平常狀態に復すべきものであるとの見地に基き右地帶に關する日支停戰協定の廢棄を最後的の目標となしさきに黃郛氏等が南京に赴いて通車、通郵、設關等につき南京中央側の諒解を求めた際も右の平常狀態復歸を目標として遂に通車問題の解決を見、次いで設關問題についても大體中央の諒解するところとなつたものである、よつて北支那當局としてはこの最後目標について何等かの目鼻をつけざる限り中央への面目を失し憖いては今後北支那に關する諸問題の解決についても種々の困難を伴ふ結果となるとなし、わが當局に對し右平常狀態復歸に關し大連において兩國の間に會議を開きたき旨提議したものである

◇…………◇

北支那當局が非武裝地帶の平常狀態復歸のため必要條項とするところのものは

一、〇〇及び〇〇〇における〇〇軍の撤退

二、馬蘭關に於る滿洲國軍の撤退

三、非武裝地帶內における不良浪人の取締り

四、新編特別警察隊の配置

等からひいて停戰協定の廢棄に漕ぎつけんとしてなり右に關する會議の代表として旣に殷同、殷汝耕、雷壽榮、劉石蓀の四氏を任命、殷同氏は北平においてわが駐在武官柴山中佐との間に打合せた後南京に赴き中央當局及び莫干山にある黃郛氏と打合せて大連に來り一方柴山中佐も北平より新京に赴いて關東軍側と打合せて大連に殷同氏と落合ふこととなつたものである

◇…………◇

右の如く支那側では大連會議に出すべき四つの要項をあげてゐるが元來非武裝地帶の設定はいふまでもなく支那側が長城線を越え滿洲國領土內に侵入攪亂を事としてゐたために皇軍の出動するところとなり支那軍の潰滅によつて生れた日支停戰協定によつて生れたものであり皇軍の殘留するのも協定の規定により支那側の協定の實行を監視するためのものであつてその後支那側が右地帶の全部に保安隊の配置を了せず、配置せる保安隊の不穩行動取締不能等協定を完全に履行し得ずして皇軍の撤退を要求するは理論的に不當な要求であり況んや停戰協定の廢棄等に至つては協定事項の一つすら完全に果さぬ支那側としては……

南京政府と大連會議

提出議題、代表決定

一、非武裝地域問題
二、停戰協定廢棄問題
三、北支に於ける經濟提携問題

最後協定案を手交

廣田外相ソ聯代表招待

北鐵交涉急轉直下解決へ

空軍熱の昂揚

英、米、佛の擴張競爭激甚 海軍會議への牽制

米空軍擴張案

特別委員會報告提出

五相會議

けふ第二回開く

【東京二十三日發國通】軍會議の重大性に鑑み過般第一回五相會議を開き內閣當時決定した外交、國防の調整に關し當時の閣議決定した大角海相、廣田外相……

陸軍定期異動

女にもてる毒舌の雨

兒玉八郎氏

◇…撫順炭礦の運輸事務所長兒玉八郎氏は明治の怪傑兒玉源太郎大將の第八子であることをこのほど知つたばかりの男、兒玉氏のなげやりな步きッぷりを眺めて「わしの親父は兒玉源太郎ぢや」といはんばかりの恰好だね、といへば他の一人「ありやア君カルシウムが腰骨に沈澱したさかで、キチンと步けないのだよ」といはれてオヤ〳〵。

◇…兒玉氏の橫車と毒舌は有名なもので、これには大概のものが辟易して了ふが、あれで「女にもてることア凄い」と相當自信をつけられてゐるから、多分の石の兒玉さんも女にかけてはおやさしいんだらうと思つてゐると「なにさ、あのひと口がひどいから豫防線にウンと毒づばしちまふのさ」と女どもはいつてゐる。

◇…なんでも宴會などでは來る女來る女にあの毒舌をとシヤ〳〵浴びせるので「アラコーさんひどいわ」とかなんとかいつて、泣いたり、すねたりするのを見て「わしや、もてる」といふことになつたらしい、全くお羨しいことですな。（撫順）

社說

滿洲を扶くる日本人の責任

協和會員の瀆職と國策

協和會中央事務局經理科長の横領事件が憲兵隊の取調べを受けて暴露するに至つた。右は二三の共謀せること判明、金額一萬四千餘圓であるが、尙連累者の發見あるかも知れない情勢である。滿洲國建國以來日系官吏の瀆職發覺せるもの少からず、種々の關係上、公然罪名を負はせられたのは少いが、免官轉任處分を受けたるあり、或は日本に轉任するものあり、依願免官の形式を執りたるものもある。

◇

王道政治の實現を國家の目標と爲す滿洲國を扶くる爲めに來れる日本人が、斯くの如き醜態を暴露するは實に日本帝國の恥辱である。此輩は帝國の至大至公の經綸を蝕む獅子身中の虫、正に善良なる日本國民の大敵である。日系官吏や協和會、さては日滿關係の大會社員にして、派實者あり私生活の不埒なるものありて心ある者の目に餘るもの多きは周知の事實である。此事實は滿洲國人の心ある人のみならず、心なき者までにも心ひそかに指彈されてゐる。彼等は慣りて公言せず、あらゆる機會に日本の援助に感謝の意を表してはゐるが、内心にありては此等日本人の醜狀を嘲笑してゐるのだ。恥かしい事だ。

◇

殊に協和會なるものは如何なるものかを思へ。王道精神を民衆に宣布し、五族協和の實現を謀りて、政府の施政と相表裏して王道政治實現に資すべき至高至大の使命を有して生れたものではないか。その爲めになけなしの新政府國庫から七八十萬圓の支出を受けてゐるのだ。此の機關の内部に斯くの如き醜態ありと知る時、吾人は殆んど言ふ可き言を知らぬ。殊に協和會の内部にありては獨り此事件のみならず、中央地方に沸りて種々の因縁情實の絡まるものあり、内部に於ける軋轢も少からずとの風說がある。風說は信を措き難きが故に、世人も餘り問題とせず、吾人も論及しなかつたが今度斯様な事實の暴露さるゝに當りては、その風說なるものにも火根ありての煙でないかと思はるゝのも當然である。當局は此機會に於て詳細に調査を遂げ斷然肅正を要す。

◇

但し、此種の罪惡は、現在に於ては滿洲の各方面に擴がつてゐる。一々檢擧出來るものでなし、檢擧した所で、濟揚するものでない。須らくその根を窮めてそこから手をつけねばならぬ。それは、滿洲國は王道を政治の根本精神として生れたことを確認することである。而して日本帝國はそれを扶けてゐるのだといふことを確認することである。之れを確認したならばその爲に働らく日本人の責任の重大なるを自覺せざるを得ぬ。故に日本人にして官界に協和會に仕事をする人を推薦する方面にあつては、その人選に於て最も慎重を極めねばならぬ。情實緣故のみによりて人を推したり、更才や經濟の才があるからさいふやうなことばかりで人を任するのが誤りである。

◇

吾人が屢々說く如く、王道政治に理解あり、王道政治の實現に熱誠を有する誠實の人士を簡拔すれば最もよい。少くとも眞摯篤實なる人格者を招致すべきである。人事採用の方針を此處に持つて來れば、恐らく此の種の不快事は根絶を見ないであらう。更に思ふに、治外法權の恩惠により官吏や協和會員に官公金横領の惡事があつても、制裁は輕くて免職のみ。民事上の制裁も刑法上の制裁も受けない。

十河前滿鐵理事 〝傍系〟顧問就任か

關係方面熱心に希望

【東京二十三日發國通】十河前滿鐵理事は任期滿了退任後顧問說を自から打消してゐたが林總裁關係方面の希望により滿鐵顧問として滿鐵傍系會社に入ることゝなつた模樣である

全く知らない 山崎理事の談

十河前滿鐵理事の滿鐵顧問内定說に對して滿鐵山崎理事は語る

我々は全く知らない、滿鐵顧問となつて傍系會社に入るさしても何處に入るのか、商事會社も果して出來るか否かも決まつてゐない

村上理事退任挨拶

二十三日正式に滿鐵理事を退任した村上義一氏は二十三日午後二時半から鐵道部長室に部内係主任以上の參集を求めて退任挨拶をなし羽田部長これに答へるところあつたが同氏は二十四日市中各方面に退任挨拶をなし二十五日大連驛新

八田副總裁 けふ長官訪問

京奉天に挨拶に赴く筈

滿鐵八田副總裁は二十四日午後旅順に菱刈關東長官を訪問、上京中の諸要務及び後任三理事の決定その他に就いて報告をなす筈

滿洲大豆工業 創立總會

事務は千秋氏

旅大近郊視察

きのふ滯旅中の菱刈長官

滯旅中の菱刈長官は二十三日午前八時官邸發、中村財務局長、藤原秘書官、今岡副官、淸水土木、田中農林、小阪衛生の三課長並に飯田理事官、玉蟲農事試驗場技師其他隨行金州愛川村及び三十里堡の滿鐵傍系大連農事株式會社を視察し歸途營城子の古墳を見學午後四時十五分歸旅した

愛川村では山口、尾崎署長の案内で先づ派出所管内の狀況報告を受け移民家屋を視察、家庭生活などを詳細に見聞し次で目下男女十七名を收容してゐる同村の分教場を訪れ珍客の長官から「貴女は何歲…ウンさ勉强しなさい……」など砕けた言葉をかけ水田經營者夫妻をねぎらし、次いで数町先きの滿洲井の現地視察を行ひ淸水土木課長から說明を聽取、種々質問を行ひ大に感心の態……

◇ ◇

滿洲井視察の菱刈長官(×印)

滿洲國政府 日本人官吏傭聘

内務當局へ銓衡依頼

【東京二十三日發國通】滿洲國政府では勅任、奏任級の人物を相當多數必要とし遠藤總務廳長來京以來内務省側と折衝を重ねてゐるが二十三日には竹内民政部總務司長が内務省を訪問丹羽次官、唐澤警保、安井地方兩局長等首腦部と會見の上具體的に話を進め勅任五名奏任官十四五名事務官十名を採用したきにつき適當なる人物を推薦方を依頼し辭去したので内相以下内務首腦部は愈々人選に着手することゝなつた

宮崎大尉侮辱事件

ソ聯側に嚴重抗議

【ハルビン特電二十三日發】大黑河特務機關長宮崎大尉に對するソ聯領事館の侮辱事件に關して二十三日午後一時三十分小松原ハルビン特務機關長は關東軍を代表しスラウツキー・ソ聯總領事を訪問し口頭を以て右事件に關する嚴重な抗議をなし

一、タスの記事取消し

二、當面の責任機關をして遺憾の意を表せしめる事

三、責任者の處分に付き要求す事

を要求した、小松原スラウツキー兩氏會見の模様につき小松原機關長はかたるところによれば……

警察官異動

二十三日附發令

鐵路總局轉出者

異動評

プレミアム最高二十錢

滿洲都邑公債

滿ソ水路會議

共同技術委員會設置協議

逐次好轉の模樣

懇談會延期

警部警部補任用考試合格者

伊太利飛行家バ氏歸國す

アメリカ學生二十六日來連

スイス公使後任

寺兒溝の時計塔

職業紹介所へ

後場市況

奧地市況

市場電報

熊岳城未曾有の人出 "温泉の夕"の賑ひ
暑さを離れた歡樂境

【熊岳城】月餘に亘る霖雨も名殘なく晴れたこゝ數日、灼熱の巷にあへぐ各地の避暑客は一時にどつと南滿唯一の銷夏地熊岳城砂風呂温泉につめ寄せ昨今の殷盛はもの凄いものである、此の各地より蝟集せる浴客を一夜の歡樂境に醉はせ附近瓦房店、大石橋、營口の各地方よりも此の壯擧に參加せしめんものと熊岳城驛長鈴木圓吉氏の肝煎りで二十一日の夕べより二十二日にかけ「温泉の夕」を催される事は既報の通りであるがさすがに沸き返る樣な前人氣を呼んだだけあつて二十一日夜に温泉場に集つた群衆は數千に達し温泉場開設以來未曾有の人出であつた

夕闇せまる木立の下、河原の砂風呂の附近よりホテル前公園にかけては白い浴衣の群れで埋もり定刻温泉聚落附近映畫會場は涼風川の面を渡つて野外映畫にあつらへ向きの場所だけに聚落兒童百餘名それに附添ひの父兄、一般入場客、近き沿線より一夜泊りの客これに混つた地元熊岳城市民の底ぬけの踊り手の騷ぎ各戸擧つて出拂つた觀衆ですつかり埋められた、寫し出されたスクリーンの影に盛んに拍手は起る、大供も子供も我れを忘れて觀賞すれば午後八時河原軍艦風呂の彼方プール附近に設けられた舞臺には紅白色とりどりの色提灯幾十となく吊るされ飾り立てられ、そこでは熊岳城生えぬきの踊り手、驛若手連等登場、熊岳城温泉踊り、おけさ踊り等珍無類の手振足振りに觀衆をして抱腹絶倒せしめ、すつかりこの數日の灼熱を征服し引續き午後九時既に準備の螢狩は開始されたが前回に増し三日月の空淡くかゝる暗みの木立、叢の中等放たれた螢は悠々として水邊をさして飛び交ふ樣、生れて初めて見る此の情景に嬉々として歡聲を上ぐる滿洲子、十年、二十年、三十年振りに故山の螢狩の情景を偲ぶ大人の群等手に手に螢籠を携へて或は團扇にて、或は草箒にてかけ巡りつゝ螢を追ふ有樣は眞に無我無中、酷暑も旅愁も打ち忘れ實に一夜の歡樂境は遺憾なく表現せられた

日・滿・支仲好く 平和な山海關
邦人既に八百六十名

【錦州】興亡千三百年、長城の起點として幾多の歴史を秘める山海關は事變前まで支那人戸數七千二百五十七戸、人口三萬四千百四十九名であつたが事變勃發と同時に平津地方に避難する者もあり、一時は非常に寂れ平和克復の今日と雖も五月末現在支那人戸數六千六百二十四戸、人口三萬一千百四十七名でなほ舊態に復してゐないが一面邦人の進出は著るしく目立ち三百二十四戸、人口八百五十九名を算するに至りこの外ギリシヤ人三名、イギリス人一名も居住してゐる、同地には支那の官廳として特種公安局、縣公署、郵政局、稅關外交辦事處、電信電話局等あり日滿兩國の官公衙としては滿洲國外交部旅券査證所、同稅關、國境警察隊、日本の北支那駐屯軍守備隊、關東軍守備隊、北支那駐屯軍憲兵隊、關東軍憲兵隊、領事館警察署、關東軍特務機關、居留民會、小學校等あつて特に滿支兩國の停車場が二つ棟をならべて執務してゐるなど如何にも國境らしい風景である、日、滿、支の民族關係も至極圓滿で接收後は支那の行政區劃内にありながら立派な平和鄕として順調な躍進をつゞけてゐる、右について佐藤警察署長は語る

當警察署管内の邦人戸口は戸數四百八十四戸、人口一千四百四十一人で山海關を除く主なる居住者は昌黎の七十五戸、百二十七名、灤縣の八十戸、二百十名、樂亭の十八戸、二十九名であるが、昌黎縣下は排日が熾んであり樂亭地方はまだ匪賊、強盜の類が出沒する、しかるに山海關だけは日、滿、支三國民とも頗る和協圓滿で事件一つ起らない市況も相當活潑だし電燈も既について將來は國境都市としてますます發展するであらう

勇士の自殺
苦悶中を發見

【チチハル】福島縣平町生れ住所不定無職山崎安次(三二)と稱し、滿洲事變に田所大隊長の指揮する鐵嶺守備隊の一等兵として赫々たる武勲を樹て、昨年六月除隊するや職を滿蒙の天地に求むべく新京、ハルビンと北滿各地を轉々として、本年四月龍鎭縣管家窩堡に辿り着き、滿人相手に麻雀賭博と阿片密賣を業として一ケ月間に四五百圓の不正收益をあげてゐたところ、六月中旬ごろ北安鎭警察分署の手により窃盜被疑者として引致され取調べの結果窃盜罪は成立せず却て餘罪たる前記不正行爲が發覺し十八日間の拘留處分を受くるに至つた、斯くて彼はチチハル警察署の留置場に十八日間を送り十四日午後四時釋放されたが暗澹たる前途を悲觀し、且つ自責の念抑へ難く自殺を決意するに至り顏見知りの正陽大街大島屋出張所坂入某を訪れて金五圓を借用の上、滿人飲食店にて燒酎をあふり阿片を買求めて午後十一時ごろ永安里朝鮮旅館に投宿、これを嚥下して自殺を圖つたが死に切れず、苦悶中を家人に發見され慈惠病院に擔ぎ込んで應急手當の結果漸く一命を取止めたが、王道樂土建設の勇士の末路に對し市民は同情の念をよせてゐる

中村の取調べ

【奉天】實業商會鍋島方を襲ひ金八十餘圓を強奪した中村に就いては鐵警に於いてその後嚴重取調べを行つてゐた、所當時紛失した十八金耳かきは八幡町實店片桐方に隱匿してある事を發見、更に犯行に使用した繩は西塔鮮人朴方に隱匿し更に強奪した金を以て驛前朝日軒、十間房鮮料理店その他で費消した事判明したが彌生町十六番地裏手に隱してあつた支那服からは二丈餘の針金まで發見、取調べの一段落を見たので近く送局に廻される事となつた

殺到する浴客に 湯崗子で新館增設
兩三日中工事に着手

【鞍山】殺到する浴客のため湯崗子温泉が新館增設―滿洲國の發展と隣接鞍山の大躍進に伴ひ近時湯崗子温泉は異常の殷賑を示して既に浴客の收容不能に陷つたので温泉會社では右各方面の要望もありこの機を逸せずかねての擴張計畫を實現すべく滿鐵其他に提案運動中であつたが、滿鐵當局に於ても其の現狀及び温泉施設の目的に鑑み今回新たに新館一棟を早速建築し浴客の不便を補ふこととした、而して新館は總建坪約五百坪の平家造りとし約百名を收容し得る疊敷の大廣間と小室二間とで主に團體宿泊其他に利用せらるゝわけであるが、建設費三萬五千圓敷地は現在の翠閣と玉泉館の間でテニスコートを潰して建設完成の上は對翠閣及玉泉館と廊下續きで繫がることになつてゐるので浴客には非常に便利であるが、兩三日中工事請負入札に附し直に着工の筈である

王永清中將熱河へ

【奉天】熱河四百萬の生命を安固にするため皇軍と協力し匪賊の討伐に精進してゐる第十一道司令王永清中將は二十二日既電の如く承德に轉任したが熱河の平和工作は滿洲國軍の配備を十二分にするにあるため各區司令の軍政改編を行ひ大に北支との關係について熱河の治安を確立せねばならぬと必死の覺悟をもつて轉任した寫眞は出發の王永清司令(前面)で軍功により中將に陞任したので皇帝に謁を賜つた光榮ならしてゐた

餘り知られない 營口の名物"蛤"
遼河口に無盡藏

【營口】大遼河の流域は三千八百支里蜿蜒として河口に注ぐ水流は渤海となつて魚族の棲息に適當なる水深と濕度を保つてゐる、この渤海の漁業は漁業家の垂涎措く能はざる所で就中遼河口一帶から二界溝に掛けて棲息する蛤は無盡藏であつて漁夫の寶庫として珍重されてゐる、併し營口の名物蛤とは未だ餘りに人に知られてゐないが一年の生產額を水產局で調査して見ると年に百萬斤を水揚げしてゐる、之れが金額は一斤三錢として三萬圓でこの百萬斤の中五十萬斤は大連、奉天、新京、撫順其他の地へ向け殘り五十萬斤は營口を中心として近邊の小都市に於て消化されて行く

この蛤の滋養分に富んでゐる事は周知の事實だが料理法も色々あつて風味の良い點で食膳を賑はしてゐる、この風味の良い蛤を全滿に普及し營口の名物を知らす上に營口鈴木宗雄氏が損得を論外として大石橋驛構内で賣賣をしてゐる、之れは全滿各地へ營口土產として持運ばれるので營口遼河口で採つた新鮮な蛤である

を罐詰めとして賣られるのだから腐りのないものを吟味してゐる、未だ十分に宣傳されてゐないので一日の賣上げが二十籠から四十籠の間を捌かれてゐる、一籠五十錢、四十籠で二十圓の賣揚げだ

この蛤の貝殼は鷄の食餌として使用途を增すのと一個の蛤百目から八十目位のものが澤山あるから貝ボタンの材料として適當だし小は又膏藥の入れものとして使用途を開いて廢物利用を考案したならば相當利益を擧げる事が出來やう、要は營口名物蛤の宣傳と無盡藏の蛤を各地へ大々的に普及することである

鞍山謠曲大會

【鞍山】觀世流謠曲家元左近氏門下の最高峰たる大槻十三氏、同英雄氏並びに大倉流小鼓の泰斗荒木兵三氏の一行は在滿同好者の招聘に應じて來滿するが、在鞍各流聯合會では三十一日一行の來鞍を乞ひ又八月十日は同門の高弟谷村直次郎、清水福太郎兩氏一行の來鞍を得て前後二回の歡迎謠曲會を開催することゝし目下準備中である會費は兩回で三圓となつてゐる

風子兒

改善に努力してゐる鐵路總局食堂車=車內及驛內販賣=の營業成績は甚だ良好、四月は總收入三萬九千二百圓、五月は四千圓の增加で四萬三千一百圓。

◇

二十錢足らずの車代で一圓のお札を受けおツリがないので附近の兩替屋へゆき細かいのに換へて戻ると其の客が自分の車を乘逃げでなく換き逃げしてしまつた、奉天の出來ごと。

◇

實業が滿洲ラインの吉林松花江畔に出來る、といつたやうな計畫が或る一部の日本人間にもくろまれてゐる。

◇

ハルビンの油房は輸出不可能の狀態に陷り、六日から全部操業中止、未曾有の不振!。

◇

――綺麗さつぱり借金も返濟、もうこれで本當に自由の身よ――と聲明書を發表した、營口の滿洲名妓榮花班の小榮姐さん。

◇

官民合辦資本金三萬元で南京に無軌道電車敷設計畫進行中。

◇

支那廣東の兩廣地質研究所では今秋西江流域の發掘調査を行つたところ、二十萬年前の原始人類の遺物と認定された石斧、石刀、石器など多數の石器が發掘された。

◇

喇嘛の活佛班禪大師が南京の玄武湖で雨乞ひの御祈禱をやつた。湖水を碗に入れそれに御供物をそなへて香を焚き、ムニャ〳〵讀經その間に他の喇嘛僧がおシンコで小さな喇嘛塔をこれ作ると、活佛がお碗の中の水を其塔の上にふりかけ一くさりお經をあげてから其塔を湖中へ投げ込む、それで御祈禱は終り、なにしろ活佛のお祈りなので農民の期待つたらない、がさア何うかな?。

鞍山高女の校舍 明年度早々着工
寄宿舍は今冬迄に

【鞍山】鞍山高等女學校は當地市民多年の要望もあり旁々滿鐵當局においては製鋼所建設に伴ふ鞍山の將來を考慮し今春俄に新設するに至つたもので、校舍も目下大宮小學校の一部を假校舍として授業中であり寄宿舍も一時凌ぎの假寄宿舍を市中に借家して校長職員生徒ともに開校時代の不便と辛苦を嘗めてゐるが、聞くところによれば校舍は豫定通り明十年度早々から赤城町、敷島町間北七、八、九條を貫く中央廣場深くの一角に三階建の堂々たる近代校舍を新築することに決定した由である、しかして寄宿舍は明春の新入生收容の關係もあり明年度の建設では間に合はぬのでこれは本年度追加豫算を以て近く着工、冬に入る前に完成せしむることになり急ぎ準備中である、敷地は大正通に面せる南十二、條十三條町間の社宅街である

五ケ年計畫で 稅制大整理
安東縣當局近く着手

【安東】明朗新興國の條件として稅制の統一は財政部の最も苦心するところでありすでに着々としてその改正實現を見つゝはあるが、地方に入つて見るとまだまだ舊習がそのまゝ殘されて當然國稅となるべきものが地方經費の財源として地方稅の形式で徵收されてゐる安東縣もこの例に洩れず稅制が亂脈を極めてゐるところから縣當局は最近中央の意圖に從つて五箇年計畫で徹底的な大整理を行ふこととなつた

旅順競馬二日

◆第一(在鄕馬)八百、甲組(六頭立)1仁德(西騎手)一分二四秒五分三2天高3扇、一・六
乙組(六頭立)1一樂(青木騎手)一分二九秒五分三2小菊3星、一・九

◆第二(在鄕馬)千、甲組(六頭立)1高尾(河內騎手)一分五一秒五分三2泰東3泰康、一・七
乙組(六頭立)1洮南(桑田騎手)一分四〇秒2大勝3入舟、三・二

◆第三(在鄕馬)千二百、甲組(七頭立)1龍門(川原騎手)一分五四秒2興安3淡雪、一〇・〇
乙組(六頭立)1羅南(西騎手)一分五五秒五分二2市丸3萩、四・九

◆第四(大連馬)千六百(六頭立)1紀北(川原騎手)二分六秒2扇光3二百、二・三

◆第五(在鄕馬)千二百(七頭立)1菊代(石田騎手)一分五一秒五分一2明月3新興、二・三

◆第六(大連組)千六百(五頭立)1淡州(保利騎手)二分十五秒五分一2初風3海洋、一・六

◆第七(在鄕馬)千四百(六頭立)1月(所騎手)二分一六秒五分三2嵐山3旭光、二・一

◆第八(在鄕馬)千四百(七頭立)1勇(保利騎手)二分七秒2大正3巴、二・六

◆第九(大連馬六頭)千六百1三昭(騎手川原)二分一七秒三2紀州3扶桑、一・九

◆第十(混合馬六頭)八百1福壽(騎手西)一分三秒2愛宕3菊壽、一〇・〇貫馬〇・五

◆第十一(大連馬五頭)千八百1七星(騎手青木)二分二七秒三2五佑3一走、一・七

◆第十二(混合六頭)千1美雪(騎手桑田)一分一八秒二2萬壽3三矢、七・九

◆第十三(大連馬五頭)千八百1青鳳(騎手青木)二分三〇秒一2近江3三碧、一・三

◆第十四(混合五頭)八百1東山(騎手保利)一分四秒四2駒吉3壽、一・四

金州響水寺に 林間學舍開設

【金州】本年も各小學校が夏季休暇に入りしを以て例年の通り七月二十六日より八月二十五日迄金州大和尚山麓響水寺にある關東廳の林間學舍に州内各校で左の通り夏季聚落を行ふ事となり、其間旅順赤十字本部より看護婦一名を派遣し生徒の衞生保健上の世話をなせしむると

七月二十六日―三十日金州小學校、三十日―八月一日貔子窩、一日―三日旅順、三日―五日聖德、五日―八日周水子、八日―十日下藤、十日―十二日日本橋、十二日―十四日光明臺、十四日―十九日大廣場、十九日―二十二日大正、二十二日―二十五日常盤の各小學校

教場溝を堰止め 淨水を湛へる
旅順發展への一叫び

【旅順】旅順舊市街を縱貫してゐる教場溝は、支那町方面及び市内から排出される汚水の爲め臭氣紛々、昨今の如き日照り續きの干潮時には河底露出し、醜惡極まりなく毎年之れが改修問題が叫ばれてゐるが、經費の關係上實現するに至らず、數年前唱へられてゐた現在の鐵道線路引込線橋脚に水門を設け、干潮時に閉鎖して常時碧水を湛へて臭氣を一掃し、淨水裡の美を現出せしめ或はボートを浮かべるが如き一石二鳥の計畫說が唱へられて來た、この水門が實現するとせば冬季に於ては絶好のスケート場として活用する等意義深き意見を有する者があるので、市勢調査會又は振興發展策研究會に持出し極力實現せんと云ふ氣勢がある

酷暑も何んのその 各地の運動競技會

安奉線南部野球 廿二日鳳凰城で開催

【鳳凰城】鳳凰城驛長會主催第一五回安奉線南部軟式野球大會は二十二日午前九時より當地驛前の大グラウンドに於いて開催された、この日懸念された雨雲は何處かへ吹飛ばされ太陽は灼けつくやうな暑さを會場に浴せてグラウンドの選手達、スタンドを埋める日滿の觀衆、皆汗びつしよりで活躍また應援、頗る盛況であつた、參加チームは九、先づ安東杭木倶樂部(先攻)對全鳳凰城によつて華々しく試合の火蓋は切られた、當日午後四時迄の試合經過は左の如し

	チーム	スコア	計
先攻	安東杭木	0020000	2
	全鳳凰城	011023A	7A
先攻	安東旅友	0400000	4
	安東構友	0001002	3
先攻	鷄冠山	1021000	4
	安東保安	0003000	3

學聯對奉天 五日相撲大會

【奉天】日本學生聯盟相撲對奉天軍の相撲大會は來る八月五日奉天警察署土俵に於いて盛大に開催されるので奉天選士は夫々秘策を講じ必勝を期して毎夜奉天署土俵に於いて猛練習を續けてゐる、一般ファンも納涼かたがた多數來援を希望すると

大石橋小學 校水泳大會

【大石橋】息詰る酷暑の二十一日午前九時より小學校に於ては蟠龍山麓プールに於て水泳大會を催した、來賓として山下英行翁(七一)を始め父兄有志を迎へ定刻芦田校長より水泳大會開催の辭に次ぎ準備運動に始まり本多、原訓導の飛込み模範を終り游泳競技に移つた各種競泳中最も出來榮えを見せたのは五年以上の潛水並に二百米突リレー、職員リレーで中にも五年生以上の紅白技角力は涼味たつぷりで觀衆に冷や汗をかゝせた正午整理運動に次ぎ校長の挨拶あり拍手裡に終了した

大石橋署 暑中稽古

【大石橋】大石橋警察に於ては去る十八日より二週間に亘り柔劍道暑中耐暑稽古を續行して居るが三浦署長陣頭に立ち渡邊警務、井原高等、佐々木司法各主任と共に全署員は九十度の酷暑に而も斜陽を浴び川から引き上げた濡れ鼠の如く汗で暑さを制する眞の警人の本領を發揮して居る

しぶきをあげて

(上)大石橋小學校水泳大會の飛角力(下)廿二日奉天千代田公園プールに於ける州外都市對抗競技で二百、四百自由型で滿洲新記錄をつくつた撫順川崎(右)と百米背泳、五十米自由型で大會記錄を更新した安東北浦(左)

奉天省下の妓女 强制的檢黴施行
滿洲國最初の試み

【奉天】省公署衞生科では花柳病豫防徹底のため省下各縣の妓女に對し强制的檢黴を施行することになり既に實施されてゐるところは十九縣あり、目下計畫中の縣は四縣で殘餘の各縣も醫療機關の完備と共に地方の事情によつて漸次全省に普及する筈であるが、滿洲國としては最初の試みで花柳病豫防智識を一般國民に普及すると共にこれが徹底を期することになつた なほ奉天市附屬地にある滿洲國遊廓も近く檢黴を實施する筈

預り子を虐待

【奉天】朝鮮全羅南道生れ十間房四區海東館酌婦金子事崔氏(二五)は新義州老松町豊榮に酌婦當時同地菓子店屈輔田某と馴染み酌婦との間に出來た子崔淑敬(三つ)を朋輩酌婦の死後私生子として育てゝゐたがその後輔田は來奉東洋館に勤務してゐた際窃盜により入獄し出獄してから本溪湖某料理店に轉じて後金子はヒステリー氣味となり最近子供を虐待し始め、或時は便所に落したり、右人差指をマッチにて火傷せしめ右足を小刀にて八分程の裂傷を與へたりし、尻に斑點のある點から見て食物なども充分に與へてゐないことが判明、領警では金子に嚴重戒告すると共に子供を別居さすこととした

寗安民會役員

【寗古塔】このほど縣後街民會假事務所で役員選擧の結果左の通り當選した、有權者數一〇七名投票者數六十一名(無效三)

當選四六票松本隆助、同四六票岡田勇次郎、同四二票横地信果、同三七票池口金繼、同三四票杉枝政永、同二九票田鎖英毅、同二九票中村友治、同一九票梶原鶴市、同一四票津田耕治、次點一四票木村正七

十五驅逐隊 營口に入港

【營口】我海軍の精鋭、杉、萩、蔦の三驅逐艦は第十五驅逐隊司令織原海軍中佐の坐乘の杉を先頭に威風堂々港を壓し二十二日午前十時三十分無事滿鐵第三埠頭に入港した、之れより先き遼河々口航路局信號所附近に軍艦旗見ゆとの報に接した營口市民は手に手に小旗を打振つて太陽の灼熱をも物ともせず埠頭に驅けつけ衷心から歡迎の意を表した、艦の岸壁に繫留さるゝや主なる官民艦内に司令を訪ひ來航の辭を述べた、午後五時より準士官以上を營口小學校講堂に招請して歡迎會を催した

掏摸一味捕る

【奉天】奉天驛待合所を中心に到着列車内沿線各驛に於て昇降客の混雜中に紛れこみ大膽なる掏摸を働いてゐる犯人については先きに首魁外一名を逮捕し引續き共犯者を嚴探中二十一日午前六時半頃大連行十八列車が奉天驛に到着の際乘客の吉林生れ李成基の右ポケットより乘車券を掏り取らんとした一滿人を警戒中の驛專務藤原巡査が發見現行犯として逮捕したがこ奴は大西邊門裡天茂全胡同無職李殿臣(二七)と稱し餘罪多數ある見込みで引續き取調べ中である

手提金庫泥棒
奉天に又現る

【奉天】最近市内に手提金庫を專門に窃盜を働く大膽極まる犯人が各所に出沒するので奉天署では極力犯人搜査中であるが、二十二日朝市内松島町二番地荒館方に何者か忍び込み現金百七十圓、貯金通帳在中の手提金庫を窃取逃走したものあり奉天署では同一犯人と睨み一々指紋をとり嚴探中である

チチハルで 發電機增設

【チチハル】北滿の王座を目指して躍進しつゝある今日この頃のチチハル市は夜ともなればネオンサインのまたゝきに近代都市美を發揮せんとしつゝあるが、現在チチハル電燈廠における發電能力は千六百キロに過ぎず、電力を利用する商工業の急速的な勃興に伴ひ送電能力の不足を懸念されてゐたところ過般來同電燈廠顧問高原漸氏が關係方面と協議の結果二千キロ發電機を增設することに決定し茲に利用者の愁眉をひらかしむるに至つた、卽ち增設發電機は內地製の優秀なるもので南滿電氣會社の手により明年六月末迄に据付を終了の豫定であるが、その總經費六十萬圓は中央銀行チチハル分行より借款することになつて居り、之が竣工の曉には更に第二期敷設をなすべく計畫中である

會と催し

◇營口小學校レコードコンサート 二十三日午後七時、同校々庭にて

◇縣中受驗生夏季講習 八月一日より二十日間

沿線往來

▲小河正儀氏(拓務省參事官)二十二日來旅日下內務局長訪問

家庭

うれしい夏休みを皆さん・どう過しますか？

女學校ももう大抵夏休みになつたやうです、うれしいお休み！一ヶ月といふ長いお休みを皆さんはどう過ごしますか？大連羽衣高女校長岡内半藏先生は皆さんに斯く希望されてゐます。(寫眞は岡内羽衣校長)

最も恐ろしいのは氣の緩むこと

休暇を有効に使へ！

一番 おそろしいのは氣持の緩むことです。これから一月もお休みだと思ふと今までの緊張し切つた氣持も忽ちゆるんでしまつて、勉强はおろかゴロ〳〵とだらしなく寢そべつたり、朝寢や夜更かしをしたり、平生の規律的な生活もすつかり亂れて直ぐ惡い癖がつき易いのですから最初に除程心を引締めてかゝることが大切です。

海水 浴は皆さんの健康を増進する上に大變結構なことですが、學校からの緊張とちがつて個人で出かける場合は充分自重して皆さんの品性を傷けたり誘惑を招いたりすることのないやう、殊に夜間の納涼場などは最もその方面の危險が多いし、保健上から見ても餘りおすゝめ出來ません。兎に角新鮮な空氣と日光に親んではち切れるやうな元氣で秋の第二學期の勉强にいそしめるやう、健康のすぐれない方は休暇中になるべく早く健康診斷を受け、齒や眼など相當治療に期間を要する病氣があればこのお休みを利用して徹底的に治療することが肝要です。

夏休 み中の復習も怠つてならぬことですが、平素皆さんが學校で教はつてゐるお洗濯やお料理等の實習をやるにも今こそ絶好の機會です。平素お炊事、お掃除、お洗濯、小さいお子達の世話と寸暇もなく立働いていらつしやるお母樣をせめて夏休み中だけでもゆつくり休ませてあげたらお母樣もどんなにおよろこびでせう。そしてこれはきつと貴女の將來の主婦としての大變よい準備と訓練になるに違ひありません。たとひ女中やボーイと多數の使用人のあるお家でもお孃さんがエプロン姿で臺所や洗濯場に立つて女中やボーイの仕事を手傳つてやり、又學校で習つた美味しい珍しい

料理 でも敎へて下さるさいふ有樣だつたら女中やボーイだつてどんなに感謝し又よい感化を受けるか知れません。三年や四年の上級生はこの夏休みを特にかうしたお母樣の代理としての實習に利用して頂きたいと思ひます。さ共に精神生活の向上に心して日々の日記、日々の記錄を怠らぬやう讀書は大變よい事ですが、本の種類に就ては充分氣をつけて良い本を選んで頂きたいものです。

簡閲點呼の所在不明者が多い

至急申し出でなさい

關東軍司令部管下、大連民政署管内の簡閲點呼は八月一日から十九日まで大連一中で施行されますが本年召集される者は大正十二年、同十四年、昭和二年、同四年、同六年入營の既教育兵と、昭和二年及同八年に徴兵檢査を受けた未教育補充兵とて、既に召集令狀を交附された者が二千四百餘名に上つてゐます、この他に所在不明の爲めに令狀を交附することの出來ぬ者が現在七十九名もあつて、所轄大連民政署では全滿はおろか朝鮮方面にまでも依頼して所在不明者の搜査につとめてゐるのですが例年もかうして召集を受けながら應じなかつた爲めに處罰(五十圓以下の罰金、科料、拘留等)を受けた者が十數名乃至二十名もありましたが、今年のやうに所在不明者の多いことは大連では曾て無いことださうです、この七十九名の姓名は左に掲げますから心當りの方は至急(おそくとも點呼の前日七月末日迄に)大連民政署兵事係へ申出て令狀を受けるか、奥地にゐる方はそれぞれ所轄官廳に出頭して大切な兵役の義務を怠り處罰の不名譽を負ふやうなことのないやうにして頂き度いのです

▲所在不明者 中田利雄、平井常吉、渡邊末次郎、下釜喜四郎、高崎杉松、高坂政信、若林廣三郎、菅井庄兵衛、大橋文一、森江得治、森下大作、後藤松一、伊藤駒雄、木邊重四郎、疋田幸太郎、川崎力、飯島巳之吉、江島義勝、山口梅雄、高橋嘉平、岡田松太郎、遠藤岡郎、八木一二三、石橋信吉、菅野啓司、高橋圓市、加納宗太郎、大宅幸人、梶原末松、村林市松、加藤輝雄、加藤一清、朝枝興一、岩崎直吉、大川寛、太田實、中島信六、田中長市、中野義雄、田邊泰三、佐々木岡太郎、加藤重男、增井藤雄、畠山博、吉田三郎、谷山幸太郎、鎌倉武夫、山本三郎、大黒健、高橋定雄、山崎健一、熊岡保耶、山内政雄、岡崎健、山中利作、村松敬一、酒崎秀、平井信弘、赤井眞一、中野義輔、原健、稲川武雄、伊藤久雄、河政信、高瀬静江、吐田五雄、澤野義人、芹澤眞二、平尾幸一、梅山良太郎、金子實、加藤久平、平山榮、中野鐵雄、水田日義、柳村賞、小山照、宮崎眞道、内田二郎

明暗化粧双美線

―メーキアップ・祕訣―

◇…きものを召す場合は若い、お嬢樣方でもなるべく目立たぬ程度―の自然に近いメーキアップを―おぐしにしてもあまりウエーヴやカールを使はないでスッキリと結び上げ、肌色程度の軽い粉化粧に頬紅や口紅も極くうすく、眉も自然の形に從つて僅かに補ふ程度にお描きになつた方が、上品でおとなしやかです。

◇…しかし華やかなアフタヌーンでも召さうさいふ時には幾分派手なハツキリしたメーキアップの方が引立つて若々しく見えます。いおぐしのカールやウエーヴもくどくない程度に華やかに、粉白粉よりも頬紅を利かし、眉の形が離ければ幾分剃り込んではつきりと描き、眼尻の上つてゐる方は眼尻も下向に少し影を引き、唇は若々しい色ではつきりと一ぱいにお描きになると非常に溌剌と若々しい感じが出ます。(内田秀子氏)

"お茶漬"の榮養學的功罪

卓上科學讀本第一課

お茶漬に美味求眞の時節です、その榮養學上からみた功罪を聞いてみませう、先づ

▲お米は洗ふために其の榮養も非常に減殺され、十五%の蛋白質と四十二%の脂肪、是に二%の含水炭素と七%の灰分が失はれてゐます、假りに三合五勺の白米は御飯となつて其の榮養價は三八・六瓦の蛋白質と一・二瓦の脂肪、三八七・六瓦の含水炭素となり熱量も漸く一七一四カロリー

▲漬物は脂肪の含有量は極く少量ですが一方に消化酵素、例へばヂアスターゼ、プロテアーゼ、エステラーゼを少量含んでゐるし漬菜はヴイタミンA、ナス、キウリ、大根、キャベツ等はヴイタミンを少量宛含んで居りますまづ結局お茶漬は大して榮養價を持たぬ許りでなく長く食べ續けるとお茶のタンニン酸のため胃腸を害する憂ひがある、然し蛋白質といふものは特殊な力學的作用で蛋白質や他の要求までも燃燒し熱を發散するので夏の暑い時にはさうした種類の物や脂肪の多い物を喰べると格段の暑さを感じるものですから、自然暑い時には蛋白や脂肪の少いお茶漬が喜ばれる譯なのですが以上のことをよく考慮に入れて滴當に按配しお献立をお作りになつたら、その少い榮養價も差して心配するまでのことはないでせう

通學服の始末

夏休みが始まります、お休み中に汚れた通學服の始末をして置きませう。それには先づ日向水位の微温湯に浸し別のバケツに石鹸水を作り、之れをブラシかタワシにつけながら水に浸してある洋服の汚れた處り洗ひするのです。絶對に石鹸水を服地にしみ込ませないこと、洗つた後は直ぐ水で洗ひ落します一體に紺サージは色が落ちないが濃ひかけて色の落ちる物は手早く洗つて表と裏を乾し裏をもう一度洗ひ後で縫ひ合せるさいゝのです、サージでない女の子の他の物でも此の方法でやれば無難です。

奥さまの手帳

…トマトの玉子むじ… トマトは輪切にしておき、フライパンにバタを溶し、熱した所にトマトを入れて焼きます、火が通つたころ、人數だけの玉子を一つ一つ割り入れ半熟になつたところでおろします

家庭顧問

お腹がはつて痛みます

【問】 私は二十一の人妻でございますけれども今年の正月の半ごろから道を歩く時に食事をした直後はしりますとヨコ腹がいたみます時の樣な痛みをオヘソのあたりに感じたり、胃と腹のあいだに感じたりしますのですけれども何處か惡いのでせうか、食事は別に變りませんけれども、此頃では胃とお腹の間がハリます、家庭で良くする方法はありませんでせうかお知らせ下さい(惱める女)

原因が解らないのでお答へし兼ねる

【答】 お腹がハル原因や腹痛の原因は非常に數多くあります、それ故にこの手當も各々その原因に應じた處置を取らなければなりませんのでお話れの文面だけでは何ともお答へし兼れますから是非一度醫師の診察を受けられた方がよいと思はれます、極く平凡なものとしては便通が不充分のため腸内瓦斯がたまつて、かゝる症狀を起すことがあるのですが凡てを斯る簡單な原因に歸する譯にも行きませんから一度診察を受けられることをお薦めします(土井三郎)

學藝 侠客の話(上)

長谷川伸

常陸の鏡淵の□□□、大黒屋長次郎□□□□□□數へ出せば幾らもあるが、斯うした立派な侠客に就ても、傳へられる所は殆んどないと云つて好い。伊豆の子浦の鍋吉と云ふ人は非常な大侠客で、一生に一度も喧嘩をした事がないと云はれるが、これも少しも有名ではない侠客と云ふものは澤山あつてその中から有名になるものと、ならないでゐるものと、二つあるが、有名になると云ふのが、大衆小説なぞも、彼に好意を持たない者に書いてゐたが、次第に忠治が書かれて有名になつて來ると、彼は英雄化され偶像化されて行つた。

明治二十年、三十年頃の忠治を書いたものには「强盗す」なぞと云ふ語が出て來たりして、あまり評判がよくなかつた。が、今日では殆どそんな事はなくなつた。忠治の話の中でも有名な内の「大戸の關所破り」といふのは、關所な番人が四五人居ただけで、關所を破つたもなにもなく、破つたといふほど、別に暴れてはゐない。

博奕打ちは暫く別として、本當の意味の侠客は、獨り日本ばかりの專賣物ではないらしい。ドイツでもイギリスでもアメリカでも、戲作小説的な大衆文藝的なものには侠客を感じさせるものが澤山ある。

支那には無論の事。「遊侠」と云ふ語は史記列傳の中から出た言葉だ。

明治で最初の侠客傳と云つても好い樣な、淸水次郎長の傳記を書いたものに「東海遊侠傳」と云ふのがあるが、著者は、一時次郎長の養子になつて山本姓を名乘つた事のある、天田五治後の愚庵和尚である。

侠なんかの使つてゐる意味の「侠客」はアメリカ映畫なごにも見る事が出來る。一例を擧げると「紐育の波止場」の主人公なぞさうだ。然し、近頃云ふギャングなごと云ふ奴と「侠客」とは、ちよつと違ふ。侠客といふものは、職業的には何でも好いのだ。大工でも左官でも、また百姓でも。別に「侠客業」といふものが有るわけではないのだから。

侠客として有名な人は、小説、劇、映畫、等々に何度も何度も反復されて、更に有名になるが、事實に侠客としての立派な事跡を殘しも乍ら、移つて行く時代に次第々々に忘れられて、無名に了つてゐる人も隨分多い。

越中富山に大長と云ふ人が居たが、此の人は大工で「侠客道」と云ふものを眞向から行つた非常に驚く可き人で、立派な侠客だつたが、誰も此の人の事跡は掘り起さない。偉らい人だつたが、その傳記はない。

最古の劇場

遍般來地中海中のクリート島で踏査中だつたイタリー考古學調査隊の統率者ペルニエル教授が世界最古と推定される劇場の遺跡を發見した、該劇場は紀元前千六百年代のものと信ぜられ有名なクリート王朝マイノス宮殿に隣つて建造されてあつたもので宮殿とは地下道によつて連絡されてゐる、更にペルニエル教授は當時の王が宗教的性質を帶びて演劇には自ら出演したことを立證する興味ある幾多の遺物を發見したとのことである、此の他同調査團は當時の若い女子がスペインのトレアドルそのまゝの勇壯な闘牛士になつてゐる珍らしい壁畫數種を發掘してゐる

何如した機會でさうなるのか判然とは判らないが、有名になつてゐる侠客の方が、無名の人達より偉いと云ふ考へ方は、これは全く出來ない。

前述の人々の外にも澤山無名の優れた侠客があつた。

現在有名な侠客は、觸れ早い所で、小説になり講談になつたといふ者が多い。

國定忠治の樣に、はじめの頃は

テレヴイジョン

△春月會 故生田春月を研究するため東京世田ケ谷區北澤三二ノ一〇五四に設置された

△文學建設者 七月號發禁の厄に遭ふ

新刊紹介

月刊滿洲(七月號) 寺田喜治郎「蟬鳴くや」阿部勝三「國都建設異聞王姫の墓」石敦富「軽談支那」その他に州外野球大會ゴシップ集、アタマなかくペイジ、クサメなするペイジ等例によつて興味多い記事満載(發行所撫順八條通四七其社、價三十錢)

滿洲事情(南滿洲中等教育研究會編纂) 本書は滿洲における中等學校生徒をして滿洲に關する認識を十分ならしめんがために刊行されたものであるが、これはひとり滿洲の生徒のみならず、内地における學生並に一般人士の滿洲研究者にとつても絶好の參考書といふべきである、全卷に收むるところのものは滿洲の地文、人文の全般にわたり、これが編纂には全滿中等學校關係學科擔任教諭八十九名のもの、それ〴〵分擔執筆してゐる。殊に本書の特異とするものは地圖、その他の挿繪等を多く取り入れ、無味乾燥を避けて内容の體裁をつとめて趣味的にし且つ博く普及せしめんがために特別に定價を低廉にしたことである、敢て滿洲をよりよく知らんと欲する人のために薦む(發行所大阪市西區阿波座下通二ノ六三省堂大阪支店價一圓三十錢)

彼氏を語る(1)

新商賣往來

◇…森曉紅の引越癖

一頃、花柳文學とユーモア小説で賣つた森曉紅氏、さぞ遊びにかけてはと思ふとさにあらず、酒も、煙草も呑まない堅人であります。三、四年前、洗足池の附近へ新しく建てた家が飽きたので賣りに出しました、之を案外よい値で上司小劍氏が買つたので味をしめ、建てては賣りして二年程に五六軒になりました。て、一年中引越で暮してゐるうな始末に家の者から苦情がや出ていよ〳〵最後の家を建てて落着くべく、すべてに非常に凝りました。丁度建つて二、三日目、彼氏が遊びに來たので稞見に上ると、木の香も新しく曉紅好みに住心持も良ささうでした。

「いよ〳〵落着きましたネ、之なら一生住めますよ」と云ふと、彼氏、小さい聲で「實は今日は、もう買手が決まつて今日が見納めですよ。」

武田一路繪並文

人類學史における謎 "マヤ"族に新説

シカゴ考古學探檢隊の發見

人類學史上の解けぬ謎「消滅した民族」マヤ族に關し目下英領ホンヂユラスの密林にあつて踏査中の英人エリック・トムスン氏を首班とするシカゴ、フイールド博物館考古學探檢隊が從來の學說を覆す樣な新發見をなした。從來マヤ族は今から一千年前にホンヂユラス密林中の大都會を棄て去つて何れかに大移動をして姿を消したといふのが定說となつてゐたが、然し從來考古學者は此の大移動の理由に就ては全く說明出來なかつたものである、所が今回の探檢隊は此の密林の都會に實に十六世紀に至る迄相當高度のマヤ文化が發達してゐた幾多の證跡を發見したのだこれは實に從來の定說を覆すもので理由不明とされてゐたマヤ族の消滅もこれで充分說明されることゝなつた。即ちサン・ホセ市の遺跡に一行は約二千年に亘りマヤ族が立派に住居し而もこの期間が五期に分たれてる事を示す時代によつて五種に形態を異にしてゐる陶器類を發見したのである。これによつて見るとマヤ族が此の密林の都市を放棄したのはスペインの侵略者が來てからで從來定說とされてゐた年代よりも六百年の後に屬することが明になつた。探檢隊の發見物中最も特筆に値するものは火山岩の柄及び又を持つた十吋の一本石斧で此等の石斧はマヤ族の彫刻物には屢々描かれてゐたが之が實際の形體で發見されたのは今度が最初である。

スポーツ

C.B.A・水泳學

我國水泳史の變遷と初心者指導 ㊂
德川時代に於ける泳法　その著名なる流派

德川期に於ては水泳も各藩が封建制度の下に地方藩侍の立場に於いて技術の競達が行はれ所謂各流派の別を生じ、此處に水泳習得者に對して組織的の泳法の制定を見るに至つた、その著名なる流派を擧げて見よう。

河合流　天正年間熊本城主加藤淸正その家臣河合半兵衛宰篤に命じて一派を編せしむ、これを河合流と稱し寬永十五年小御助武統これを繼ぎ、爾後井上新八、渡邊孫右衛門勝之、大塚三郎左衛門成從、伊藤伊之助祐長佐々木金助盛友、戶田仁左衛門純夾、荒木文達勝と代々熊本に於いて統傳を受け更に明和三年美濃部傳左衛門政雄、荒木氏より傳授されて周防三田尻に來りこれを御園生氏これを武田要平泰信に授け、武田氏流名を改めて武田流と稱し今なほ山口縣下にその傳統を遺して居る。

岩倉流　流祖は熊本の人で岩倉重勝と言ひ游泳術の蘊奥を極めて岩倉流を作る、元和年間その子重貞これを繼ぎ、紀州に來り水泳指南番の職に就く、重貞の長子勝左衛門、齡八十にして藩主の命により高弟川上傳五衛門に秘術を讓り統傳を繼がしむ爾來二代喜左衛門、三代傳五衛門、四代新十郎と連綿として繼ぎ五代傳之丞これを襲つて今日に至る、立泳を主とする泳法である。

向井流　江戶時代將軍家船手奉行向井兵庫頭正綱を始祖とし御船手組の武士が必修の武道とされてゐた、俗に御船手泳ぎと稱されて居た、十代向井伊織正[illegible]

……年東京濱町に敎場を設け、更にこれを鈴木正家に傳へ今日に至る、分派に稽古流（大竹流とも稱す）山數流等がある、平泳、拔手、肩拔、平水等を基本泳法とする平體を主とする流派である。

水府流　元祿年間水戶の住人島村孫左衛門正廣の創始せるもので、熨斗泳と稱し水戶藩の子弟に敎授した、その子正廣これを高弟鳴海淸一に傳へ爾後相傳へること二百有餘年、連綿二十代今日に及ぶ、明治十一年同流師範太田捨藏東京濱町に敎場を設け、後その高弟等別に水府流太田流を創設し現代日本型游泳法の基準となる。

オリムピック大會の日割大體決定
◇……開會式は來る八月一日

來るべき一九三六年のベルリン國際オリムピック大會日割はドイツオリムピック委員會に於て大體左の如く決定した

開會式（八月一日）陸上競技（二日—九日）フィルド・ホッケー（二日—十四日）ハンドボール（二日—十四日）ア式蹴球（二日—十五日）重量揚（二日—三日）五種競技（三日—七日）ヨット（三日—十四日）レスリング（四日—九日）フェンシング（五日—十五日）庭球（五日—十二日）漕艇（七、八、九、十十一、十二、十三、十五日）射擊（七日—九日）自轉車競走（七日—九日）水泳（九日—十五日）拳鬪（十日—十五日）體操（十日—十四日）馬術競技（十一日—十六日）閉會式（十六日）

漕艇はシュアレー河上グリユーナン附近、ヨットはマウグルゼーク乃至キール附近バルチック海上に行はれる筈、ドイツオリムピック委員會では一九三六年大會選手のためオリムピック村をスタディアムから九哩離[illegible]のデーブリッツ兵營附近に[illegible]

……手收容力は三千人とする心算だが氣候の關係からロスアンゼルスの……

……樣にライト・バンガローでは……なので小さい石造家屋を多數作り各國選手毎に廚房を作り必要な慰安の方法をも講ずる。このバ……と賄料を込めて一日五マルク（二圓五十錢）にするさ

日本棋院春季大手合戰譜

新棋戰（其十一）
中堅選手　平手　先手四段　志澤春吉　四段　中村龍治

【圖は三三金迄の局面】

ラヂオ　二十四日

大連（JQAK 六五〇KC）
午前の部
六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段
午後の部
〇・〇〇　經濟市況、ニュース、レコード
三・三〇　經濟市況、ニュース
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇（東京より）講演「休暇中に於ける學生の敎護に就て」
七・〇〇（東京より）
七・三〇（東京より）說敎節—若松若太夫
八・〇〇（東京より）合唱と管絃樂＝新交響樂團練習所より中繼＝東京リーダー・ターフエル、フエライン、日本放送交響樂團
八・三〇（東京より）時報
八・三一　氣象通報、ニュース
八・五〇　映畫物語「凱歌の蔭に」水上春陽

奉天（MTBY 八九〇KC）
午後の部
〇・〇五　經濟市況（前場）
〇・三〇　ニュース
一・〇〇　演藝（滿語）
三・三〇　經濟市況（後場）
四・〇〇　官廳其他公示事項、ニュース（滿語）よりのお知らせ
四・三〇　ニュース、番組豫告
四・五〇（新京より）ニュース（滿語）
五・〇〇（新京より）子供の時間
五・三〇（新京より）時事解說
五・五五　氣象豫報、番組豫告

放送異聞

ラヂオ聽取者のご相談に應ず

滿洲日報社

出た!!出た!! 大評判大賣行の主婦之友八月號

和洋菓子の作方 おやつ向き 別冊附錄 八月號 主婦之友

賣切れいよく近し!!
口繪も記事も涼味溢るゝばかりの「主婦之友」八月號は全くスバラしい大賣行です。急いでお求めくださらないと忽ち賣切れてしまひます

見出されて良緣を得た婦人の經驗

結婚難のひどい今日、自ら求めもしないのに見出されて素晴らしい良緣を得た婦人の經驗を詳しく發表したので大評判です。結婚前のお孃さんは勿論親御方も大評判の特別記事です。

再婚か 獨身か 若い未亡人の生き行く道

不幸にも若くして未亡人となつた方々の御相談に應じて、山田わか夫人と田中孝子夫人が、御親切に示された生きて行く新しい道で、未亡人の方々に光明をお授けする特別讀物です。

▲建長寺管長と吉屋信子女史の夫婦問答
▲良人の留守を守る若き妻の告白
▲少い收入で命がけに働く警官の家計
▲勤人から商賣を始めて成功した經驗

百發百中 妊娠調節する新方法公開

お金いらずに出來て一番安全有效な方法の新發表

東鄕元帥の臨終に侍した看護婦さんの座談會

御發病から御臨終まで、元帥の御病床に奉仕した看護婦さん方と、加藤主治醫が特に發表された病床秘話で、元帥の薨去を悼む人の必讀記事。

（夏の讀物）海の怪談を語る座談會

思はずゾツとするやうな海の怪談ばかりを漆山發表。夏の夜の讀物として今までにない興味のもの。

▲流行の男子用開襟シャツの仕立方
▲眞夏用の婦人淸涼着の仕立方
▲夏の生花上達法の祕訣發表會
▲食慾をそゝる夏の洋食一品料理

長篇戀愛小說 虹の故鄕（牧逸馬）

別冊附錄 和洋菓子の作方

手輕に出來る二百卅種の作方で御家庭では大評判です

繪畫附錄 西洋名画の色紙

大の世界的名畫を縱七寸橫六寸の實物色刷の色紙に仕立てた評判附錄!!
▲聖母の像（ラファエル筆）
▲羊飼ひの女（ミレー筆）
▲水遊びの少女（ベルゲン筆）
▲猫と子供（ミュツケエ筆）

美人畫の夏情調（田中比左良・西條八十）

五十錢 東京神田 主婦之友社（電話一八〇）

ヒットラー傳

興味と感激の絕頂をゆく 熱血の風雲兒物語

澤田謙氏 大熱著

著者は―『ムッソリニ傳』『エヂソン傳』『世界十傑傳』を著し、何れも十數萬部を賣盡して出版界に一時代を劃し、偉人傳に於て日本第一と定評ある人、本書は三ケ年の苦心を經て完成した會心の大熱著だ。

二十世紀の大驚異！
十八億民衆の興味と注視の中に立つ爆彈的の巨人ヒットラー

ヒットラーは現代世界に於ける彗星の如き存在だ
それはレーニンの出現より、ムッソリニの驀進よりも、もつと不思議な奔逸だ。
彼一人あることによつて、戰敗國獨逸は、今や世界に爆彈的の危險を感ぜしめてゐる。

彼は果して如何なる人物か

小說か？非ず！

事實にして小說以上

如何なる小說家の構想も、彼の此の數奇波瀾を極めた、傳記的の生涯には遠く及ばないであらう

貧しい退職官吏の子として國境外の小さな町に生れたヒットラーは、生れ乍らにして民族的には獨逸人であり、國籍的には墺太利人で、幾多の憐みと迫害とを味はひつゝ育つた。しかも戰爭ごつこと、歷史の本を抱へて山野を步き廻ることを好んだ熱血少年ヒットラーは、惡い肺病に冒され、剩さへ兩親を失ひ、早くも天涯の孤兒として人生流浪の旅に出ねばならなかつた。彼は自分の畵の天才を信じて世界一の畵家にならうと思つた。大きな夢と五十圓の金を抱いて、十六歲の孤兒は維納に來た。彼は識才のない事を宣告された。彼は一轉して建築家とならうとした。その志望も阻まれた。失望と餓と疲れが彼を襲つた。職工となりルンペンとなり、具さに勞働者の苦惱を嘗めた彼の眼は、次第に社會問題に向けられて行つた。

一九一四年、一發のピストルは世界を大戰の慘禍に投げ込んだ。ヒットラーの獨逸魂が沸き立つた。彼は一兵卒として志願出征した。荒涼たる戰場で、死屍を越え、土煙を浴び、彈丸とタンクの下を潛り、鐵条と嚴寒と焦熱と戰ひつゝ毒ガスに見舞はれ一時盲目となり、或は大負傷に死生の間を往來するなど凡ゆる苦惱に耐へて奮鬪二年間、彼が耳にしたのは祖國敗戰の悲報であつた。見えぬ眼に熱淚が溢れ、彼は號泣した。

敗戰後の獨逸は、極度に疲弊し、秩序は亂れ、國民は飢と不安に泣いた。このドン底から獨逸を救ひ上げる人はないか？ 全獨逸に漲るこの聲に應じてヒットラーは蹶然奮起した。同志僅か六人、或時は牢獄に呻吟し、或時は刺客に見舞はれ、財も名譽も、一切捨てゝ惡戰苦鬪十四年、世界驚嘆の中に遂に大獨逸の獨裁首相となつたのである。

その面白さ！
その感激！
その新知識！

而も詩あり、哲學あり、政治あり、思想あり、外交あり、工業あり、經濟あり
眞に近來稀有の大快著の出現だ

彼は叫ぶ！

獨逸を黨爭より救へ！
獨逸を個人主義より救へ！
獨逸を物質主義より救へ！
獨逸を享樂主義より救へ！

●黨爭は國利より黨利を優先する
●個人主義は國家を害する
●物質主義は國家の魂を蝕む
●享樂主義は惰弱亡國へ導く

彼の火の如き熱辯は、野に響き、野から村へ響き、村から街へ、都會へ――そして全獨逸へ響き渡つた。斯くして窮乏混亂の獨逸は、希望光明の新興國として立上つた。

あゝその祖國愛、熱、誠、大氣魄！

獨逸の非常時にはヒットラーが生れた。日本の非常時には一體何が生れる

日本民族よ眼醒めよ!!

今や日本は、四圍迫害の暴風雨の中を進み行かんとする。眞の非常時、一九三六年
本書を讀んで諸君の胸に大決心、大英雄心の火を焚け

何故に斯くも熱烈に本書をお奬めするか？

（著者澤田謙氏）

非常時とは英雄を待望する民衆の叫びだ。即ち、偉人々々の胸に潛む英雄心を引き出し、振興させることが非常時日本の大急務なのである。この著一卷は眠れる魂を搖り動かし、忘れてゐた英雄心をむく〳〵と振り起す熱火の熾烈だ。

男子も、婦人も、學生も、青年も本書を讀んで內に潛む英雄心を振起させて頂きたい。親は愛兒の、教育家は教へ子の、英雄心を伸ばし育てるためにぜひ御一讀願ひたい。

その他如何なる方面に携はる人も一身のため一國のため、切に『ヒットラー傳』一卷をお奬めしたい。興味と感激の中に、ヒットラーの人物、獨逸の現狀、世界の趨勢も手に取る如く分る快著である。

四六判・五百五十四頁 布裝函入・寫眞多數 定價一円五十錢（送料十四錢）
（全國書店にあり）
東京・本郷（振替東京三九三〇番） 大日本雄辯會講談社

公金八千圓を費消し縣參事官の大盡遊び
又も日系官吏の醜行

【新京特電二十三日發】滿洲國不良日系官吏の醜態が白日下に曝け出され、協和會の不正事件暴露を始め世人の耳目を一層聳動して居る折柄又復不良縣參事官の公金費消事件が暴露された、右は錦縣參事官永用德(二九)で昨年の十二月中旬より本年四月中旬までの間に縣公署の公金八千七百四十圓を引出し來京しては南海其の他の料理店に登樓し大盡風を吹かせて遊興に費消した事實を此の程錦縣公署の探知する所となり二十三日遂に逮捕され新京總領事館に押送された

不祥事を機會に內部の改組を斷行
協和會近く全滿事務長會議開催

【新京特電二十三日發】既報協和會山田總理科長の不正事件暴露により內部に少なからず動搖を來してゐるが國務院松田主計處長が山田勇を總理科長に推薦した理由は政府の御目付役とも云ふべきもので該問題を早くより關知しながら

何等 對策を講ぜず一方山田勇が松田主計處長の推薦によるため協和會の幹部としても幾分遠慮してゐた爲めかゝる不祥事暴露するに至つたものと觀へられてゐるがその外幾多內部の醜惡さが當局の取調べと共に白日下に曝け出されんとしてゐる、右に關し山口事務局次長を訪へば語る

自分は何も關知しない併しかくなつた以上は取調べの結果を待つより外はないまだ自分としては何等これについて對策とか方針とか云ふやうなことは考へて居ないが過般の事務長會議に於て協議した如く新方針確立並びにこれに伴ふ人事の配置などは八月より實施するやう既に準備中にて過去の機構を一變し健全なる新方針に向つて進みたいと考へてゐる

契機 以上の事實に照して見るに右今回の不祥事件惹起を契機に大々的に內部の改組を斷行し第三者の意見を綜合して確乎不拔の新方針を樹立し過去の面目を一新せんとする意向が多分に存在し場合によつては近く全滿事務長會議を開き今後の對策に就き意見の交換を行はんとする形勢あり事件の成行きと今後の協和會の動向は頗る注視されてゐる

佐藤部隊麾下各隊の掃匪
わが方の損害輕微

【吉林二十三日發國通】東部吉林掃匪中の佐藤○○隊中田○隊は十九日午前三時頃より能家地方(延吉西北方五六キロ)の共匪の根據地を急襲し約八時間に亘り交戰し敵の死傷數十名捕虜十八名と言ふ損害を與へ敵を潰走せしめ革命救國軍本部及び游擊本部を燒却したこの戰鬪に於いて我兵一名戰死した、なほ益田○隊は十九日午後一時より約四時間に亘り蔽財村(延吉西北三二キロ)附近の共匪と交戰しこれに多大の損害を與へて擊退したが我が方下士官一名重傷兵三名輕傷を負うた

匪賊邦人拉致

二十三日滿鐵建設局入電によれば二十日午前九時ごろ○○線平陽鎭から梨樹屯に向つた岡川組現場主任田中克平氏は途中五百名の匪賊に遭遇遂に人質として拉致され同行の同組使用人鮮人一名は慘殺された

兒童使節來滿

伊勢新聞社では文部、拓務兩省後援の下に學童に對し滿洲國への關心を喚起すると共にその認識を是正し日滿親善の思想を第二國民の腦裏深く刻み込むため滿洲國帝制實施記念日滿親善事業五大計畫の一つとして三重縣兒童使節一行を滿洲國に派遣し童心を通じて兩國親善の固き握手を交す事となつた兒童使節は宇治山田市尋六多氣和夫、津市尋六小笠原清子、同高等科一年小倉基弘の三君で日程は左の通りである

八月十日津市出發、十一日下關着、十二日釜山着、十四日京城着、十五日平壤着、十六日奉天着一泊、十七日撫順往復、十八日新京着、二十一日新京發大連着三日間滯在、二十四日出帆あめりか丸にて歸國

故山田總務の後任林昌虎氏
"今度は捨身の覺悟…"

鏡泊湖畔の人柱となり、學徒移民最初の犧牲となつた鏡泊學園故山田總務の遺志を引繼ぎその後同學園では陣容のたて直し、目的への邁進に一同若き血潮をたぎらせつゝ懸命の努力を拂つてゐる、同時に人事機構において幾分變更を見るべく豫想されてゐるが、二十三日入港香港丸で陸軍側の推薦によつて故山田總務の缺員補充の意味で林昌虎氏が來連した、船中語る

故山田總務の悲壯な殉職ぶりには我々も頭の下るのを覺える、私は二十年程前軍籍を退き爾來北海道に農場を經營してゐたものだが、今それがお役に立つて陸軍省の方からお前行つてやれと命ぜられたのだ、無論先任の方が居るし、すべては皆樣とお話りする事になると思ふ、今のところ計畫部長と云ふ事になつてゐるが、今度こそ捨身で來たのだから山田總務の御遺志をついで出來るだけやります=寫眞は林氏=

兒童專用のプール開き

大連市役所に於て新設中であつた中央公園保健浴場際の兒童專用プールの竣成式は廿三日午後二時から小川市長、岡野助役、大內市會議長、石川、五十嵐、笠原、隈田各市議及びプール工事關係者その他桃田滿洲電氣主事以下運動關係者多數參列の上擧行、定刻、國旗市旗の掲揚を行ひ大連神社宮司の修祓式後市長及び市會議長の玉串奉奠あり市長テープを切り池田大連中學校長及び日本代表選手福田、高行氏等の模範水泳後直に一般に開放したが待ち兼ねた小河童達ワッとばかりに押し寄せ非常な盛會を極めた(寫眞はプール開き)

値下げの許可も愼重に行ふ
タクシーの競爭と當局

大型タクシーの料金値下げ就中距離制度は豆タク側に非常なショックを與へ早くも豆タクでは對抗策に頭をひねつた結果、メーター制の計畫をたてると同時に距離を一區二十錢で走らうといふ案を樹て近く出願の

運びに 至るものと觀へられてゐる、かくて大連市內のタクシー料金はいよ〳〵激烈な競爭のうちにどこまで低下してゆくか見當が付かず市民の興味を集めてゐるが所轄大連署保安係では豆タク、大型の料金競爭を無制限に放任して置く時は、競爭問題が進展し利害を超越した極端なところに進ませぬとも限らず、この結果起る弊害は

流し車 の增加と車體設備の粗惡化の二點で交通界の健全なる發達を阻害する虞あるといふ意見から今後料金値下げに對し相當嚴格な態度に出づることゝなつた、卽ち「安くなることは市民の利益だ」といふので從來値下げ出願に對しては異議なく認可してゐたが今後は値下げ出願といへども値上げの

出願と 同樣、愼重研究の上、タクシー界を混亂せぬ程度のものは認めるが、業界に非常な動搖を與へる虞ありと認められる値下げに對しては不許可の方針を以て臨む事となつた、從つて今回大型が出願した値下げ及び豆タクが計畫してゐるメーター制及び一區二十錢制度が右から左へ許可されるや否や疑問とされてゐる

違反事項 豆タクに多い
不時檢査の成績

納涼客が需要激增し市內タクシーの違反事項頻々たるものがあるので、大連署保安係では二十一日午後七時から十時まで全市にかけ不時檢査を行ひ、タクシー界に時ならぬ嵐を捲き起した當夜の檢査で告發されたもの五十三件、說諭十五件の多數に達してゐるが告發のうちスピード違反(二十哩以上)の三十五件を筆頭に危害防止器不備四件、夜間燈火不備四件、無斷疾走一件、交通妨害一件就業無届一件、なほ無免許の者二件であつた、なほ違反事實が豆タクに多く大型に少いのは、大型は不時臨檢と知るや直に同僚と連絡を執るが豆タクは街頭駐車で連絡が執れぬ關係であると

鐵道による內鮮の連絡全く杜絶
湖南線も不通となる

【京城廿三日發國通】鐵道による內鮮連絡運輸は京釜線不通のため廿二日辛くも開通した湖南線によつて麗水經由連絡輸送を行はんとして

諸般の 準備を進めてゐた矢先き二十二日夜來湖南線一帶はまた〳〵豪雨に襲はれ二十三日午前一時に至り遂に松汀、林谷間三ケ所の堤防崩壞不通となり茲に鐵道に依る內鮮連絡の輸送は全く途絶された形となり鐵道局は京釜線復舊當分

見込み 立たぬため本日中に湖南線決潰箇所を復舊せしむべく努力中であるが降雨尙歇まず開通までには相當困難を豫想される

京釜線の折返運轉
二十六日まで

【安東特電二十三日發】朝鮮南部地方の水害により京釜線は次の區間を折返し運轉することとなつた

一、急行列車は安東、京城間

一、普通列車は安東、三浪津間

右は大體二十六日まで續行の見込み

日滿連絡飛行
平常通り復活

【京城二十三日發國通】水害の爲め一時使用を禁止されて居た蔚山飛行場は二十三日禁止解除となり日滿旅客機は平常通り連絡飛行を復活する事となつた

新京放送局の義太夫週間
素人も動員して

【新京二十三日發國通】全滿待望の百キロ放送が今秋から開始される事になり新京放送局では先般來從來放送番組の刷新を圖る事とし手始めとして二十三日から二十九日までを義太夫週間として在新京素人玄人を總動員し每夜九時半から始める事になつた、地元編成の放送番組としては近來の大物として全滿同好者に歡迎されて居る

江防艦"濟民"

【ハルビン特電二十三日發】六月下旬大黑河を發しアルグン河の上流調査に向つた江防艦濟民は前人未踏の水流を遡つて二十二日夜滿洲里東方二十七キロアバガイドに到着した同艦は二十三日同地を出發三十五キロのダライノールに向つたが途中水深が足らず航行不能ならダライノール行を中止してハイラルに廻ふと

第三艦隊旅順へ
八月二日堂々と入港
旅順市の歡迎諸準備

第三艦隊は八月二日午前六時堂々艦首を揃へ旅順に入港五日間滯在六日午後七時出港の豫定であるが旅順市役所では同艦隊將兵に對して盛大な歡迎をなすべく二十三日午前十時から各關係者は市役所樓上に於て打合せの結果大要左の如く決定した

一、入港の日より出港當日まで每日市內各戶は小國旗、各町內は大國旗を掲揚する

一、出入港時には老虎尾見張所附近に於て各五發の煙花を打揚げる

一、市長及市會議長は市民の代表として入港當日艦隊司令長官を訪問す

一、二日午後六時半から昭和園に於て歡迎宴を開催(會費一圓五十錢希望者は市役所庶務係まで申込みのこと)

一、二〇三高地、東鷄冠山、北堡壘記念品陳列館、水師營會見所八島町幼稚園等に休憩所及び湯茶接待所を設ける

一、三日午後七時から昭和園前廣場に於て艦隊乘組軍樂隊の大演奏會を開催す

一、博物館、記念品陳列館は無料開放見學せしむ

三大相撲爭覇戰

◇慶應對全大連◇　二十五日四時半より

◇學聯對全滿洲◇　二十八日三時半より

◇全滿選士權大會◇　二十九日四時より

後援會員券　特別會員券 二圓　一般會員券 一圓　軍人學生券 五十錢　小學生券 三十錢　小學生團體券 二十錢

主催　滿鐵運動會相撲部　滿洲相撲聯盟

後援　滿洲日報社

軟式野球豫選
第二日の成績

玉泉運動具店主催全滿ラッキーボール軟式野球大會豫選第二日の成績左の如し

▲輸入係12—3石炭商組合

▲吾妻驛15—8市役所

▲常盤クラブ3A—2貯金課

なほ第三日二十四日の組合せは次の如く決定した

▲中央試驗所對常盤クラブ(球場未定午後[illegible]時半開始)

▲Aクラブ對電友クラブ(伏見臺球場午後[illegible]時開始)

▲稅關俱樂部對綠友會(下藤小學校球場午後四時半開始)

二位決定試合

大連蹴球聯盟春季リーグ戰は廿二日擧行した隆華俱樂部對工華俱樂部戰を以て隆華俱樂部が春シーズンの覇權を獲得することに決定したが滿鐵、工華俱樂部、師同俱樂部の三チームが各々六點を以て第二位となつたので左記日程の下第二位決定の再試合を行ふことになつた

二十四日　滿鐵對工華俱樂部戰

二十五日　師同俱樂部對工華俱樂部戰

二十七日　滿鐵對師同俱樂部戰

(いづれも午後五時半より大連運動場で)

遠泳合格者

滿鐵運動會水泳部では二十二日午後より黑石礁同部水泳場を起點として三哩遠泳試驗を施行したが合格者左の如し

▲三哩　杉本享、奧河隆次、萬羽滿雄、大島秋生、千田チカ子、西尾元吉、牛澤岸男、加藤茂、ボール・ゴフォース

▲二哩　江上正子

▲一哩　鈴木隆博、龜頭ヨシ子、鹽入業、沼田薫、阿部啓一

けふのメモ

▲大連商議總會　午後三時半より商議會議室に於て

▲前滿鐵理事挨拶　伍堂、村上前滿鐵理事は午前十一時から協和會館に於て社員一同に退任挨拶をなす筈

▲常安寺盆踊り　午後七時より

スポーツ

◇蹴球…▼大連蹴球聯盟春季第二位決定戰滿鐵對工華戰午後五時半より大連運動場で

安樂椅子

滿洲事變以來[illegible]乃家は滿洲國政府や軍人の定宿となつたお陰で大きな事件の舞臺に使はれ急に有名になつた。

◇

女中たちが「それといふのもうちの女將さんは官僚が上手で、勉强するからです」といふだけあつて、こゝの女將の出迎へ、見送りに勤めることは大連名物の一つ。

◇

新聞記者や警官は「[illegible]乃家が來てゐるから誰が來る」と[illegible]

町內會の內紛

千歲町、大黑町、惠比須町の三ケ町を包含する西區町內會は前會長佐多彥美氏が任期滿了のため本日評議員會を開き新に會長を選擧する事になつてゐるがこの選擧を控へて俄然佐多前會長擁立の運動が町內會內に起りその非違を列擧した印刷物を配布して輿論を喚起せんとし、之に對し佐多氏は全然事實無根だと一笑に附してゐるが何れにしても本日の評議員會は相當の波瀾あるものとして所轄小崗子署でも警戒してゐる

大連軟式野球
準決勝戰成績

本社後援體育協會主催大連軟式野球大會準決勝戰は二十三日午後四時半より一中及び伏見臺球場に於て夫々行はれたが次の如き成績で常盤座及び國際運輸が勝ち決勝戰を爭ふこととなつた

▲準決勝

常盤座7A—6阪友クラブ

國際運輸16A—5鐵道工場

[illegible]

"七寶の柱"映畫化
(本紙連載の新小說)

劇中三ヒロインの配役懸賞募集

讀者の絕讚を博してゐる本紙連載中の小島政二郎氏作「七寶の柱」は既報の如く新興キネマ今秋九月の大文藝映畫として映畫化されることゝなり山內英三脚色、[illegible]々喜多監督で着手と決定、俳優も小杉勇、月田一郎、由利健次、中野かほる、桂珠子、水原玲子、淺田健二等新興キネマ現代劇部の男女スターを總動員する筈であるが、本社は右キャストの決定に先きだち、新興撮影所と連絡の結果、劇を織る三人の主要女性ふみ子、かほる、お梅の三役を讀者の希望によつて大幹部女優桂珠子、中野かほる、水原玲子の三人に配役することに決定、左の規定によつて懸賞募集することになつた、愛讀者は奮つて應募されたい、尙當選者多數の場合は抽籤によつて賞品を贈呈する筈である

新興の三大スター

桂珠子　水原玲子　中野かほる

三ヒロインの性格

ふみ子　映畫女優、かつて洋行歸りの金持ちの二男坊三枝の戀人であつたが今は貧しい無名畫家千葉に貢いで彼を大成させることに懸命である。然しその金は撮影所の副社長矢田の手から出てをり、矢田はひそかにふみ子を狙つてゐる、ふみ子の年齡二十一、二歲

かほる　イットと百パアセントの映畫女優三枝主人でふみ子の前の戀人である三枝とアメリカ歸りのギャングで現在パトロンの愁兵衞との二人の愛の渦巻きを男優に泳ぎ切つて行く、その他撮影所の男優とも種々の噂を常に立てられてゐる新らし型の女、年齡二十二、三歲

お梅　撮影所副社長矢田の思ひものであつたが、矢田の下から逃れて博多で藝者になる、その後ふみ子の友人民謠詩人狩野からはずかしめられて發奮し小唄藝者として有名となり、東京の本舞臺に乘り出して狩野に復讐しようとする、年齡二十六、七

募集規程

一、締切　八月五日(同日の日附印あるものは可)

一、用紙　官製ハガキ

一、宛名　大連東公園町　滿洲日報社事業部

賞品

一等　金百圓相當品(一名)

二等　金五十圓相當品(二名)

三等　金二十圓相當品(三名)

等外　サイン入ブロマイド其他

滿洲日報社

ついても聞けるラヂオ
自働的に電波を捕ふ　大阪の吉田氏が發明

【大阪二十三日發國通】大阪市の日本電波工業研究所主吉田淸治氏はラヂオ受信機がスイッチを入れなければ受信出來ず不時の放送等の場合は聽き漏らす事を遺憾とし、受信機が自働的に放送電波をキャッチして受信出來る樣にしたいと六年前から研究を始め最近やつと完成した

その原理は機械內の永久磁石に入り磁場に變化を起し平衡を破つて電路を自働的に閉ぢ電流が眞空管に通じ放送を受信する仕掛であると、之に依ると先頃、遞信省が放送聽取等の爲各船舶無電局に二十四時間中通信員を置くか然らざれば受信器に受信電波を通じて置いて何時でも受信出來る樣にする事が公表されて居たが之等は受信電力を要せずやれる點で經濟的な上に非常に便利とされて居る

南蠻彩船 (198)

鈴木氏亭作　布施長春畫

企　曲（三）

「お頼み申す！」

石田三成の玄關前に立つた若い商人姿の男、何やら風呂敷包を抱へてゐたが――かう云つて、こゝろ持ち覗き込むやうにした。

「お頼み申す！」

荒々しい足ざわりがして、武士風の男が現れた。

「誰方――で？」

商人風の男は、恭しく頭を下げた。

「わたくしは、安堂寺町の骨董商平兵衛と申しますもの、石田樣にお目にかゝりたくて參じました」

「何に、殿にお目に掛り度い？」

男は、式臺の上に立つて、じろ／＼と町人を見下してゐたが。

「殿は留守ぢや。殊に殿には、はじめての縁のない人間には、會はぬことにしてゐる。誰方からの紹介があるか？」

町人は怪訝な顔をした。

「へえ――、紹介状も持參いたしませぬ。天下の一大事で上つたもの、左樣なものは……」

「何に、天下の一大事ぢや！」

「正に天下の一大事で……」

「左樣ならば拙者が承はろ。申して見よ！」

「すると、貴方樣が三成樣で御座いまするか？」

「うむ……拙者は三成殿ではない。ぢやが、話の内容によつては拙者が一應承つてから取つがぬものでもない」

「先刻から、天下の一大事と申し上げてるでは御座いませんか？」

町人平兵衛、なかなか押しが強い。

「天下の一大事と申したところでいろ／＼ある」

「矢張り天下の一大事で！」

玄關に出て來た男、これは馬鹿か狂人かと思つた。しかし、天下の一大事と云ふのだから、取次がぬわけには行かない。

「では、しばらく待つてゐろ」

云ひ捨てゝ奥へ入つた。

「おい、安堂寺町の骨董商平兵衛とやら、こつちへ上るがいゝ」

彼は、出てくると遂々と云つた。

骨董商の平兵衛は、風呂敷包を右手に持つて、案内されるまゝに一室に通された。

茶室風の、狹い瀟洒な部屋である。

しばらくすると、三成が平服のまゝで出て來た。

「これは石田樣、はじめて御意を得ます。わたくしは安堂寺町の平兵衛と申しまする骨董商で、早速お目通りを得まして、有難き仕合に存じまする」

商人風の男は、平伏しながらも三成の一擧一動を見遁すまいとした。

三成は、端然として坐つてゐる。

「おゝ、平兵衛と申すさうぢやな？」

「實は、わたくしのところへ、珍しい南蠻壺が出ましたので、厚かましくも直か／＼に上つたわけで御座います」

「南蠻壺？」

三成は、聰明な眼をしばたゝいた。

「これで御座います」

平兵衛が、風呂敷包を解くと、中から二つの箱が現れた。

紐を解く――

そこには、名狀することが出來

滿洲日報
七月廿三日發行
發行人 編輯人 印刷人 木下 浩本 村喜代武 市藏
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

日支代表けふ勢揃ひ 愈よ今明日中に會商
交渉は相當曲折を豫想

北寧鐵路局長殷同氏は豫定のごとく二十三日午後零時三十分港外着の大連丸にて上海より來連、直に上陸した、これより先き柴山北平駐在武官は二十二日午後一時半奉天發、飛行機にて大連に來着つゞいて岡村參謀副長も二十三日午後一時半同じく飛行機にて奉天發、午後三時半來連した、かくて關係要人は二十三日夕刻までに大連に揃ふので同日夜若しくは二十四日より第二大連會議の開會を見るものと期待されて居る、本會に支那側は塘沽協定の全面的廢棄を要求すべしと傳へられるが、これは直に非武裝地帶の撤廢を意味するので日本側が承知する筈なく、結局關東軍の長城線外よりの撤退に主力を注いで來るものと見られてゐる、併しこれも北支對日感情の完全なる緩和、通郵の實施等の前提條件を要するので、第二大連會議は相當の曲折を生ずるであらう

細部的に協議
支那側の交渉方針

【奉天特電二十三日發】北寧鐵路局長殷同氏は大連において通車後殘された重要問題である通郵、設關問題に關し協議を行ふものと觀られて居る、通關問題については細部的審議をなすべく支那側では土産品に對しては無税とするが、その他の外國品には税を賦課する意向である、殷同氏は會議の進展如何によつては海路秦皇島より出海關に向ふ筈であると

四、五日靜養するが 會議の事は知らぬ
來連の殷氏語らず

北寧鐵路局長殷同氏は黄郛氏よりの重要使命を受け二十三日午後一時入港大連丸にて來連した、これより先、日本側では一時も早く殷氏を運ぶべく陸軍御用船宮島丸を派し沖より殷同氏を移乘せしめ、濱町方面に上陸せしめた、殷同氏は北寧鐵路監理局運輸處電報課長英蘇生氏帶同來連したが、例によつて悠々と眼かさを失はず、たゞ會議に關しては絶對に緘口し記者團に取圍まれて語る

問・大連會議を開催するさうだがそれで來たのか？
答・會議があるなんて知らぬ、上海から北支への歸路來たので四五日滯在して歸る
問・日本側代表の人と會ふか
答・自分は會ふ爲に來たのではない、星ケ浦のヤマトホテルにしばらく靜養だ
問・黄郛氏に會つたか
答・會つた事は會つたが、北上の意思があるかどうか、自分には判斷出來ぬ
問・何かしやべつてくれぬと我々が困る
答・自分がしやべつても、しやべらなくつても新聞記事は出來るだらう、今度は全く一人で來たと問題の核心に觸れる話は一切手を振つて寄せつけない、上陸と共に午後一時半星ケ浦ヤマトホテルに投じた

來連した殷北寧鐵路局長（×印）

儀我大佐歸任

【奉天特電二十三日發】山海關特務機關長儀我大佐は二十二日午後十時五十分發奉山線で山海關に歸任した

重要問題を 中央に報告
谷參事官上京

【新京特電二十三日發】駐滿大使館谷參事官は二十九日新京發京圖線由裏日本を經て往復一ケ月の豫定で歸國の豫定であるが、右は三位一體制撤廢、治外法權撤廢、附屬地返還等の當面の重要問題を中央に報告の爲と見られてゐる

菱刈關東長官
愛川村を視察

菱刈關東長官は滿洲における日本人の最も古き歷史をもつ金州管內愛川村の實狀視察のため二十三日午前九時三十分金州到着、直に同村に向ひ同村の實狀を詳細に視察して同所より三十里堡に出て午後一時半三十里堡を出發、同二時半金州民政署視察の後歸旅する筈

滿洲國內には 一歩も踏み入れず
英駐屯軍首腦部釋明

【北平特電二十三日發】山海關附近における英國駐屯軍の演習は例年の通り滿洲國內には一歩も踏入れざる旨英駐屯軍首腦者は釋明したので、この問題は無事解決する模樣である

大藏省の豫算 査定方針

【東京二十三日發電通】大藏省は豫算査定を行ふに當り左の方針を樹てた

一、武裝的平和外交の精神より事事實を考察し有效適明な使用に意を用ひ國防と財政の調和を圖ること

一、綜合的產業政策を確立して各所管に重複する無駄な經費の一掃を圖る

一、行政機構改善の意味は人員淘汰を含んでの整理ではなく事務能率の向上が重點であるが官吏增加は冗官を增すだけだから特殊事情のものを除いては全部拒否する

一、財政の基礎確立のため赤字公債の善處を圖りなは稅制整理の素地を作るため稅制改正準備委員會の調査を進める

滿洲國側具體案 今明日中に提示
北鐵交渉成立の曙光

警察官異動
百餘名廿三日附發表

奉吉線復舊

【吉林二十三日發國通】降雨の爲鐵路破損し運行を停止してゐた奉吉線は營盤山取柴河間五百メートルを徒步連絡にて二十二日より運行復活した

滿鐵理事銓衡の經過
軍部、外務、滿鐵の主張を尊重 理事增員は行はれず

【東京特電廿三日發】紛糾を重ねた滿鐵理事の銓衡は林鐵道局長宇佐美寬爾氏及び大藏省義出身局長官佐々木謙一郎氏と決定し廿四日の閣議で任命發表を見る

鐵道關係異動
總局長、鐵道部長後任 その他幹部級異動免かれず

宇佐美寬爾氏理事就任と共に滿鐵鐵道部關係の人事が如何に動くかは最も注目すべき問題で旣に各方面で下馬評が行はれてゐるが、一般的にはさして大袈裟な人事は行はれまいと觀測されてゐる、勿論旣に辭表を提出してゐる羽田

鐵道部長の後任および宇佐美氏が鐵路總局長を辭任した場合の總局長後任補充によつて相當幹部級に異動のあることは想像されるが、寧ろそれは佐藤應次郎氏が理事となつた場合よりも小範圍に止まるものと見られ、從つてまたそれだけに宇佐美氏の人事にはさして新鮮味を期待することも不可能であるとされてゐる、先づ鐵道部長の後任には宇佐美氏との關係から伊澤道雄氏が最有力視され總局長の椅子は宇佐美氏留任說もあるが、大勢は選任說有力でその後任は軍部との關係もあり佐原鐵路總局長の轉任說を第一に、鐵道省時代から硬骨漢として知られてゐる佐原ハルビン鐵路局長等が擬せられてゐる

課長級の異動については未だ全く觀測の程度で、山口鐵道部營業課長の總局運輸處長もその程度を出でず、たゞ鐵道部庶務課長はこれを機會に多年の懸案となつてゐる海外出

大藏男來滿

不等待遇に 蒙古人の歎迎

滿鐵新理事素描

押と肚の人 宇佐美寬爾氏

◇…滿鐵理事に銓定を見た鐵路總局長宇佐美寬爾氏は四十四年の東大政治科出身、鐵道省に永らく勤め大正九年四月滿鐵入社と共に運輸部貨物課長となり、昭和二年四月鐵道部長となつた時には完全に宇佐美閥といはれる程の勢力を鐵道部內に植ゑつけてしまつた仙石總裁の着任と共にその存在を喜ばれず左遷の形となつて、

ハルビン事務所長に移されたが滿洲事變の勃發は必然的に氏を再び鐵道關係の仕事に必要とすることゝなり、東北交通委員會の委員長を勤めて後、八年三月鐵路總局長となつた

◇…從つてその經歷から言へば當然旣に理事になつてゐて好い人ではあるが、鐵道省時代の經歷が禍ひされ前內閣時代は絶對的に理事就任も不可能の狀態に置かれてあり、今回の更任期も大體佐藤應次郎氏理事起用に確定を見てゐたものであつた、氏の性格は陰性的といはれるが、押の強さと肚の据つてゐることは山崎理事と共に滿鐵社員中の双璧といはれてゐる、しかもかつては滿鐵線總局問題、最近では山海關列車直通問題等に

非凡の腕前を見せ、滿鐵理事としての貫祿は問然するところない

◇…唯氏が兎角獨斷的であること、氏が動くところ何か問題を持つてゐる如く思はせること、氏が常に策略家のやうに一般から見られてゐるが、それは一面氏の力の偉大さを物語るもので、かつては前滿鐵理事十河信二氏も同じやうな立場から見られたことがあり、それは腹で仕事をしやうとする人が一般的に受ける非難と見るべきであらう

◇…今一つ氏について懸念されるものは所謂宇佐美閥である、事實氏は自分の息の部下を愛することを非常に厚く、鐵路總局長就任當時も所謂宇佐美閥として不遇の地位に在つた者を拾ひあげてをり今回の理事就任に際してもこの傾向がより甚だしくなりはしないかと見るものがあるが、これは餘りにも淺薄な見方である

唯だ從來の氏の立場は對立的な存在を他に控へてゐたため氏の仕事の能率を最も效果的にするため氏としてこの方針を執らざるを得なかつたものであると見るのが最も公平な見方であり、今や滿鐵の鐵道關係の仕事を一手に握つた氏は今後あらゆる方面に明朗に積極的に、しかも氏の持前の押と腕とを以てその仕事をして行くであらうことを期待し最後に社外理事と社員理事が云々される際滿鐵社員理事として就任する氏の責任はこの點においても相當重いものがあると附言する

篤實で謙讓 佐々木謙一郎氏

◇…今回宇佐美寬爾氏と共に滿鐵理事に決定した佐々木謙一郎氏は現に大藏省營繕局長官で大藏省生え拔きの官吏である、銀行家佐々木勇之助氏の長男で生粹の江戸ッ子であり、明治十五年の生れだといふから今年五十三歲の男盛り

大藏省出身の理事としては…

七寶の杜 (66)
小島政二郎 作
岩田専太郎 畫

花の興安嶺・探涼・縱走　(五)

高原の强食弱肉
虻の敵・八足の蜘蛛
造化の神の配劑は至妙

＝加藤特派員記、山口特派員撮影＝

興安の分水嶺から流れ出る各支流、例へばクイル河、ハイラル河、チヨール河、ユニ河等の流域には今なほ殘された蠻族

オロチヨン

が百獸と恐ろしい生存[illegible]をしながら興安嶺の[illegible]と自然兒そのまゝの生活をしてゐる、同族この虻にはへきえきするらしく、山中さかんに生木を焚いてこれが驅除につとめ、その火が山火事の原因だつたりして、とにかく虻による被害は一通りではない、そのオロチヨン族の間では最も人道的な犯罪を犯した場合、この虻による刑罰があると云ふ

◇…即ち裸體のまゝ手足の自由を束縛して日中立木に縛りつけ虻の侵略に任せると云ふので、鐵砲の鉛丸の方が人間の命より大切だと云ふオロチヨンの生活斷相としていかにも興安の山奧者らしい處刑だとゾツとさせられる、白樺かなんかのスクくのびた山地を背景に自由を失つた裸體の犯罪者が虻によつて片づけられて行く……虻は全くひさでなしだ…◇

かくて殘忍限りない小さい翅を持つ惡魔の群、牛馬の血に北叟笑む花園のギヤング、虻、かうなるとあらゆる憎しみ一に虻の上にかゝる、結果として悠久自然はひさでない制裁の意味で

な草原に無數放つた、灰色で小さくない、大きくて黑いくも不氣味な灰色の胴體に黑びかりのする八本の足を持つくも、袋の中に引ずり込むくもいゝ、それ等が特殊な受けて一様に得意の擒網網を花と花、葉と葉の間に張りつめる、そして甘い蜜に醉ふ小蟲をはじめ、虻の類を巧な擒網に引掛ける、虻もかうなると全く赤子同然、手もなくがんじ搦めに括られてしまふ、蜘蛛に靈まれる强食弱肉……自然界の掟はこゝにも峻烈な外貌を見せる。こゝも花園のギヤングも顏負けの形だ

◇…まあいやーん…あたし花は好き、花に不足はないの、けど蜘蛛つて嫌よ――と……これはお孃さん達の悲鳴ではなく實にギヤング虻の悲鳴なのだ、呪はれの蜘蛛「お前はその醜惡な姿體を花園から消せ」

造化の神は

飽まで綺麗好き、その點でページェントの彼女達とオール・セーム…◇

結果として選ばれて高原の花園に登場したのがあの可憐な小鳥である、これなら虻も蜘蛛も立つまいしお孃さん方から呪はれたくもない手だ、それに小鳥は唄ひ消して呉れる、花の蹴をステーヂに華々しくアピユする、このシーズンもつさら巾を神かせてゐるのが新界のダンデイ鶲である

◇…スマートなタキシードで蒼空を縦に横に斜に丸く自由に切つて花とすれくに飛び交ひさまツイと小虫を、虻を、蜘蛛を咪んでくれる、その他百舌鳥、害鳥、あらゆる小鳥が樂しげに飛び廻つてゐる、かくてこの

百花の匂に

滿ち、あらゆる花瓣の御化粧に笑々しく着飾つた興安の花畑も仔細に見る時には全く我々社會と變りなく生存競爭の生々しい血沫があげられてゐる事が判るであらう、そこにまた興趣盡きない大自然の偉大さを悟り得る…◇

しかしこの虻の活躍範圍は前述の如く濕地々帶並びにすつさ山地に這入つてからがその甚だしい事で例へば興安、イルクテを中心さする附近丘陵はその被害は大した事はない、從つて山の小屋運動が起きても虻の棲息しない處を充分選み得る、さにかく興安嶺は廣いのである。（高濱は四十五萬里より北方約二十キロの密林地帶）

全滿の映畫館が
總動員で應援
當選者への副賞・優待券など
本社配役懸賞募集の波紋

本紙連載中の小島政二郎氏作新小說「七寶の柱」が新興キネマ秋季大作として映畫化されるに當り、劇を織る主要三女性、ふみ子、かほる、お梅の三役を新興スター桂珠子、中野かほる、水原玲子の三女優は如何に配役するかとの本社の懸賞募集は社告發表と同時に果然愛讀者間に旋風の如き興味を捲き起し到る處で「ふみ子は桂だ」「いや中野の方がいい」「水原のお梅は動かない處だ」等と「七寶の柱」ファンの囁きが交され、盛夏七月の暑休みは完全に

本社の配役懸賞募集の話で持ち切つてゐる有樣であるが、大連に事務所を置く新興キネマ滿洲出張所では本社のこの興味深い催しに絕大なる賛意を持ち、眞出張所長は新興關西支店と連絡の結果全滿各地の新興系統映畫館十二館を總動員して本社の催しを應援賛助することに決定、懸賞當選者への副賞本紙愛讀者の優待券、その他種々の賛助方法について各地常設館と連絡打合せ中であるが大連、奉天は勿論、遠くチチハル、ハルビン、吉林の常設館までが一丸となつて手をつなぎ全滿一齊に同一歩調をとることは滿洲映畫界始まつて以來今回が初めてゞ本社の配役懸賞募集が如何に興味深いものであるかを力强く物語つてゐる

なほ今回本社の催しを應援することゝなつた、全滿新興系映畫館十二館の所在地及び館名は次の如くである

（大連）映樂館、朝日館（旅順）昭和園（鞍山）演藝館（奉天）新富座（撫順）樂天館（安東）安東劇場（公主嶺）公會堂（新京）新京キネマ（吉林）日滿會館（ハルビン）哈爾濱座（チチハル）共樂館

協和會中堅組に
革新運動起る
幹部の處置にも不滿

【新京特電二十三日發】民族協和の先驅者として民衆の興望を擔ふ滿洲國協和會より由田總務科長以下吉田昌毅、紀井一等に係まる公金費消の不正事件はその後憲兵隊の取調べ進展に伴つていよ〳〵その犯罪事實が明白となつた模様で三千萬民衆の指標に當る該團體が斯くの如き不正事件の續出を見たことは甚だ遺憾として果然民衆の間には非難の聲が猛烈に擡頭してゐる、神聖なる協和會がある二、三の不良分子の不正に因つて汚名を四圍より投げかけられるのは今後の活動にも一大支障を來すと共に、近來漸々として唱へられてゐる同會の靈魂精神がこれによつて事實化され、[illegible]二星霜その間民衆の怨女となつて活動する信望も遂に水泡に歸した譯である、右

不正事件の暴露により嚴てより會内不純分子に不滿を抱きつゝあつた同會中堅分子間には、今回の事件に對する幹部の處置に對しても少なからず不滿を抱き、果然内部の粛正運動を起さんとする機運が醸成し、二十一日より引續き會議室に於て善後策を協議中である

總務處紀井一次長は元協和青年聯盟首領であり、吉田昌毅は元大連市役所に勤務し、大連に於いては相當青春を流してゐる樣な彼の不誠意に泣かされたるものも少からずと傳へられてゐる

慶應相撲部
一行十二名來る

慶應相撲部監督桐山勝治以下十二名は來る二十五日午後四時より當地下段設士俵に於いて本社後援の全大連軍と對抗相撲を行ふため二十三日入港の香港丸で桐山監督、先輩小林武次郎、神崎淸一、桐山勝治三氏引率の下に淺見達一、鐵田元治

淺海成美氏等多數の關係者及び三田會員等の盛んな出迎へを受けて誠達直に大連神社に詣で兒玉町滿鐵社員宿泊所に旅装を解いたが、一行を代表して小林氏は語る

皇軍で滿鮮遠征を企てたのは今回が始めてです、先般相撲部幹事が私の處へ來られて是非滿鮮遠征を企てたいから何分の盡力をたのむと言ふことだつたものですから、各方面と折衝の結果來滿することになつたのです、勿論相撲行脚と言ふこともありますが卒業期を控へて居る學生達の新興滿洲國見學がその主なるものであります、部員中二、三故障がありまして來連不可能となりましたが、先般開催の關東學生相撲大會個人決勝戰に第二位となつた梅澤以下部員も總動員致しました、先づベストメンバーと言つても好いと思ひます、スポーツマン・シツプで正々堂々と戰ふつもりです、どうぞ貴紙を通じて在滿の皆樣によろしく御傳へ下さい

尙午前十一時より滿鐵地方部學務課體育係室に於いて慶應側より小林、神崎、桐山三氏、全大連軍より淺見、濱瀨兩氏集合種々協議の結果兩軍出場選士を十二名としこれを三組に分けて四回戰を行ひ、右對抗試合終了後全員のトーナメントを行つて個人優勝者を決定することゝなり、審判は小林武次郎、神崎淸一、淺見達一、鐵田元治、柴田嘉雄、吉原政紀、岡田猪次郎、平野濟八氏となしメンバー交換の結果兩軍選士左の如く決定した（寫眞は一行）

▲慶應軍　監督桐山勝治、大將梅澤正治、副將五百木憲之、飯野清雄、柴田尙武、武田信近、齋藤博、伊丹正治、山内恒夫、矢澤實作、今村常次、名倉厚、先鋒入江大次郎

▲全大連軍　監督櫻井弘之、岡本壽吉、マネイヂヤー小林岡雄、大將瀨川松次（滿鐵）副將山本榮次郎（滿鐵）古閑定一（大醫）水島種吉（滿鐵）高井濱治（市中）中西源生（大醫）鬼塚止可（滿鐵）鹽田一夫（滿鐵）奘一雄（市中）柴元春（市中）森外一（滿鐵）先鋒麻生滿（滿鐵全大連軍）明石、前田、大野、神山、川上、有間、高橋（以上滿鐵）

滿人の鷄泥棒
懐中でコケコツコー

二十三日午前三時頃伏見臺警察署へ[illegible]

[illegible]の小蘇子警官が誰何、取調べやうとすると滿人の懐から「コケコツコー」

戀に狂つた弟に
更生を誓はす姉
孝行藝者の一富さん

盲目的な戀に狂つた弟の家出事件から苦界に咲く美しい花一輪が發見された――市内敷島町十一番地三井吳服店三階店員六郎(二)は信濃町一一四老松クラブの元ゲーム取り大藤光子(二)と戀に落ち、家も職業も顧みず盲目的な戀に突進してゐたので、母親トクは常に涙をもつて子を誡めてゐたが、去る四日夜戀に狂つた六郎は遂に家出し

行方不明

となつた家人の搜査願により大連署で捜査の結果二十一日午後四時ごろ大連神社附近を徘徊中を美濃町派出所佐伯巡査が發見、派出所に連行取調べたところ身は苦界にあるとはいへ、今の世に珍しい感心な姉を持つてゐることが判明、早速派出所に呼び出された姉から懇々と

涙の意見

をされ流石の戀に狂つた弟も翻然悟り、警官の前に更生を誓つたといふ美しい情景を描き出した

感心な姉として警官を感激せしめた女性は市内浪速町料亭淺月の抱妓一富こと鶴本千代(二)さんで、今から八年前、桂と稱む實父に死なれてから女の細腕で母と兄弟二人の一家を背負つて起ち、兄を慶兒島中學に通はせ、現在では中央大學に在學させてゐる、數年前母と弟を大連に呼び寄せ

孝養盡す

傍ら兄弟の教育に身を犠牲に働いてゐるといふ感心さ、弟六郎を調べた警官もすつかり一富の心掛に感激し、早速一富を派出所に呼出し說諭させたところ「姉に濟みません、きつと更生致します」と警官の前で詫び姉に引取られて行つた

ツコー」と甲高い聲と共に鷄が二羽飛び出したのにびつくり、直に本署に引致嚴重取調べて見ると、右は劉鐵明(二)といふ小盜で、最近伏見町花園町附近の日本人宅から專門に鷄を泥棒して歩いてゐたものと分つた

尙劉は監部通六九吳服商洪來永その他數軒から反物を窃取してゐたことも分り他に向餘罪多數ある見込みである

一般對學生陸上
學生軍三度連勝す

【甲子園二十二日發國通】日本陸上競技聯盟主催第三回一般對學生競技大會は秋の日米對抗競技の全日本陸選を兼ねて二十二日午後十時甲子園において擧行、雨上りでコンデイシヨン惡く、好記錄は見られなかつた、[illegible]左の如し

▲百米　1吉岡（一般）一〇秒五　2谷口（學生）3佐々木（一般）4執行（學生）

▲棒高跳　1大江（學生）四米一〇2高野（一般）小長谷（學生）

▲千五百米　1田中（學生）四分一〇秒四2岩瀨（學生）3栗本（學生）4内田（一般）

▲砲丸投　1西村（一般）一三米二八2田中（一般）3加藤（學生）4神代（學生）

▲高跳　1朝井（學生）一五秒三2淺川（學生）3綱井（一般）4瀨田（學生）

▲走巾跳　1原田（學生）七米五一2大島（一般）3戶上（學生）4瀨田

▲四百米　1鈴木（學生）五〇秒2西（一般滿洲）五〇秒三3今井（一般）4錦（學生）

▲槍投　1長尾（學生）六一米六九2鈴木（學生）3酬井（學生）4木村（學生）

▲四百米リレー　1一般（佐々木、大島、西（滿洲）吉岡）四二秒二

2學生、（執行、近藤、原田、谷口）

▲八百米　1青地（學生）一分五八秒五2天近（一般）3黑澤（學生）4栗本（學生）

▲二百米　1吉岡（一般）二一秒四2谷口（學生）3西（滿洲一般）4執行（學生）

▲走高跳　1木村（一般）一米九〇1武内（一般）1州本（學生）2金木（學生）

▲圓盤投　1鹽田（學生）四〇米一三2菊本（學生）3板橋（一般）4久内（一般）

▲三段跳　1原田（學生）一五米一六3大島（一般）3戶上（學生）4山縣（一般）

▲四百米中障碍　1市原（學生）五六秒2大野（學生）3外山（一般）4綱井（一般）

▲鐵槌投　1塚本（一般）四四米七〇2沖田（一般）3阿部（學生）4木戶（學生）

▲五千米　1丸山（一般）一五分五八秒二2竹中（學生）3小林（一般）

▲千六百米リレー　1一般（増田、天近、今井、西（滿洲））三分二七秒四2學生チーム

かくて總點九五對七五で學生軍三度優勝（採點法、四、三、二、一の順）

京釜線不通
罹災民は數十萬
南朝鮮・豪雨の被害

【京城二十三日發國通】南鮮地方は今尙ほ降り續けてゐるが漸く峠を越した觀があり、洛東江各支流及び榮山江は二十二日夕頃から漸く減水しはじめた、被害の最も大きいのは洛東、榮山兩江流域で洛東江流域は未だ減水せず沿岸各[illegible]動員で警戒に努めてゐる、慶尙南道、北道、全羅南道の罹災民は數十萬を下らざるべく、死傷者は今のところ判明したのは十餘名に過ぎないが相當多數に上る見込みで、又鐵道の決潰その他家屋の流失、浸水等數知れず交通は今尙杜絕してゐる、漸く京釜本線も未だ開通せず數千の旅客は釜山、大邱に立往生し鐵道局では救出に努める等混雜を極めてゐるが復舊までには尙ほ兩三日を要する模樣である

南臺灣地方
暴風雨被害

【高雄二十三日發國通】臺灣南部では去る十七日以來の暴風雨で高雄州は各河川氾濫し堤防の決潰道路の崩壊等多數に上り、二十二日正午迄に判明したところに依れば倒壞家屋一千戶以上に達し死者行方不明相當ある模樣である

州内選手決定
對州外水泳戰

滿洲水泳協會主催の州内外對抗水上競技會は來る二十九日午後一時より奉天プールに於いて開催するが、州内軍は二十二日大連プールに於て記錄會を開催した記錄を參考として左の如く選手候補を決定した

◇自由型　柳瀨清（旅順中學）太田清（大連商業）小平優（大連商業）熊[illegible]雄（鐵道工場）佐藤山三郎（大連一中）岡村敬文（一般）大藤正巳（國際運輸）史興隆（大連二中）

◇平泳　史興隆（大連青年會）穂口[illegible]雄（大連一中出）鐵島（大連青年會）鹽田義行（滿鐵）

◇背泳　手嶋（一般）細川清（大連商業）

なほ監督は新保信雄、岡田正明兩氏に決定し選手候補者は連日午後四時より大連運動場において合同練習を行ふ由

清水川一行
來滿不可能

大日本相撲協會清水川以下一行は臺灣巡業終了後朝鮮を經て來滿することになつて居たが種々協會側の事情で來滿不可能となつたので朝鮮打ち上げ後歸京することゝなつた、尙來年は東西合同大相撲で來滿の豫定である

大連區長會議

二十六日午後四時半より大連市會議場において區長會議を開催、事務上の打合を行ふ筈

市中敷地貸下

大連市立中學校舍の敷地下葭町並に下葭町一萬二千八百坪の貸下は二十三日認可あり、近く起工の筈

橘立町ボヤ

二十三日午前一時半頃橘立町七滿人飲食店金福山方より發火したが、原因は煙草の不始末から、損害小洋四千圓の見込

天氣予報

二十四日

北の風晴時々曇り

滿潮（午前八時一五分／午後八時二五分）

干潮（午前一時〇〇分／午後二時三五分）

各地溫度

二十三日午前十一時

大連	二九	奉天	二八
旅順	二九	新京	二七
營口	二九	新義州	三〇
ハルビン	二六	承德	—

今日の小洋相場（十一時半）

金百圓につき百十九圓三十錢

家傳　根療灸

●病…[illegible]れ…健康！灸

林病・胃腸病・神經痛

婦人病・呼吸器一般

特許「灸點探索器」完備

榮町二丁目[illegible]八五三一

宗家　原田式根療院

電車（惠比須町停留所北側）

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

發行所 大連 滿洲日報社

支那側希望により殷氏關東軍要路懇談
塘沽協定に絡る諸懸案

殷同氏の來連に伴ふ關東軍要路との會見は時節柄内外の注意を惹き塘沽協定を中心として第二大連會議を行ふものと信ぜられたが、二十三日當の殷同氏をはじめ、岡村副長、喜多大佐、柴山駐平武官等來連し、それら諸氏の談を綜合してほゞ會見の内容と

外貌が 明かとなつた、即ち支那側は塘沽協定の存在を苦痛として何らかの名目でこれを改廢せんことを希望し、就中黄郛が容易に北上し得ざることを理由としてこの際關東軍に非武裝地帶問題について懇談したき旨を申出でたものである、關東軍としては塘沽協定について改めて支那側と協議すべき必要は毫もないわけだが支那側が殷同をわざ／＼大連まで派遣して關東軍要路と懇談せんとする希望なる以上

無碍に 拒絶するにも當らぬので岡村副長以下の出連となつたもので、從つて會議も一日で濟むものと見られてゐる、尤も支那側の申出でが意外に根強く重大なる提案でもなせばそれに伴つて新らしき方向へ展開を見るやも測り知れぬが目下のところではそこまでは豫らぬ模樣である、殊に支那側は通車の實行されたことや支那側が非武裝地帶内の保安隊を整備することを重要な理由としてあげてゐるが、前者は塘沽協定による當然の結果であり、後者は支那側の内政問題で日本側とは何らの關係もなく、要するに今次の會見が正式の會議にまで進むとも塘沽協定そのものに根本的な影響を及ぼすことは絶對にないと信ぜられてゐる（寫眞は岡村少將右と殷同氏）

日本側 "通郵設關の實現既定の事實だ"
岡村參謀副長來連談

殷同氏と希望會見を行ふべき關東軍參謀副長岡村寧次少將は豫定の如く二十三日午後三時十分、飛行機にて奉天より周水子飛行場着、差廻しの自動車「兵1」にて星の家に入つた、飛行機より降りた少將は記者の姿を見ると向ふからつか／＼と近付いて來て「おい心配しかんよ」といきなり念を押した

記者「だが殷同氏にお會ひになるのでせう」

岡村「それは會ふだらう、向ふが會ひたいといつてゐるから……絶對に開給ふな、大連會議なぞ、多分黄郛の傳言でも持つて來たのだらうと思ふ」

記者「それにしては關東軍の要人が澤山來過ぎてはゐませんか」

岡村「いや、皆揃つて一緒に開かうといふだけさ、何も内容のないことは柴山君が明日天津へ行くし、僕も明日引揚げることでも判らう」

記者「殷同は塘沽協定の廢棄を申出るだらうと專らいはれてゐますが……」

岡村「一旦取極めたものが、そんなに簡單に廢止することが出來るものか」

と語氣極めて激しい

記者「日本軍の關外撤兵を要求するといふが受付けますか」

岡村「日本軍は全部撤退してゐるよ、今さら問題があるものか」

記者「支那は塘沽協定の代りに普通の協定を結び、正常の外交關係に入りたい希望を持ち出すとの事ですが……」

岡村「それはこちらの望むところだ、しかしそんな條約を結んだら滿洲國を承認することになるとて支那側で回避してゐるのではないか」

岡村「大體北支の問題は五月十三日に殷君が飛行機で大連から新京に來た時、一切片付いたのだよ、今さら大連で會議する必要などないよ」

記者「ほー、それは初耳ですがどんなに決つたのです」

岡村「塘沽協定にもとづいて通車、通郵、設關などを順次に實現して行くといふことさ」

記者「差當り通郵は何時から實行しますか」

岡村「それは技術の末で、僕は詳しいことは知らん」

記者「軍司令官に會ひますか」

岡村「今度は會はない、八田副總裁と會ふ要件があるから會つて二十五日の午後四時半で歸へるつもりだ」

黄郛氏北上延期事情

【北平特電二十三日發】黄郛氏の北支歸還に關し平津地方消息通の觀測によれば、最近北支において于學忠その他の舊東北軍系及び國民黨部並びに反蔣派等の黄郛氏排擊策動頗る猛烈となり、黄郛氏の立場は漸次困難なるを加へて居る實情で、これに對し南京政府は無爲無策にして今後の形勢惡化することは必然なるのみならず、かくては日本側もこれを默過せざることも明かなるを以てこれらの情勢に鑑み黄郛氏は歸北を躊躇しゐるものと見られてゐる

新内閣の抱負は豫算編成に表現
國防と財政經濟の調整

【東京特電二十三日發】岡田首相は近く閣議で諸政綱の實現に關する意圖を吐露し各閣僚の意見を求めるはずであるが第一着手として明年度豫算の編成で特に國防の安固、財政確立、國民生活の安定の三大政策に關し考究を開始しこれを實行に移すに當つての基準方法を協議し内閣の方向を明かにするものと見られてゐる、次いで農業の確立、農村根本對策の樹立、對滿方針整調、教育刷新等は先づ各所管省で具體案を練りこれを閣議の問題として再檢討して行く方針で進むが、差當つての問題は國防豫算問題が極めて重大性を帶びてゐることで即ち現内閣が前内閣の五相會議の精神を踏襲し財政の確立を政綱に加へた一方國防に關しては大角海相、林陸相の提言を容れ國防の安全を確保する第一義として居りいよ／＼國防豫算の編成に入るに於ては國際問題として海軍の強硬なる決意を代表する大角海相とこれが國家財政の前途を憂慮して強い決意を秘藏してゐる藤井藏相との間には必然根本的見解を異にするを免れまいといはれる、よつてこの間にあつて岡田首相が果して如何なる裁斷をなすかは極めて重視すべき事柄でこの結果海軍問題を中心に政治的重大事を惹起する惧れ多分にあるものと見られる

第二次五相會議
海外兩相の說明續行

【東京二十三日發國通】明年の海軍會議の重大性に鑑み岡田首相は過般第一回五相會議を開いて齋藤内閣當時決定した外交、國防、財政の調整に關し當時の關係であつた大角海相、廣田外相より說明を聽取し之を基礎に意見交換をなしたが、その後齋藤駐米大使も歸朝し米國の海軍會議に對する意向、滿洲國に對する考へ等も一層明瞭となつたので二十四日の閣議後第二次五相會議を開き岡田首相、林陸相、大角海相、廣田外相、藤井藏相參集し前回に引續き齋藤内閣當時の五相會議申合せ項目について大角、廣田兩相に質問を續け廣田外相よりは特に齋藤大使の齎した米國の新情勢を報告、一九三五年の海軍會議を中心に帝國々防外交に關し重大協議をつゞけることゝなつた

大連會議開催まで
支那側の國内事情

北支那當局ではさきに通車、通郵、設關等の諸問題解決に際しこれにより北支那殊に長城接壤地帶はすべて平常狀態に復すべきものであるとの見地に基き右地帶に關する日支停戰協定の撤廢を最後的の目標となしさきに黄郛氏等が南京に赴いて通車、通郵、設關等につき南京中央側の諒解を求めた際も右の平常狀態復歸を目標として遂に通車問題の解決を見、次いで設關問題についても大體中央の諒解するところとなつたものである、よつて北支那當局としてはこの最後目標について何等かの目鼻をつけざる限り中央への面目を失し甚しては今後北支那に關する諸問題の解決についても種々の困難を伴ふ結果となるとなし、わが當局に對し右平常狀態復歸に關し大連において兩國の間に會議を開きたき旨提議したものである

◇……◇

北支那當局が非武裝地帶の平常狀態復歸のため必要條項とするところのものは

一、○○及び○○における○○軍の撤退

二、馬蘭關に於る滿洲國軍の撤退

三、非武裝地帶内における不良浪人の取締り

四、新編特別警察隊の配置

等からひいて停戰協定の撤廢に漕ぎつけんとしてをり右に關する會議の代表として既に殷同、殷汝耕、雷壽榮、陶尚銘の四氏を任命、殷同氏は北平においてわが駐在武官柴山中佐との間に打合せた後南京に赴き中央當局及び莫干山にある黄郛氏と打合せて大連に來り一方柴山中佐も北平より新京に赴いて關東軍側と打合せて大連に殷同氏と落合ふこととなつたものである

◇……◇

右の如く支那側では大連會議に提出すべき四つの要項をあげてゐるが元來非武裝地帶の設定はいふまでもなく支那側が長城線を越えて滿洲國領土内に侵入擾亂を事としてゐるために皇軍の出動することとなり支那軍の潰滅によつて生れた日支停戰協定によつて定まつたものであり皇軍の駐留するのは右協定の規定により支那側の協定履行を監視するためのものであつてその後支那側が右地帶の全部に保安隊の配置を了せず、配置せる保安隊の不穩行動取締不能等協定を完全に履行し得ずして皇軍の完全なる撤退を要求するは理論的には不當な要求であり況んや停戰協定撤廢等に至つては協定事項の履行をすら完全に果さぬ支那側としては不當も甚だしいものである、かくして今次支那側の提案なるものは理論的には討議に附さるべき筋合のものではないのであるが

一、北支那當局としてはさきに通車問題に關し中央の諒解を求めた際非武裝地帶の平常狀態復歸を目標として諒解を求めたこと

一、最近共產軍討伐に劃期的の成功をおさめた蔣介石氏が一氣に全支の完全なる統一をはかりこれがため所謂西南派との妥協會議を開かんとしてをりこれが實現として南京及び北支における親日派の沒落を策することあるも已むを得ずとの態度をとつてゐること

一、來る十二月南京において開催される豫定の國民黨中央執行委員會第五次全體會議には現南京政府の對日外交政策を見ることを豫想して蔣氏はこの際所謂親日派を或程度に抑へるとともに對日關係において何等かの收穫を得て置く必要を感じてゐる事

一、從つて所謂親日派としても非武裝地帶問題に關して何等か支那側に有利な條件を得てその地位を打開せんとしてゐること

等の支那國内諸情勢より北支那當局では右の諸條件を日本側に諒承して○○軍の完全なる撤退及び停戰協定に特殊の考慮を加へてもらひたいといふのがその眞意たるべく理論を離れて政治的に何等かの解決點を見出さんとするものとみられる（一記者）

廣田外相、ユ代表に最後協定案を手交す
順轉する北鐵讓渡交涉

【東京特電二十三日發】北鐵交涉は開始以來一年餘を經過して何等の解決を見出し得ずこれまで兩國間の折衝を傍觀して來た我外務省は最近廣田外相が斡旋の勞を執つて兩者の意見の接近を圖つた結果滿洲國側は第四次の提案を廣田外相の手許に送致したので外相はこれを參考とし且つ兩國從來の主張に鑑み北鐵讓渡に關する協定案を作成して交涉の進捗を圖ることゝなり、先づ二十三日夕ユレニエフ蘇聯代表を招致して同案を手交し且つ意のある處を傳へた、廣田外相としてはこの案を以て大體公正なる協定に到着するものと確信してゐるが若し兩國の意見一致を見ない場合は決裂も已むを得ないとし今日まで遷延されたこの交涉を速かに結末づける態度を執つてゐる

【東京特電二十三日發】北鐵交涉は二十三日再開され、先づ滿洲國より最後案を提示した、蘇聯側がこれに歩み寄るにおいては好轉すべしと期待されてゐる

女にもてる毒舌の雨
兒玉八郎氏

◇…撫順炭礦の運輸事務所長兒玉八郎氏は明治の元勳兒玉源太郎大將の第八子であることをこのほど知つたばかりの男、兒玉氏のなげやりな歩きッぷりを眺めて「わしの親父は兒玉源太郎ぢや」といはんばかりの恰好だれ、といへば他の一人「ありやア君カルシウムが脹情に沈澱したさかて、キチンと歩けないのだよ」といはれてオヤ／＼。

◇…兒玉氏の横車と毒舌は有名なもので、これには大概のものが辟易して了ふが、あれで「女にもてることア凄い」と相當自信をつけられてゐるから、多分滿石の兒玉さんも女にかけてはおやさしいんだらうと思つてゐると「なにさ、あのひと口がひどいから豫防線にウンとはしちまふのさ」と女どもはいつてゐる。

◇…なんでも宴會などでは來る女來る女にあの毒舌などシヤ／＼浴びせるので「アラコーさんひどいわ」とかなんとかいつて、泣いたり、すねたりするのを見て「わしや、もてる」といふことになつたらしい、全くお暑いことですな（應順）

米空軍擴張
常備軍用機二千三百二十臺
委員會報告書公表

【ワシントン二十二日發國通】米國陸軍省ではかねてウイルソン大統領時代の陸軍長官ニユートン・ベーカー氏を首班とする空軍特別委員會を組織し過去三ケ月に亘り空軍擴充案を考究した結果、今回愈々報告書が完成し二十二日夜陸軍省から公表された、右報告書は來るべき世界大戰の最初の衝突は先づ空中に起るだらうと冒頭し、空軍建設の必要を力說し實現の具體的方法として

一、空軍擴張十ケ年計畫の斷行

一、特に最短期間内に軍用機一千臺を整備する事

を舉げ更に委員會は結論として六項目を勸告してゐるがその中特に左の點が注目されてゐる

一、聯邦議會は平時最小限度二千三百二十臺の軍用機を整備し將校三百五十人の外充分な航空兵隊を維持するに必要な豫算を支出する事

一、陸海軍から分離して獨立の空軍を建設する、空軍改造案は未だ試案の域を出でず、即時實施には多大の危險が伴ふ、よつて空軍を陸海軍に分屬させる現行制度を依然繼續する事

一、米國政府は民間航空機製作工業の發達を援助し特に民間會社に財政的援助を與へる事、商務省は航空機の海外輸出を助成する事

國防上の見地からハワイ政策を確立
米大統領布哇行使命

【ニユーヨーク特電二十二日發】ルーズヴエルト大統領のハワイ旅行は米國内の注意を喚起して各種の觀察が行はれて居るが、大統領はアメリカの國防計畫並びにハワイ政府の

新任務 について深き關心を持つて居る、それは今日の如きハワイ自治制度の下にあつては日本人にして民權を有するものが年々增大の傾向を示し、次の總選舉には更に勢力を增大する見込みでこの樣子では十年以内に州立法部を動かし遂にアメリカの議會に席を占める恐れがあるといふのでホノルルの有力な政治家等は大統領が軍事、政治、經濟問題に對する恒久的ハワイ政策を確立せんとする意思があるとなして滿足の意を表して居る、一九三五年の海軍縮小會議の接近せる今日大陸とハワイとを全く國防作戰に思ひを致すとき大統領のハワイ訪問は一層

重大性 を增して來る、ワシントンに民主黨政府の出現をみたとき、フイリツピン獨立によつてアメリカの國旗がフイリツピンからハワイに退かねばならぬことはハワイの前途を複雜にした、大統領は此際外交上多少の犧牲を拂つてもハワイ問題を國防の見地から處理しようとしてゐる

けふ西岸到着

【ホノルル二十二日發國通】大統領を乘せた米國大巡洋艦ヒユーストン號は二十四日午前七時半布哇島の西岸コナ沖に錨泊する、大統領は沖合で釣魚に半日を過ごした後二十五日上陸する、合衆國大統領が親しく布哇島に乘込むのは布哇史上空前の事だけに全群島三十七萬の民衆は歡迎準備に大童だ、大統領は二十五日キラウエヤ火山の國立公園を見、二十六日朝にはホノルルに到着する事となつたが當日は邦人漁船隊は港外まで出迎へ歡迎する筈で、大統領は自動車でオワフ島を一周した後布哇陸軍區駐屯軍一萬三千の閱兵式を行ひ二十七日は眞珠灣軍港を視察する事を提議した結果二十七日夜は政廳主催で邦人、布哇人、ポルトガル人、西班牙人、白人、支那人、比島人等在留各國人合同の國際的提灯行列が舉行される事となつたが、邦人デモクラティック倶樂部は歡迎のため提灯行列を舉行する、大統領は二十八日午前十一時から二十五分間政廳バルコニーから演說を行ふが、太平洋の新平和方策を宣言すると傳へられる、尚國民政府の立法院長孫科氏がル大統領のホノルル到着を利用し極東政局につき大統領と重要協議を遂げるだらうと傳へてゐるが、會見しても挨拶交換の程度で大統領も政治問題に觸れるを欲せず重要會談を遂げるやうな事はあるまい

人

▲岡村寧次氏（少將關東軍參謀副長）廿三日飛行機にて來連

大小觀

迫害と抑壓の下に驅じて平和は有り得ない、しかも歐米諸國の中には平和を口にして此の手段を執るものがある▲布哇において大いに太平洋の平和を說くといふ米國大統領が、在布哇の日本人迫害政策を考慮するなどはその適例である▲ブラジルに次いでペルーの排日立法、邦人發展の樂天地たりし南米にも今やナシヨナリズムの鐵壁が繞らされた▲躍進、發展する國民の受くる必然的運命である▲我々は事實の上に於て全世界をして日本人の必要を認識せしめなければならない▲内容よりもレツテルがものを言ふ事は何れの時代にも變りはないが、特に非常時化して以來、愛國とか日滿何とかを標榜する事業團體が續出して、心あるものゝ顰蹙を買ひつゝある▲固よりその中には純眞至誠に出でた尊敬すべきものもあるが又單に一時の掛聲的利益のために之を企てゝ他人を強要するものがある▲又同じ滿洲見物旅行にしても「日滿親善の使徒」とか「日滿經濟の何」とかむもらしく銘打つことが流行してゐる▲提携するところが是なれば實質は何うでもいゝといふわけのものではあるまい。

通常議會解散か
貴族院有力筋の觀測

【東京二十三日發國通】政府は先般政綱政策を發表し之が遂行に邁進せんとしてゐるが政局に對する貴族院有力筋の見透しを綜合すると左の如くである

政友會は政府正面の反對黨として對立して臨時議會召集の運動を起し堂々と一戰を交へて議會解散に導くべく努力するのが本筋であらう、一方軍部方面が來議會の解散は豫算の成立を延期せしめる事になるから軍縮會議を控へて困るので解散必至の情勢なら臨時議會を召集して解散を斷行されたいとの意向ありと傳へられてゐるが、政府は自己の存立の必要上準備未完成の時期に解散するものとは思はれないから臨時議會は開かず、通常議會の解散が必至と見られる、總選擧の結果が政府の希望通り民政黨と床次派の聯合軍が多數を制するや否やは見る人々によつて異る所であるが、假令通り政府黨に歩のあるとしても果して絶對多數を占め得るや否や即ち總選擧後現内閣が存命出來るや否やは疑問である

熊岳城未曾有の人出
"溫泉の夕"の賑ひ
暑さを離れた歡樂境

【熊岳城】月餘に亘る霖雨も名殘なく晴れたこゝ數日、炎熱の巷にあへぐ各地の避暑客は一時にどつと南滿唯一の銷夏地熊岳城砂風呂温泉につめ寄せ昨今の殷盛はものであある、此の各地より蝟集せる浴客を一夜の歡樂境に醉はせ附近瓦房店、大石橋、營口の各地方よりも此の壯擧に參加せしめんものと熊岳城驛長鈴木圓吉氏の肝煎りで二十一日の夕べより二十二日にかけ「溫泉の夕」を催されるる事は既報の通りであるがさすがに沸き返る樣な前人氣を呼んだだけあつて二十一日夜に溫泉場に集つた群衆は數千に達し溫泉場開設以來未曾有の人出であつた

夕闇せまる木立の下、河原の砂風呂の附近よりホテル前公園にかけては白い浴衣の群れで埋もり定刻溫泉聚落附近映畫會場は涼風川の面を渡つて野外映畫にあつらへ向きの場所だけに聚落兒童百餘名それに附添ひの父兄、一般入場客、近き沿線よりの一夜泊りの客これに混つた地元熊岳城市民の底ぬけの踊り手の騷ぎ各戶寄つて出拂つた觀衆ですつかり埋められた、寫し出されたスクリーンの影に盛んに拍手は起る、大供も子供も我れを忘れて觀賞すれば午後八時河原車盤風呂の彼方プール附近に設けられた舞臺には紅白色とりどりの色提灯幾十となく吊るされ飾り立てられ、そこでは熊岳城生えぬきの踊り手、驛若手連等登場、熊岳城溫泉踊り、おけさ踊り等珍無類の手振足振りに觀衆をして抱腹絕倒せしめ、すつかりこの數日の灼熱を征服し引續き午後九時既に準備の篝狩は開始されたが前回に增し三日月の空淡くかゝる暗みの木立、叢の中等放たれた螢は悠々として水邊をさして飛び交ふ樣、生れて初めて見る此の情景に嬉々として歡樂を上ぐる滿洲子、十年、二十年、三十年振りに故山の螢狩の情景を偲ぶ大人の群等手に手に螢籠を携へて或は團扇にて、或は草箒にてかけ巡りつゝ螢を追ふ有樣は眞に無我無中、酷暑も旅愁も打ち忘れ實に一夜の歡樂境は遺憾なく表現せられた

……取調べの結果窃盗罪は成立せず却て餘罪たる前記不正行爲が發覺し十八日間の拘留處分を受くるに至つた、斯くて彼はチチハル警察署の留置場に十八日間を送り十四日午後四時釋放されたが暗澹たる前途を悲觀し、且つ自責の念押へ難く自殺を決意するに至り顏見知りの正陽大街大島屋出張所坂入某なる誘れて金五圓を借用の上、滿人飲食店にて燒酎をあふり阿片を買求めて午後十一時ごろ永安里朝鮮旅館に投宿、これを嚥下して自殺を圖つたが死に切れず、苦悶中を家人に發見され慈惠病院に擔ぎ込んで應急手當の結果漸く一命を取止めたが、王道樂土建設の勇士の末路に對し市民は同情の念をよせてゐる

日・滿・支仲好く
平和な山海關
邦人既に八百六十名

【錦州】興亡千三百年、長城の起點として幾多の歷史を秘める山海關は事變前まで支那人戶數七千二百五十七戶、人口三萬四千百四十九名であつたが事變勃發と同時に平津地方に避難する者もあり、一時は非常に寂れ平和克復の今日と雖も五月末現在支那人戶數六千六百二十四戶、人口三萬一千百四十七名でなほ舊態に復してゐないが一面邦人の進出は著るしく目立ち三百二十四戶、人口八百五十九名を算するに至りこの外ギリシヤ人三名、イギリス人一名も居住してゐる、同地には支那の官廳として特種公安局、縣公署、郵政局、稅關外交辦事處、電信電話局等あり日滿兩國の官公衙としては滿洲國外交部旅券查證所、同稅關、國境警察隊、日本の北支那駐屯軍守備隊、關東軍守備隊、北支那駐屯軍憲兵隊、關東軍憲兵隊、領事館警察署、關東軍特務機關、居留民會小學校等あつて特に滿支兩國の際事場が二つ檢ならべて執務してゐるなど如何にも國境らしい風景である、日、滿、支の民族關係も至極圓滿で接收後は支那の行政區域內にありながら立派な平和鄉として順調な發達をつゞけてゐる、右について佐藤警察署長は語る

當警察署管內の邦人戶口は戶數四百八十四戶、人口一千四百四十一人で山海關を除く主なる居住者は昌黎の七十五戶、百二十七名、灤縣の八十戶、二百十名、樂亭の十八戶、二十九名である、が、昌黎縣下は胡日が盛んであり樂亭地方はまだ匪賊、強盜の類が出沒する、しかるに山海關だけは日、滿、支三國民とも頗る和協圓滿で事件一つ起らない市況も相當に潑だし電燈も既についてて將來は國境都市としてまずく發展するであらう

勇士の自殺
苦悶中を發見

【チチハル】福島縣平町生れ住所不定無職山崎安次（二〇）と稱し、滿洲事變に田所大隊長の指揮する鐵嶺守備隊の一等兵として赫々たる武勳を樹て、昨年六月除隊するや職を滿蒙の天地に求むべく新京、ハルビンと北滿各地を轉々として、本年四月龍鎭縣警察隊に赴り着き、滿人相手に麻雀賭博と阿片密賣を業として一ケ月間に約五百圓の不正收益をあげてゐたところ、六月中旬ごろ北安鎭警察分署の手により窃盜嫌疑者として引致され

殺到する浴客に
湯崗子で新館增設
兩三日中工事に着手

【鞍山】殺到する浴客のため湯崗子溫泉が新館增設―滿洲國の發展と隣接鞍山の大膨脹に伴ひ近時湯崗子溫泉は異常の殷賑を示して既に浴客の收容不能に陷つたので溫泉會社では右各方面の要望もあり、この機を逸せずかねての擴張計畫を實現すべく滿鐵其他に提案運動中であつたが、滿鐵當局に於ても其の現狀及び溫泉施設の目的に鑑み今回新たに新館一棟を早速建築し浴客の不便を補ふことゝした、而して新館は煉瓦造約五百坪の平家造とし約百名を收容し得る豪華の大廣間と小室二間とで主に團體宿泊其他に利用せらるゝわけである、が、建設費三萬五千圓敷地は現對翠閣と玉泉館の間でテニスコートを潰して建設完成の上は對翠閣及玉泉館と廊下續きで繫がることになつてゐるので浴客には非常に便利であるが、兩三日中工事請負入札に附し直に着工の筈である

中村の取調べ

【奉天】黨業商會鐵島方を襲ひ金八十餘圓を強奪した中村に就いては領警に於いてその後嚴重取調べを行つてゐた、所當時紛失した十八金耳かきは八幡町質商山崎方に質入してあるを發見、更に犯行に使用した際の靴は西塔朝鮮人朴方に隱匿し更に強奪した金を以て驛前朝日軒、十間房朝鮮料理店その他で費消した事判明したが沸生町十六番地裏手に隱してあつた支那服からは二丈餘の針金まで發見、取調べの一段落を見たので近く送局されることゝなつた

王永清中將熱河へ

【奉天】熱河四百萬の生命を安固にするため皇軍と協力し匪賊の討伐に精進してゐる第十一道司令王永清中將は二十二日既電の如く承德に赴任したが熱河の平和工作は滿洲國軍の兵備を十二分にするにあるため各區司令の軍政改編を行ひ大に北支との關係について熱河の治安を確立せねばならぬと必死の覺悟をもつて選したる寡は出發の王永清司令（前面）で軍功により中將に陞任したので皇帝に謁を賜つた光榮ならしてゐた

酷暑も何んのその
各地の運動競技會

安奉線南部野球
廿二日鳳凰城で開催

【鳳凰城】鳳凰城體育協會主催第一五回安奉線南部軟式野球大會は二十二日午前九時より當地驛前の大グラウンドに於いて開催された、この日懸念された雨雲は何處かへ吹飛ばされ太陽は灼けつくやうな暑さも會場に溢れてグラウンドの選手達、スタンドを埋める日鮮滿の觀衆、汗びつしよりで活躍まだ應援、頗る盛況であつた、參加チームは九、先づ安東杭木俱樂部（先攻）對全鳳凰城によつて華々しく試合の火蓋は切られた、當日午後四時迄の試合結果は左の如し

先攻	安東杭木	002000002
	全鳳凰城	0110023A 7A
先攻	安東旅友	04000004
	安東柞友	0001002 3
先攻	鷄冠山	1021000 4
	安東保安	0003000 3

學聯對奉天
五日相撲大會

【奉天】日本學生聯盟相撲對奉天軍の相撲大會は來る八月五日奉天驛裏國士館において盛大に擧行さ……

しぶきをあげて

（上）大石橋小學校水泳大會の接角力（下）廿二日奉天千代田公園プールに於ける州外都市對抗競技で二百、四百自由型で滿洲新記錄をつくつた撫順川崎（右）と百米背泳、五千米自由型で大會記錄を更新した安東北浦（左）

大石橋小學校水泳大會

【大石橋】息詰る酷暑の二十一日午前九時より小學校に於ては蟠龍山麓プールに於て水泳大會を催した、來賓として山下英行氏（？）を始め父兄有志を迎へ定刻芦田校長より水泳大會開催の辭に次ぎ準備運動に始まり本多、原訓導の飛込み模範演技を終り游泳競技に移つた各種競泳中最も出來榮えを見せたのは五年以上の潛水並に二百米突リレー、職員リレーで中にも五年生以上の紅白接角力は涼味たつぷりで觀衆に冷や汗をかゝせた正午整理運動に次ぎ校長の挨拶あり拍手裡に終了した

大石橋署
暑中稽古

【大石橋】大石橋警察署に於ては去る十八日より二週間に亘り初段選手中心に暑中稽古を續行して居るが三浦署長陣頭に立ち渡邊警部補、井原高等、佐々本司法各主任と共に三十餘名の猛者連日午後四時より劍道、柔道に九十度の酷暑に挑むも流汗を浴び肉から湧き上げた滴れ眞の如く浴びて暑さを驅する眞の警人の本領を發揮して居る

……れるので奉天選士は夫々秘策を練じ必勝を期して毎夜奉天署土俵に於いて猛練習を續けてゐる、一般ファンも納涼かたがた多數來援を希望すると

餘り知られない
營口の名物"蛤"
遼河口に無盡藏

【營口】大遼河の流域は二千…支里蜿蜒として河口に注ぐ水域渤海となつて魚族の棲息に適する水深と濕度を保つてゐる、渤海の漁業は漁業家の唯一…はざる所で就中遼河口一帶から外海に掛けて棲息する蛤は無…であつて漁夫の營業として珍…れてゐる、併し營口の名物蛤とは…されて行く

……心として近邊の小都市に於て消化されてゐる

この蛤の滋養分に富んでゐる事は周知の事實だが料理法も色々あつて風味の良い點で食膳を賑はしてゐる、この風味の良い蛤を全滿に普及し營口の名物を知らすと共に營口鈴木宗雄氏が損得を論外として大石橋驛構內で驛賣をなしてゐる、之れは全滿各地へ營口土產として持運ばれるので營口遼河口で採つた新鮮な蛤を罐詰めとして賣られるのだから腐りのないものを吟味してゐる、未だ十分に宣傳されてゐないので一日の賣上げが二十罐から四十罐の間を捌かれてゐる、一罐五十錢、四十罐で二十圓の賣揚げだ

この蛤の貝殼は鷄の食餌として使用途を增すのと一個の蛤百目から八十目位のものが澤山あるから貝ボタンの材料として適當だし小は又營業の入れものとして使用途を開いて廢物利用を考案したならば相當利益を擧げる事が出來やう、要は營口名物蛤の宣傳と無盡藏の蛤を各地へ大々的に普及することである

鞍山高女の校舍
明年度早々着工
寄宿舍は今冬迄に

【鞍山】鞍山高等女學校は當地市民年の要望もあり旁々滿鐵當局に於ては製鋼所建設に伴ふ鞍山の將來を考慮し今春俄に新設することゝなつたもので、校舍も目下大宮城町、敷島町間北七、八、九條町、中央廣場深くの一角に三校舍は豫定通り明十年度早々か着工する事になり目下の校舍は市中に借家して校長職員生徒もに開校時代の不便を辛苦をしてゐるが、聞くところによれば校の一部を假校舍として授業あり寄宿舍も一時凌ぎの假寄宿舍として寄宿舍は明春の新入生收容の關係もあり明年度の建設では間に合はぬのでこれは本年度追加豫算を以つて近く着工、冬に入る前に完成せしむることになり急ぎ準備中である、敷地は大正通に面せる南十二、條十三條町間の社宅街である

鞍山謠曲大會

【鞍山】觀世流謠曲家元左近氏門下の最高峰たる大槻十三氏、同英雄氏並びに大倉流小鼓の幸斗亮木兵三氏の一行は在滿同好者の招聘に應じて來滿するが、在鞍各流聯合會では三十一日一行の來鞍を乞ひ又八月十日は同門の高弟谷村節次郎、淸水鐵太郎兩氏一行の來鞍を得て前後二回の歡迎謠曲會を開催することゝし目下準備中である、會費は兩回で三圓となつてゐる

五ケ年計畫で
稅制大整理
安東縣當局近く着手

【安東】明朗新興國の條件として稅制の統一は財政部の最も苦心するところでありすでに着々として其の改正を見つゝはあるが、地方に入つて見るとまだまだ舊慣がそのまゝ殘されて當然國稅となるべきものが地方稅として徵收されてゐて地方稅の形式で徵收されてゐる安東縣もこの例に洩れず稅制が紛亂を極めてゐるところから縣當局は最近中央の意圖に從つて五箇年計畫で徹底的な大整理を行ふことゝなつた

金州響水寺に
林間學舍開設

【金州】本年も各小學校が夏季休暇に入りしを以て例年の通り七月二十六日より八月二十五日迄金州大和尙山響水寺にある關東廳の林間學舍に州內各校で左の通り夏季保養を行ふ事となり、其間旅順赤十字本部より看護婦一名を派遣し生徒の衞生保健上の世話をせしむると七月二十六日―三十日金州小學校、三十日―八月一日貔子窩、一日―三日旅順三日―五日聖德、五日―八日周水子、八日―十日下藤、十日―十二日日本橋、十二日―十四日光明臺十四日―十九日大廣場、十九日―二十二日大正、二十二日―二十五日常盤の各小學校

教場溝を堰止め
淨水を湛へる
旅順發展への一叫び

【旅順】旅順舊市街を縱貫してゐる教場溝は、支那町方面及び市內から排出される汚水の爲め臭氣甚しく、昨今の如き日照り續きの干潮時には河底露出し、醜惡極まりなく毎年之れが改修問題が叫ばれてゐるが、經費の關係上實現するに至らず、數年前唱へられてゐた現在の鐵道線路引込線橋脚に水門を設け、干潮時に閉鎖して常時淨水を湛へて臭氣を一掃し、淨水爛たる美を現出せしめ或はボートを浮かべるが如き一石二鳥の計畫說が唱へられて來た、この水門が實現するとせば冬季に於ては絕好のスケート場として活用する等意義深き意見を有する者があるので、市參事會又は旅順發展策研究會に持出し極力實現せんと云ふ氣勢がある

奉天省下の妓女
強制的檢黴施行
滿洲國最初の試み

【奉天】省公署警務廳では花柳病豫防徹底のため省下各縣の妓女に對し強制的檢黴を施行することになり既に實施されてゐるところは四十九縣あり、目下未實施中の縣は數で既餘の各縣も警察機關の完備と共に地方の事情によつて漸次全部に普及する筈であるが、滿洲國としては最初の試みで花柳病豫防を一般國民に普及すると共にそれが徹底を期することになつたなほ奉天市附屬地にある滿洲國遊廓も遠く檢黴を實施する筈

預り子を虐待

【奉天】朝鮮全羅南道生れ十間房國際海東館酌婦金子事崔奉順（三）は新義州老松町藝業に酌婦當時同地藥子店崔鷹鍚田某と馴染酌婦との間に出來た子崔淑順（二）を預かり酌婦の死後私生子として育てゝゐたがその後崔田は來奉し藝業店に就務してゐた際窃盜により入獄し出獄してから本溪湖某料理店に奉公して後、金子はヒステリー氣味となり最近子供を虐待し始め、或時は便所に落したり、右人差指をマッチにて火傷せしめ右足を小刀にて八分程の裂傷を與へたりし、尻に斑點のある點から見て食物なども充分に與へてゐないことが判明、領警では金子に嚴重戒告すると共に子供を別居さすことゝした

寧安民會役員

【寧古塔】このほど寧安城後街民會假事務所で役員選擧の結果左の通り當選した、有權者數一〇七名投票者數六十一名（無效三）

當選四六票松本隆助、同四六票濱田勇次郎、同四二票根本信果、同三七票池口金雄、同三四票杉枝政永、同二九票田鎭英鉉、同二九票中村友治、同一九票梶原鶴市、同一四票津田耕治、同一四票木村正七

十五驅逐隊
營口に入港

【營口】我海軍の精鋭、桜、樫、楓の三驅逐艦は第十五驅逐隊司令磯部海軍中佐の坐乘の桜を先頭に威風堂々濺を蹴し二十二日午前十時三十分無事當地埠頭第三埠頭に入港……

旅順競馬二日

◆第一（在郷馬）八百、甲組（六頭立）1仁德（西騎手）一分二四秒五分3寶大高3緣、一・六乙組（六頭立）1一樂（青木騎手）一分二九秒五分三2小菊3星、一・九

◆第二（在郷馬）千、甲組（六頭立）1高尾（河內騎手）一分五一秒五分三2奉東3朵康、一・七乙組（六頭立）1洗南（桑田騎手）一分四〇秒2大勝3入舟、三・二

◆第三（在郷馬）千二百、甲組（七頭立）1龍門（川原騎手）一分五四秒2興安3淡雪、一〇・〇乙組（六頭立）1羅甫（西騎手）一分五五秒五分二2市丸3秋、四・九

◆第四（大連馬）千六百（六頭立）1紀北（川原騎手）二分六秒2昌光3二百、二・三

◆第五（在郷馬）千二百（七頭立）1菊代（石田騎手）一分五一秒五分一2明月3新興、二・三

◆第六（大連組）千六百（五頭立）……

◆第七（在郷馬）千四百（六頭立）1月（所騎手）二分一六秒五分三2嵐山3旭光、二・一

◆第八（在郷馬）千四百（七頭立）1勇（保利騎手）二分七秒2大正3巴、二・六

◆第九（大連馬六頭）千六百1三船（騎手川原）二分一七秒三2紀州3扶桑、一・九

◆第十（混合馬六頭）八百1福壽（騎手西）一分三秒2愛宕3菊壽、一〇・〇賞馬〇・五

◆第十一（大連馬五頭）千八百1七星（騎手青木）二分二七秒三2五佑3一走、一・七

◆第十二（混合六頭）千1美雲（騎手桑田）一分一八秒二2高壽3三矢、七・九

◆第十三（大連馬五頭）千八百1音羽（騎手青木）二分三〇秒一2近江3三普、一・三

◆第十四（混合五頭）八百1東山（騎手保利）一分四秒四2駒吉3壽、一・四

掏摸一味捕る

【奉天】奉天驛待合所を中心に到着列車內沿線各驛に於て昇降客の混雜中紛れこみ大膽なる掏摸を働いてゐる犯人については、さきに首魁外一名を逮捕し引續き共犯者を嚴探中二十一日午前六時半頃大連行十八列車が奉天驛に到着の際乘客の吉林生れ李成基の右ポケットより乘車券を掏り取らんとした一滿人を警乘中の驛專務藤原巡査が發見現行犯として逮捕したがこ奴は大西邊門裡天茂全胡同無職李殿臣（三九）と稱し餘罪多數ある見込みで引續き取調中である

手提金庫泥棒
奉天に又現る

【奉天】最近市內に手提金庫を專門に窃盜を働く大膽極まる犯人が各所に出沒するので奉天署では極力犯人搜査中であるが、二十二日驛市內松島町二番地亮館方に何者か忍び込み現金百七十圓、貯金通帳在中の手提金庫を窃取逃走したものあり奉天署では同一犯人と睨み一々指紋をとり嚴探中である

チチハルで
發電機增設

【チチハル】北滿の王座を目指して躍進しつゝある今日この頃のチチハル市は夜ともなればネオンサインのまたゝきに近代的都市美を發揮せんとしつゝあるが、現在チチハル電燈廠における發電能力は千六百キロに過ぎず、電力を利用する商工業の急速的な勃興に伴ひ送電能力の不足を懸念されてゐたところ此般來同電燈廠顧問高原滿氏が關係方面と協議の結果二千キロ發電機を增設することに決定し、既に利用者の愁眉をひらかしむるに至つた、卽ち增設發電機は內地製の優秀なるもので南滿電氣會社の手により明年六月末迄に据付を終了の豫定であるが、その總經費六十萬圓は中央銀行チチハル分行より借款することになつて居り、之が竣工の曉には更に第二期敷設をなすべく計畫中である

會と催し

◇營口小學校レコードコンサート二十三日午後七時、同校々庭にて

◇鞍中受驗生夏季講習　八月一日より二十日間

沿線往來

▲小河正儀氏（拓務省參事官）二十二日…日下內務局長訪問

謹告

左記の通り販賣店新設致候に付御用御申付被下度此段謹告候也

白城子	島　薰
洮河	鶴田　源八
克山	小村　商店
綏化	吉田　繁
呼蘭	谷川　喜平
五常	朴　贊彬
新站	古閑　哲亮
滿溝子	貴田　明
彰武	北村　音次
王爺廟	檀上　節三

昭和九年七月二十日
滿洲日報社

風子見

改善に努力してゐる鐵路總局食堂車では車內及驛內販賣の營業成績は頗る良好、四月は總收入三萬九千二百圓、五月は四千圓の增加で四萬三千一百圓。

◇二十錢足らずの車代で一圓のお札を受けおツリがないので附近の兩替屋へゆき細かいのに換へて戾ると其の客が自分の車を乘逃げしてしまつた。奉天の出來ごと。

◇鐵嶺が滿洲ラインの名村松花江畔に出來る、さいつたやうな計畫が或る一部の日本人間にもくろまれてゐる。

◇ハルビンの油房は輸出不可能の狀態に陷り、六日から全部操業中止、未曾有の不振。

◇綺麗さつぱり借金も返濟、もうこれで本當に自由の身よ―と赤明誌を發表した、營口の滿洲名妓榮花班の小蝶さん。

◇官民合辦資本金三萬元で南京に無軌道電車敷設計畫進行中。

◇支那廣東の兩廣地質研究所では廣西各縣の地質調査を行つたところ、二十萬年前の原始人類の遺物と鑑定された石斧、石刀、石器など多數の石器が發掘された。

◇峨嵋の活佛□□大師が南京の玄武湖で雨乞ひの御祈禱をやつた。湖水を碗に入れそれに御供物をそなへて香を焚き、ムニヤ〳〵讀經その間に他の喇嘛僧がおシンコで小さな□塔をこれ作ると、活佛がお碗の中の水を其塔の上にふりかけ亦一くさりお經をあげてから其塔を湖中へ投げ込む、それで御祈禱は終り、なにしろ活佛のお祈りなので農民の期待つたらない、がさア何うかな？。

家庭

うれしい夏休みを　皆さん・どう過しますか？

女學校ももう大抵夏休みになつたやうです、うれしいお休み！一ヶ月といふ長いお休みを皆さんはどう過ごしますか？大連羽衣高女校長岡内半藏先生は皆さんに斯く希望されてゐます。（寫眞は岡内羽衣校長）

最も恐ろしいのは氣の緩むこと　休暇を有効に使へ！

一番 おそろしいのは氣持の緩むことです。これから一月もお休みだと思ふと今までの緊張し切つた氣持も忽ちゆるんでしまつて、勉強はおろかゴロ／＼とだらしなく寢そべつたり、朝寢や夜更かしをしたり、平生の規律的な生活もすつかり離れて直ぐ悪い癖がつき易いのですから最初に餘程心を引締めてかゝることが大切です

海水 浴は皆さんの健康を増進する上に大變結構なことですが、學校からの團體とちがつて個人で出かける場合は充分自重して皆さんの品性を傷けたり誘惑を招いたりすることのないやう、殊に夜間の納涼場などは最もその方面の危險が多いし、保健上から見ても餘りおすゝめ出來ません。更に新鮮な空氣と日光に親んではち切れるやうな元氣で秋の第二學期の勉強にいそしめるやう、健康のすぐれない方は休暇中になるべく早く健康診斷を受け、齒や眼など相當治療に期間を要する病氣があればこのお休みを利用して徹底的に治療することが肝要です。

夏休 み中の復習も怠つてならぬことですが、平素皆さんが學校で教はつてゐるお洗濯やお料理等の實習をやるにも今こそ絶好の機會です。平素お炊事、お掃除お洗濯、小さいお子達の世話とすこしも休むひまもなく立働いていらつしやるお母樣をせめて夏休み中だけでもゆつくり休ませてあげたらお母樣もどんなにおよろこびでせう。そしてこれはきつと貴女の將來の主婦としての大變よい準備と經驗になるに違ひありません。たとひ女中やボーイと多數の使用人のあるお家でもお嬢さんがエプロン姿で臺所や洗濯場に立つて女中やボーイの仕事を手傳つてやり、又學校で習つた美味しい珍しい

料理 でも教へて下さるといふ有樣だつたら女中やボーイだつてどんなに感謝し又よい感化を受けるか知れません。三年や四年の上級生はこの夏休みを特にかうしたお母樣の代理としての實習に利用して頂きたいと思ひます。さうして日々精神生活の向上に心して日々の日記、日々の記錄を怠らぬやう讀書は大變よい事ですが、本の種類に就ては充分氣をつけて良い本を選んで頂きたいものです。

奥さまの手帳

トマトの玉子とじ　トマトは輪切にしておき、フライパンにバタを熔し、熱した所にトマトを入れて燒きます、火が通つたところ、人數ほどの玉子を一つ一つ割り入れ半熟になつたところでおろします

簡閲點呼の所在不明者が多い　至急申し出でなさい

關東軍司令部管下、大連民政署管内の簡閲點呼は八月一日から十九日まで大連一中で施行されますが本年召集される者は大正十二年、同十四年、昭和二年、同四年、同六年入營の既教育兵と、昭和二年及同八年に徴兵檢査を受けた未教育補充兵とで、既に召集令狀を交附された者が二千四百餘名に上つてゐます、この外に所在不明の爲めに令狀を交附することの出來ぬ者が現在七十九名もあつて、所轄大連民政署では全滿はおろか朝鮮方面にまでも依賴して所在不明者の搜査につとめてゐるのですが例年もかうして召集を受け乍ら應じなかつた爲めに處罰（五十圓以下の罰金、科料、拘留等）を受けた者が十數名乃至二十名もありましたが、今年のやうに所在不明者の多いことは大連では曾て無いことださうです、この七十九名の姓名は左に揭げますから心當りの方は至急（おそくとも點呼の前日七月末日迄に）大連民政署兵事係へ申出て令狀を受けるか、現地にゐる方はそれぞれ所轄官廳に出頭して大切な兵役の義務を怠り處罰の不名譽を負ふやうなことのないやうにして頂き度いのです

▲所在不明者　中田利雄、平井常喜、渡邊末次郎、下条喜四郎、高崎杉松、高坂政信、若林廣三郎、管井庄兵衞、大橋文一、桑江得治、森下大作、後藤耘一、伊熊駒雄、木邊重四郎、正田幸太郎、川崎力、飯島巳之吉、江島義勝、山口梅雄、高■嘉平、岡田松太郎、遠藤國郎、八木一二三、石橋信吉、菅■啓司、高橋獺市、加納宗太郎、大宅隼人、梶原末松、村林市松、加藤輝雄、加藤一清、朝枝桐一、岩■直吉、大川寛、太田貢、中島信六、田中長市、中野義雄、田邊奈三、佐々木同太郎、加藤嘉男、增井熊雄、畠山博、吉田三郎、谷山幸太郎、鎌倉武夫、山本三郎、大黑隆、高橋定雄、山家■一、齋藤保雄、山内政雲、■野雄、山中利信、村松敏一、神崎實、平井信弘、赤井眞一、中野義雄、原儀、稻川武雄、伊藤久雄、浦政信、高瀨節江、吐田五雄、河野義人、芹澤眞二、平尾幸一、梅山良太郎、金子■、加藤久平、平山榮、中野鐵雄、水田日義、桐村實、小山照、宮崎眞道、■田二郎です。

通學服の始末

夏休みが始まります、お休み中に汚れた通學服の始末をして置きませう。それには先づ日向水位の微温湯に浸し別のバケツに石鹸水を作り、之れをブラシかタワシにつけながら水に浸してある洋服の汚れを擦り洗ひするのです、絶對に石鹸水を服地にしみ込ませないこと、洗つた後は直ぐ水で洗ひ落します一體に紺サージは色が落ちないが洗ひかけて色の落ちる物は手早く洗つて裏と表を返し裏をもう一度石鹸水で洗ひ後で洗ひ合せるといゝのです、サージでない女の子の色物でも此の方法でやれば無難です。

明暗化粧双美線　メーキアップ・祕訣

◇…きものを召す場合は若いお嬢樣方でもなるべく目立たぬ程度の自然に近いメーキアップを――おぐしにしてもあまりウエーヴやカールを使はないでスッキリと結び上げ、肌色程度の軽い粉化粧に頬紅や口紅も極くうすく、眉も自然の形に從つて僅かに補ふ程度にお描きになつた方が、上品でおとなしやかです。

◇…しかし輕やかなアフタヌーンでも召さうといふ時には幾分派手なハッキリしたメーキアップの方が引立つて若々しく見えます。おぐしのカールやウエーヴもくどくない程度に軽やかに、粉白粉よりも頬紅を稍濃く、眉の形が細ければ幾分剃り込んではつきりと描き、眼尻の上つてゐる方は眼尻も下向に少し影を引き、唇は若々しい色ではつきりと一ぱいにお描きになると非常に溌溂と若々しい感じが出ます。（内田秀子氏）

”お茶漬”の榮養學的功罪　卓上科學讀本第一課

お茶漬に美味求眞の時節です、その榮養學上からみた功罪を聽いてみませう、先づ

▲お米は洗ふために其の榮養も非常に減殺され、十五%の蛋白質と四十二%の脂肪、是に二%の含水炭素と七%の灰分が失はれてゐます、假りに三合五勺の白米は御飯となつて其の榮養價は三八・六瓦の蛋白質と一・二瓦の脂肪、三八七・六瓦の含水炭素となり熱量も漸く一七一四カロリー

▲漬物は脂肪の含有量は極く少量ですが一方に消化酵素、例へばヂアスターゼ、プロテアーゼ、エステラーゼを少量含んでゐるし漬菜はヴイタミンA、ナス、キウリ、大根、キヤベツ等はヴイタミンを少量宛含んで居ります

結局お茶漬は大して榮養價を持たぬ許りでなく長く食べ續けるとお茶のタンニン酸のため胃腸を害する憂ひがある、然し蛋白質といふものは特殊な力學的作用で蛋白質や他の要素までも燃燒し熱を發散するので夏の暑い時にはさうした種類の物や脂肪の多い物を喰べると格段の暑さを感じるものですから、自然暑い時には蛋白や脂肪の少いお茶漬が喜ばれる譯なのですが以上のことをよく考慮に入れて適當に按配しお獻立なお作りになつたら、その少い榮養價も差して心配するまでのことはないでせう

家庭顧問

お腹がはつて痛みます

【問】私は二十一の人妻でございますけれども今年の正月の半ころから道を歩く時に食事をした直後はしりますとヨコ腹がいたみます時の樣な痛みをオヘソのあたりに感じたり、胃と腹のあいだに感じたりしますのですけれども何處か惡いのでせうか、食事は別に變りませんけれども、此頃では胃とお腹の間がハリます、家庭で良くする方法はありませんでせうかお知らせ下さい（惱める女）

原因が解らないのでお答へし兼ねる

【答】お腹がハル原因や腹痛の原因は非常に數多くあります。それ故にこの手紙も各々その原因に應じた處置を取らなければなりませんのでお尋ねの文面だけでは何ともお答へし兼ねますから是非一度醫師の診察を受けられた方がよいと思はれます、極く平凡なものとしては便通が不充分のため腸内瓦斯がたまつて、かゝる症狀を起すことがあるのですが凡てを斯る簡單な原因に歸する譯にも行きませんから一度診察を受けられることをお薦めします（土井三郎）

學藝　俠客の話（上）　長谷川伸

常陸の■■の與十とか伊勢の大黑屋長次郎とか、まだ數へ出せば澤山もあるが、斯うした立派な俠客に就ても、傳へられる所は殆んどないと云つて好い。伊豆の子浦の紺吉と云ふ人は非常な大俠客で、一生に一度も喧嘩をした事がないと云はれるが、これも少しも有名ではない。俠客と云ふものは澤山あつてその中から有名になるものと、ならないでゐるものと、二つあるが、有名になると云ふのが、博奕打ちは暫く別として、本當の意味の俠客は、獨り日本ばかりの■■物ではないらしい。ドイツでもイギリスでもアメリカでも、傳奇小說的な大衆文藝的なものには俠客を感じさせるものが澤山ある。

支那には無論の事。「遊俠」と云ふ語は史記列傳の中から出た言葉だ。

明治で最初の俠客傳と云つても好い樣な、淸水次郎長の傳記を書いたものに「東海遊俠傳」と云ふのがあるが、著者は、一時次郎長の養子になつて山本姓を名乘つた事のある、天■五郎後の愚庵和尚である。

僕なんかの使つてゐる意味の「俠客」はアメリカ映畫などにも見る事が出來る。一例を擧げると「紐育の波止場」の主人公などさうだ。然し、近頃云ふギヤングなどと云ふ奴と「俠客」とは、ちよつと違ふ。

俠客といふものは、職業的には何でも好いのだ。大工でも左官でも、また百姓でも。別に「俠客業」といふものがあるわけではないのだから。

俠客として有名な人は、小說、映畫、等々に何度も何度も反復されて、更に有名になるが事實に俠客としての立派な事跡を殘し乍ら、移つて行く時代に次第々々に忘れられて、無名に了つてゐる人も隨分多い。

■■富山に大長と云ふ人が居たが、此の人は大工で「俠客道」と云ふものを眞向から行つた非常に驚く可き人で、立派な俠客だつたが、誰も此の人の事跡は掘り出さない。■偉らい人だつたが、その傳記はない。

如何した機會でさうなるのか判然とは判らないが、有名になつてゐる俠客の方が、無名の人達より偉いと云ふ考へ方は、これは全く出來ない。

前述の人々の外にも澤山無名の優れた俠客があつた。

現在有名な俠客は、概ね早い所で、小說になり講談になつたといふ者が多い。

國定忠治の樣に、はじめの頃は實錄體小說なぞも、彼に好意を持たない樣に書いてゐたが、次第に忠治が書かれて有名になつて來ると、彼は美化され偶像化されて行つた。

明治二十年、三十年頃の忠治を書いたものには「强掠す」なぞと云ふ語が出て來たりして、あまり評判がよくなかつた。が、今日ではそんな事はなくなつた。

忠治の話の中でも有名な內の「大戸の■所破り」といふのは、實は關所を破つたもなにもなく、關所の番人が■五人居ただけで、破つたといふほど、別に暴れてはゐない。

最古の劇場

過般來地中海中のクリート島で踏査中だつたイタリー考古學調査隊の統率者ベルニエル教授が世界最古と推定される劇場の遺跡を發見した、該劇場は紀元前千六百年代のものと信ぜられ有名なクリート王朝マイノス宮殿に隣つて建造されてあつたもので宮殿とは地下道によつて連絡されてゐる、更にベルニエル教授は當時の王が宗教的性質を帶びて演劇には自ら出演したことを立證する興味ある幾多の遺物を發見したとのことである、此の他同調査團は當時の若い女子がスペインのトレアドルそのまゝの勇壯な闘牛士になつてゐる珍らしい壁畫數種を發掘してゐる

テレヴイジョン

△春月會　故生田春月を研究するため東京世田ヶ谷區北澤三ノ一〇五四に設置された

△文學建設者　七月■發禁の厄に遭ふ

新刊紹介

●月刊滿洲（七月號）　宇田喜治郎「■■くや」阿部勝三「國都建設異聞王娘の墓」石敬堂「雜談支那」の他に州外野球大會ゴシップ集、アタマをかくベイジ、クサメをするベイジ等例によつて興味多い記事滿載（發行所伊■八條通■七其社、價三十錢）

●滿洲事情（南滿洲中等教育研究會編纂）本書は滿洲における中等學校生徒をして滿洲に關する認識を十分ならしめんがために刊行されたものであるが、これはひとり滿洲の生徒のみならず、內地における學生並に一般人士の滿洲研究者にとつても絕好の參考書といふべきである、全卷に收むるところのものは滿洲の地文、人文の全般にわたり、これが編纂には全滿中等學校關係學科擔任教諭八十九名のもの、それ／＼分擔執筆してゐる。殊に本書の特異とするものは地圖、その他の挿繪等を多く取り入れ、無味乾燥を避けて內容文體をつとめて趣味的にし且つ博く普及せしめんがために特別に定價を低廉にしたことである、敢て滿洲をよりよく知らんと欲する人のために薦む（發行所大阪市西區阿波座下通二ノ六三　富山房大阪支店　價一圓三十錢）

僕を語る（1）　新商賣往來

◇…森曉紅の引越癖

一頃、花柳文學とユーモア小說で賣つた森曉紅氏、さぞ遊びにかけては…と思ふとさにあらず、酒も、煙草も呑まない堅人であります。三、四年前、洗足池の附近へ新しく建てた家が飽きたので賣りに出しました、之を案外よい値で上司小劍氏が買つたので味をしめ、建てては賣りして二年程に五六軒になりました。て、一年中引越で暮してゐるて落着くべく、すべてに非常に凝りました。丁度建つて二、三日目、彼氏が遊びに來たので拜見に上ると、木の香も新しく曉紅好みに住心持も良ささうでした。

「いよ／＼落着きましたネ、之なら一生住めますよ」と云ふと、彼氏、小さい聲で「實は今日は、もう買手が決まつて今日が見納めですよ。」

うな始末に家の者から苦情が出ていよ／＼最後の家を建

武田一路繪並文

人類學史における謎　”マヤ”族に新說　シカゴ考古學探檢隊の發見

人類學史上の解けぬ謎「繁榮した民族」マヤ族に關し目下英領ホンヂユラスの密林にあつて調査中の英人エリック・トムスン氏を首班とするシカゴ、フイールド博物館考古學探檢隊が從來の學說を覆す樣な新發見をなした。從來マヤ族は今から一千年前にホンヂユラス密林中の大都會を棄て去つて何れかに大移動をして姿を消したといふのが定說となつてゐたが、然し從來考古學者は此の大移動の理由に就ては全く說明出來なかつたものである、所が今回の探檢隊は此の密林の都會に實に十六世紀に至る迄相當高度のマヤ文化が發達してゐた幾多の證跡を發見したのだ、これは實に從來の定說を覆すもので■■山不明とされてゐたマヤ族の消滅もこれで充分說明されることゝなつた。即ちサン・ホセ市の遺跡に一行は■二千年に亘りマヤ族が立派に住居し而もこの期間が五期に分たれてる事を示す時代によつて五種に形態を異にしてゐる陶器類を發見したのである。これによつて見るとマヤ族が此の密林の都市を放棄したのはスペインの侵略者が來てから從來定說となつてゐた年代よりも六百年の後に屬することが明になつた。探檢隊の發見物中最も特筆に値するものは火山岩の柄及刃を持つた十吋の一本石斧で此等の石斧はマヤ族の彫刻物には屢々描かれてゐたがこれが實際の發掘で發見されたのは今度が最初である。

スポーツ

水泳學・C.B.A.

我國水泳史の變遷と初心者指導 ㊂
徳川時代に於ける泳法 その著名なる流派

徳川期に於ては水泳も各藩封建制度の下に地方漸く特殊の立場に於いて技術の變遷が行はれ所謂各流派の別を生じ、此處に水泳習得者に對して組織的の泳法の制定を見るに至つた、その著名なる流派を數種掲げて見よう。

河合流　天正年間熊本城主加藤清正その家臣河合半兵衛幸篤に命じて一派を編せしむ、これを河合流と稱し寛永十五年小柳助武統これを繼ぎ、爾後井上新八、渡邊孫右衛門勝之、大塚三郎左衛門成登、伊藤伊之助祐長佐々木金助盛友、戸田仁左衛門祐次、荒木文總勝と代々熊本に於いて統傳を受け更に明和三年美濃部傳左衛門政雄、荒木氏より傳授されて周防三田尻に來りこれを御園生長右衛門持興に傳へ御園生氏これを武田要平泰信に授け、武田氏流名を改めて武田流と稱し今なほ山口縣下にその傳統を遺して居る。

岩倉流　流祖は熊本の人で岩倉重勝と言ひ游泳術の蘊奥を極めて岩倉流を作る、元和年間その子重貞これを嗣ぎ、紀州に來り水泳指南番の職に就く、重貞の長子勝左衛門、齡八十にして藩主の命により高弟川上傳五衛門に秘術を讓り統傳を繼がしむ爾來二代喜左衛門、三代傳五衛門、四代新十郎と連綿として續ぎ五代傳之丞これを襲つて今日に至る、立泳を主とする泳法である。

向井流　江戸時代將軍家船手奉行向井兵庫頭正綱を始祖とし御船手組の武士が必修の武道とされてゐた、俗に御船手泳ぎと稱されて居た、十代向井伊織正進を經て幕末佐倉の藩士笹沼良助傳統を承けその子勝田明治四年東京濱町に教場を設け、更にこれを鈴木正家に傳へ今日に至る、分派に笹沼流（大竹流とも稱す）山數流等がある、平泳、拔手、肩差、平水等を基本泳法とする平體を主とする流派である。

水府流　元祿年間水戸の住人島村孫左衛門正廣の創始せるもので、熨斗泳と稱し水戸藩の子弟に教授した、その子正廣これを高弟鳴海清一に傳へ爾後相傳へること二百有餘年、連綿二十代今日に及ぶ、明治十一年同流師範太田捨藏東京濱町に教場を設け、後その高弟等別に水府流太田流を創設し現代日本型游泳法の基準となる。

オリムピック大會の日割大體決定
◇……開會式は來る八月一日

來るべき一九三六年のベルリン國一手收容力は三千人とする心算だが際オリムピック大會日割はドイツオリムピック委員會に於て大體左の如く決定した

開會式（八月一日）陸上競技（二日—九日）フイルド・ホツケー（二日—十四日）ハンドボール（二日—十四日）ア式蹴球（二日—十五日）重量揚（三日—七日）五種競技（三日—十四日）レスリング（四日—九日）フエンシング（五日—十五日）庭球（五日—十二日）漕艇（七、八、九、十、十一、十二、十三、十五日）射撃（七日—九日）自轉車競走（七日—九日）水泳（九日—十五日）拳闘（十日—十五日）體操（十日—十四日）馬術競技（十一日—十六日）閉會式（十六日）

漕艇はシュアレー河上グリユーナン附近、ヨツトはマウグルゼークアテーキール附近バルチツク海上に行はれる筈、ドイツオリムピック委員會では一九三六年大會選手のためオリムピック村をスタディアムから九哩程のデーブリツツ兵營附近に建設する筈である。村の建築の關係からロスアンゼルスの樣にライト・バンガローでは駄目なので小さい石造家屋を多數作り各國選手毎に廚房を作り必要なる慰安の方法をも講ずる。このバスと賄料を込めて一日五マルク（約二圓五十錢）にすると

中堅選手 新棋戰【其十】
平手
先勝四段 志澤春吉
四段 中村熊治

【圖は三三金迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香車		飛車		歩兵	銀將			香車	一
				角行	歩兵					二
	歩兵		桂馬	歩兵		歩兵	歩兵	歩兵	歩兵	三
										四
	角行	歩兵								五
		歩兵				銀將				六
	歩兵			歩兵		歩兵			歩兵	七
	玉將							飛車		八
	香車					歩兵		桂馬	香車	九

中村氏持駒　歩歩歩　△志澤氏持駒　銀銀桂歩五ツ

△五四桂　▲三一銀　△四二銀打　▲三二玉
△五三銀　▲六二金　△五一飛成

土居八段總評　合計百六手迄にて志澤氏の勝　兩選手は居飛車の戰法を用ひ正々堂々と對陣して居た、此の時中村君は銀を繰り出し七筋より攻勢を執り七七歩成の新手段を用ひ敵の本營に肉薄したので、七、八兩筋に於て俄に烈しい戰鬪が開始された、志澤君は敵の猛襲に對し風に柳と輕く受けつゝ五、三兩筋より攻め準備を圖り、桂を手順に利用して攻勢に轉じたは巧妙である、その時中村君は敵の五三桂に對し一時三一玉の自重策を取らば面白い局形となるを、玆で後手を引いては見込みないと思ひ、同銀の策を誤つた爲め、敵に手順に攻め込まれ防戰の術盡きたのは即ち五三同銀が敗因である。

萩原七段解説　志澤氏は自玉に即詰みがないのと敵にも詰みがないので五四桂と打つて次に五一角成、同金、同龍、六二銀、五二玉、四二金の詰を狙つたのである、中村氏の三一銀の受けは至當で、志澤氏の五三銀は六二角を取られても自玉が安全と見て次に四二銀と打つて五一飛成と必至を掛けたのである。

日本棋院春季大手合戰譜

互先 初段 塚越常康
先番 初段 松浦勝治

（第九周）【―（同）手九百七十二以下は別譜】

—【7】—

●一二一ぬ十二　○一二二は十七
●一二五に十七　○一二六に十八
●一二九ッギ　○一三〇を　八
●一三三に　一　○一三四へ　一
●一三七る　十（1分）　○一三八る　九
●一二三ろ十八　○一二四は十七（2分）
●一二七は十八　○一二八へ十六
●一三一わ　七（3分）　○一三二ほ　一（2分）
●一三五ぬ十一（4分）　○一三六ち　九
●一三九そ十二（3分）　○一四〇ほ十一（1分）

所要時間累計（白 五時五十六分／黒 五時四十九分）

對局者の言葉　（松浦）白百二十二の切りはうまい手順でした一百二十三で百二十七たと白（い十七）黒百二十三白（い十三）黒（い十二）白（い十五）で劫にされる一損れがあります、コセ劫ですから綾り恐れるにも及びませんが材が豐くないので自重しました、然し白百二十四以下とシボられたのは確かに利かされでした

（白）百三十二のハネツギは、頑張つたと云ふより此石の活をはつきりさせる方が主眼でしたが、此の多忙の時に當つて閑着の譏りを免れません、兎に角百三十五と押へて中の大石に安心を與へて置かねばならなかつた、さう打てばまだ〳〵道中は長かつたでせう—勿論非勢は否定出來ませんが—

（黒）百三十五と曲る事になつては勝がはつきりして來た樣です

戰の跡　◇黒百二十一でも百三十と立つ方がよかつたかも知れまない◇白百二十二で單に（い十七）にハネると、黒（い十六）白（い十五）黒（い十三）と下られる、こんな切り筋は専門家としては尋常茶飯事であらうが、素人では一寸氣付かぬ筋である◇白百二十八までのシボりは確かに利かせで白（ほ十八）とツグ手順にでもなれば大きい、此の觀點から黒百二十三で鈍迷百二十七に抱へて劫を爭ふやうな意味も生じる◇白百三十二のハネツギは黒からの此石の攻めを懸念したのであるが、此手では百三十五に押へて居られば澎湃たる黒の攻擊の濤を堰き止める事が出來ない、其の時黒若し（ち六）ならば白（ち二）で差支へないし、百三十四のハネも白（と二）と押へてゐて別條ない◇黒百三十五と曲られては白は百卅六以下活路に汲々とせねばならなくなつた、尤も一面から考へれば、白は非勢だから百三十二とハネツイで得なし、中は中で何とか紛がうといふ方寸とも受取れるが、何としても黒百三十五の曲りは致命傷の感じである

ラヂオ 二十四日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

〇・〇〇　經濟市況、ニュース、レコード
三・三〇　經濟市況、ニュース
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇（東京より）講演「休暇中に於ける學生の教護に就て」
七・〇〇（東京より）
七・三〇（東京より）説教節—若松若太夫
八・〇〇（東京より）合唱と管絃樂=新交響樂團練習所より中繼=東京リーダー・ターフエル、フエライン、日本放送交響樂團指揮山本直忠
八・三〇（東京より）時報
八・三一　氣象通報、ニュース
八・五〇　映畫物語「凱歌の陰に」水上春陽

奉天（MTBY 八九〇KC）

午後の部

〇・〇五　經濟市況（前場）
〇・三〇　ニュース
一・〇〇　演藝（滿語）
三・三〇　經濟市況（後場）
四・〇〇　官廳其他公示事項、局よりのお知らせ、ニュース（滿語）
四・三〇　ニュース、番組豫告
四・五〇（新京より）ニュース（滿語）
五・〇〇（新京より）子供の時間
五・三〇（新京より）時事解説（滿語）
五・五五　氣象豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇（東京より）全國ニュース
六・二〇（新京より）滿語講座高宮盛逸
六・四〇（新京より）日語講座植松金枝
七・〇〇（東京より）
七・三〇（東京より）説教節若松若太夫
八・〇〇（東京より）合唱と管絃樂=新交響樂團練習所より中繼=東京リーダー・ターフエル・フエライン、日本放送交響樂團指揮山本直忠
八・三〇（東京より）時報、全國ニュース

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇（大阪より）スポーツ講座「陸上競技發達史」大每運動部員西尾守一
七・〇〇　ラヂオ體操

午後の部

〇・〇五　小唄一、本調子折よくも二、同話しらけて三、同夕立や四、同（替手入り）首尾も二人が五、二上り爽作思へば六、同七夕の七、三下りすきやちょみに八、同淺黄染め九、同われが住家十、本調子（替手入）川風十一、同わしが在所、唄田村美佐代、三味線替手駒勇
一・〇〇　野球試合實況「全國中等學校野球大會中部豫選」—京城グラウンドより中繼—仁川商業—龍山中學—元山中學—京城工業
六・〇〇（東京より）うたのおけいこ村岡花子
六・二〇（東京より）コドモの新聞
六・二五（東京より）講演「防空訓練の必要」參謀本部第一部長陸軍中將古莊幹郎
七・三〇（東京より）講演「休暇中に於ける學生の教護に就て」
八・〇〇　長唄「綱館」唄石森白扇子、同里吉舒樹、三味線杵屋五三江、同杵屋五三枝、同野村節次、笛田中兵次郎、小鼓田中傳兵衛、大鼓望月吉三藏、太鼓琴千代
八・三〇（東京より）説教節若松若太夫
九・〇〇（東京より）合唱と管絃樂—新交響樂團練習所より中繼—東京リーダー・ターフエル・フエライン、日本放送交響樂團、指揮山本直忠
八・四五（新京より）ニュース、九・〇〇 新日本音樂北澤治井

スポーツ用語

ブラインド・サイド（ラグビー）一つの位置から左右何れでもタツチへ向つてグラウンドの狹い方の側をいふ

フリー・スタイル（水泳）自由型競泳のことをいふ

ブレー・キング・アップ（ラグビー）スクラムを組んでゐる者がスクラムの仕事を終ると直にスクラムを解くここでフオアワードのブレーキング・アップの遲速は勝敗を左右する

放送異聞

電々會社では滿洲放送事業の伸展改善に資するため來る二十五日午後四時から關係者を大連ヤマトホテルに招して放送座談會を開催するが當日の話題は

一、現放送設備及びプログラムに對する批判
二、將來に對する希望
（イ）新に開設すべき放送種目
（ロ）滿語放送の種目、分量
（ハ）ニュースの回數及び時刻其の他
（ニ）經濟市況の種類其の他
（ホ）演藝放送の割合
（ヘ）子供の時間の適當なる時刻
（ト）出演者に關する件
（チ）實況放送に關する件
（リ）官公署公示事項に就て
（ヌ）其の他
といふのである

ラヂオ聽取者のご相談に應ず

相談　一、ラヂオに關する一切の事項
小規　一、ハガキに限る
一、宛名　大連市東公園町滿洲日報社内「ラヂオ相談係」

昭和九年七月　滿洲日報社

技術指導者は必要 工專の降格は無定見

數字が證明する反對論

南滿洲工業專門學校が增設案を擁へ滿鐵地方部にその實現を迫つてゐることは既報の如くであるが、同運動をきつかけとして滿鐵內に降格運動が再燃するのではないかと見られて居るに對し、工專當局及び增設運動者側では緊張の色を見せ

降格反對論 が擡頭して居る、アンチ降格論の立脚點は次の如くである、卽ち

大正十五年に起つた降格論は當時の時代的要求によつて工業學校卒業程度のエンヂニヤーを必要とする程度は專門程度の卒業生を要求する事よりも高いかに見え、その爲に一旦時代の要求として昇格したものを子供の積木細工の如く再び甲種工業學校程度に引き下げてその要求をみたさうとするは教育行政上の無定見である、從つて學生その他の運動によつてその案をひつ込め大正十五年十二月十三日無條件にて同案を撤回する旨地方部長より聲明したのであつた

ところが現在滿洲國が出來てより急激に新工業も隆盛に向ひ、工業專門學校卒業程度の需要が多くなつたことは勿論、專門學校卒業程度の要求の

技術指導者 が高まり現在の收容力では到底間に合はないといふ情勢にまで達したので茲に增設運動が具體化した譯で翻つて降格說はこの場合斷じて意味をなさないものであるとの反對意見が多い特に學校當局では最近工業專門學校卒業生に對する求人統計を示してこれまた強硬に降格反對論を唱へ增設の急務を力說してゐるが、その數字は次の如くである

卒業生を一〇〇とすれば昭和七年に於いては建築科一二五、土木科一三〇、農土科一一〇、鑛山科一〇〇、電氣科一一五、機械科一一五各パーセントに達し更に昭和八年には建築一三五、土木一五五、農土一二五、鑛山一五五、電氣一四五、機械一四〇各パーセント、更に本年に至つては一躍建築一六〇、土木一七五、農土一三五、鑛山一五〇、電氣一五五、機械一六五といふ正に鰻上りの增加振りで この數字だけでも如何に現在

工專の必要 であるかを證明するものであるとなし、今後工業組織形態が漸次擴大されて行きつゝある狀態にあつてその指導者として工專卒業程度の者に對する求人數は益々增加の一途を辿るのみであらうとなし、增設の實現に向つて一層拍車を加へねばならぬと意氣込んでゐる

降格絕對反對 增設は大贊成 貝瀨協會長談

右につき滿洲技術協會長貝瀨謹吾氏は嘗て降格運動の渦中にあつてその反對を叫んだ一人として今回の降格再燃運動及び增設問題につき次の如く語る

今更降格運動なんて全く笑止千萬といふべきだと思ひます、大體工專が工業學校より始めて工專に昇格した時滿鐵職業教習所なども同時に程度を高めて工業學校にするといふ意見があり、その實現を約束されてゐたのだがその後一向その方は動かず實際彼等たるものであつたので、これは如何にも工專とはバランスがとれず一方工業學校卒業生要求の聲が高かつたので、大正十五年十二月工專をその要求の多い工業學校に格下げしようといふのが例の降格運動だつたがこれは教育行政の上から見ても全く出鱈目な事で、同時に將來の見通し等から工專存續說が勝利を占め當局も容易にその案を引き込めた態であつた、だがその時と現在とでは全く情勢が異つてゐる、なる程工業學校卒業した若い腕で働くエンヂニアーの必要になつて來た事は勿論であるが、同時に新興產業は優秀な指導者をどん〳〵必要としてゐる、だからこそ工業學校の新設案も出て居り、來年あたりは實現されるのではないかとさへ見られるに至つたので、決して工專が不必要であるなどゝいふことはどこを押してもいへない害である、最近の求人情況を見ても增設こそ急務中の急務であらう、私は降格反對論者であると同時に進んで增設大贊成者でもあることをはつきりいつて置きたいと思ひます

ついても聞けるラヂオ 自働的に電波を捕ふ 大阪の吉田氏が發明

【大阪二十三日發國通】大阪市の日本電波工業研究所主吉田淸治氏はラヂオ受信機がスイッチを入れなければ受信出來ず不時の放送等の場合は聞き漏らす事を遺憾とし、受信機が自働的に放送電波をキャッチして受信出來る樣にしたいと六年前から研究を始め最近やつと完成した

その原理は極微弱の放送電波がアンテナに觸れると弱い電波が機械中の永久磁石に入り磁場に變化を起し平衡を破つて電路を自動的に閉ぢ電流が演奏器に通じ放送を受信する仕掛である、之に依ると先頃、遞信省が放送聽取等の爲各船舶無電局に二十四時間中通信員を置くか然らざれば受信機に受信電波を通じて置いて何時でも受信出來る樣にする事が公表されて居たが之等は受信電力を要せずやれる譯で經濟的な上に非常に便利とされて居る

今度は縣參事官の公金費消事件

日系官吏の醜行頻り

【新京特電二十三日發】滿洲國不良日系官吏の醜惡が白日下に曝け出され、協和會の不正事件暴露など始め世人の耳目を一層衝動して居る折柄又復不良縣參事官の公金費消事件が暴露された、右は德惠縣參事官永相德爾(三一)で昨年の十二月中旬より本年四月中旬までの間に縣公署の公金八千七百四十圓を引出し來京しては南滿其の他の料理店に登樓し大盡風を吹かせて遊興に費消した事實を此の程德惠縣公署の探知する所となり二十三日遂に逮捕され新京總領事館に押送された

不祥事を機會に 內部の改組を斷行

協和會近く全滿事務長會議開催

【新京特電二十三日發】既報協和會山田經理科長の不正事件暴露により內部に少なからず動搖を來してゐるが國務院松田主計處長が山田男を經理科長に推薦した理由は政府の御目付役とも云ふべきもので該問題を早くより關知しながら

何等 對策を講ぜず一方山田男が松田主計處長の推薦によるため協和會の幹部としても幾分遠慮してゐた爲めか、る不祥事を惹起するに至つたものと傳へられてゐるがその外幾多內部の醜惡さが窺されんとしてゐる、右に關し山口事務局次長を訪へば語る

自分は何も關知しない併しかくなつた以上は取調べの結果を待つより外はないまだ自分としては何等これについて對策とか方針とか云ふやうなことは考へて居ないが過般の事務長會議に於て協議した如く新方針確立並びにこれに伴ふ人事の配置などは八月より實施するやう既に準備中にて過去の機構を一變し健全なる新方針に向つて進みたいと考へてゐる

以上の事實に照して見るに右今回の不祥事件惹起を

契機 に大々的に內部の改組を斷行し第三者の意見を綜合して確乎不拔の新方針を樹立し過去の面目を一新せんとする意向が多分に存在し場合によつては近く全滿事務長會議を開き今後の對策に就き意見の交換を行はんとする形勢あり事件の成行と今後の協和會の態度は頗る注視されてゐる

故山田總務の後任林昌虎氏

"今度は捨身の覺悟"

緣治濟呼の人柱となり、學徒移民最初の犧牲となつた緣治學院故山田總務の遺志を引繼ぎその後同學園では障害のたて直し、目的への邁進に一同若き血潮をたぎらせつゝ懸命の努力を續つてゐる、同時に人事機構において幾分變更を見るべく豫想されてゐるが、二十三日入港の奉天丸で陸軍側の推薦によつて故山田總務缺員補充の意味で林昌虎氏が來連した、船中語る

私は二十年程前軍籍を退き爾來北海道に農場を經營してゐたものだが、今それがお役に立つてやれと命ぜられたのだ、無論先任の方が居るし、すべては杵塚さにお讓りする事になると思ふ、今のところ計畫部長と云ふ事になつてゐるが、今度こそ捨身で來たのだから山田總務の御遺志をつゝいで出來るだけやります＝寫眞は林氏＝

民間武器買上の徹底を期す 奉天省の掃匪策

【奉天特電二十三日發】奉天省治安維持會では高粱繁茂期に入り各地に匪賊の蠢動を見つゝあるのでこれが徹底的掃匪を行ふ事となり二十三日午後一時より總務廳會議室に於いて討匪工作の具體的協議をなすと共に地方官憲の根本的方針を決定し康德元年度に於ける民間所有の武器買上げの徹底を期する事となつた

佐藤部隊麾下 各隊の掃匪 わが方の損害輕微

【吉林二十三日發國通】東部吉林掃匪中の佐藤〇〇隊中田〇〇隊は十九日午前三時頃より舒蘭地方(吉西北方五六キロ)の共匪の根據地を急襲し約八時間に亘り交戰し敵の死傷數十名捕虜十八名を奪ふ敵を潰走せしめ革命救國軍本部及び游擊本部を燒却した

この戰鬪に於いて我兵一名戰死した、なほ縱田〇隊は十九日午後一時より約四時間に亘り額敷村(吉西北三二キロ)附近の共匪と交戰しこれに多大の損害を與へて撃退したが我が方下士官一名軍屬兵三名輕傷を負うた

全米の酷暑

【ニューヨーク二十二日發國通】米國全土を襲つた殺人的暑熱波は益々猛威を極め二十二日中に炎暑の爲め死亡したもの全國を通し八十六名十九日以來四日間の死亡者總計は三百六十五名に達した

伊太利飛行家バ氏歸國す

イタリー航空界の花形として知られてゐるマリオ・デ・バーナード氏は約半歲に亘つて南支に滯在中であつたが今回任期滿了と共に本國に歸國する事になり廿三日入港の大連丸で來連した、船中語る

自分はたゞ見てゐた丈ですよ、急いでシベリヤ經由ローマに歸ります、この機會に是非日本を訪問したいのですがその暇もありません

兒童使節來滿

伊勢新聞社では文部、拓務兩省後援の下に學童に對し滿洲國への關心を喚起すると共にその認識を是正し日滿親善の思想を第二國民の腦裏深く織み込むため滿洲國帝制實施記念日滿親善事業五大計畫の一つとして三重縣兒童使節一行を滿洲國に派遣し童心を通して兩國親善の固き握手を交す事となつた 兒童使節は宇治山田市尋六多氣和夫、津市尋六小笠原淸子、同高等科一年小倉基弘の三君で日程は左の通りである

八月十日津市出發、十一日下關着、十二日釜山着、十四日京城着、十五日平壤着、十六日奉天着一泊、十七日撫順往復、十八日新京着、二十一日新京發大連着三日間滯在、二十四日出帆あめりか丸にて歸國

新京放送局の義太夫週間 素人も動員して

【新京二十三日發國通】全滿待望の百キロ放送が今秋から開始される事になり新京放送局では先般來銳意放送番組の刷新を圖る事として手始めとして二十三日から二十九日までを義太夫週間として在新京素人玄人を總動員し每夜九時半から始める事になつた、地元編成の放送番組としては近來の大物として全滿同好者に歡迎されて居る

匪賊邦人拉致

二十三日滿鐵建設局入電によれば二十日午前九時ごろ〇〇線平陽鎭から梨樹屯に向つた阿川組現場主任田中茂平氏は途中五百名の匪賊に遭遇遂に人質として拉致され同行の同組使用人鮮人一名は慘殺された

合流匪の歸順

【吉林二十三日發國通】樺甸石縣下を橫行してゐた匪首趙龍、天茂、四季好、雨霽等の合流匪約八百名は先般來の日滿軍の討伐に堪りかね此の程同縣柱屯の日本軍に歸順方を申出でた

洛東江の氾濫で 釜山危險迫る

避難民廿萬、被害は二千萬圓 水利事業は殆ど全滅

【釜山にて久松特派員二十二日發】二十一日來連日の豪雨に洛東江の氾濫の危機迫るや慶南警察部は管下各署警官の總動員を行つて嚴戒してゐたが遂に二十二日午前三時京釜線勿禁驛南方三キロ洛東江の堤防が五十間決潰した事によつて滔々たる濁流は附近部落を洗ひ、物々しい警鐘は曉闇を破つて鳴り亘り、婦女子の悲鳴と相俟して凄愴な空氣を醸した、附近部落六三〇戶はために浸水し、死傷者多數の見込みで三浪津驛附近は全く全滅し住民四千餘名構內並に鐵道貨車に避難中であるが、午後に至るも豪雨は尙も歇まず、道內各地を通じ平均雨量四百ミリ以上で、水害區域における現在(二十二日午後六時)までに判明せる浸水田畑は二、三萬町步に達すべく、道內三十三ケ所の水利組合中僅か四、五を除く外は全滅し部落の全滅十に達し、甚だしきは四十五米の水位を示してをり、罹災民數二十萬を超え、被害額判明の分のみにても昨年の洪水の被害千五百萬圓に對し五、六倍に達すべく、總督府苦心の經營になる洛東江水利事業も殆ど全滅の狀態で千七百萬圓は文字通り水泡に歸した、當局では各地との交通通信機關杜絕の爲め鎭海要港部と協議して飛行機を出動せしめ奧地の被害を視察連絡に當らしめる事となつた

救援に忙殺！

二十二日午前十一時五十分慶尙南道警察部は臨時列車を編成し警察部長以下衞生課員等乘込み現場に急行した、衞生課では二萬人分の醫藥品を携帶したが、罹災民十數萬に上る見込みである、なほ鎭海要港部の水兵救援隊や消防隊在鄕軍人は總動員で救援準備作業に忙殺され戰場の如き光景を呈してゐる

"七寶の杜"映畫化

(本紙連載の新小說)

劇中三ヒロインの配役懸賞募集

讀者の絕讃を博してゐる本紙連載中の小島政二郎氏作「七寶の杜」は既報の如く新興キネマ今秋九月の大文藝映畫として映畫化されることゝなり出內英三脚色、壽々喜多監督で着手と決定、俳優も小杉勇、月田一郎、由利健次、中野かほる、桂珠子、水原玲子、淺田健三等新興キネマ現代劇部の男女スターを總動員する筈であるが、本社は右キャストの決定に先きだち、新興撮影所と連絡の結果、劇を織る三人の主要女性ふみ子、かほる、お梅の三役を讀者の希望によつて大幹部女優桂珠子、中野かほる、水原玲子の三人に配役することに決定、左の規定によつて懸賞募集することになつた、愛讀者は奮つて應募されたい、尙當選者多數の場合は抽籤によつて賞品を贈呈する筈である

新興の三大スター　桂珠子　水原玲子　中野かほる

三ヒロインの性格

ふみ子 映畫女優、かつて洋行歸りの金持ちの二男坊三枝の戀人であつたが今は貧しい無名畫家千葉に貢いで彼を大成させることに懸命である、然しその金は撮影所の副社長矢田の手から出てゐない、矢田はひそかにふみ子を狙つてゐる、ふみ子の年齡二十一、二歲

かほる イット百パアセントの映畫女優…ふみ子の前の戀人である三枝とアメリカ歸りのギャングで現在パトロンの惣兵衞との二人の愛の渦卷きを勇敢に泳ぎ切つて行く、その他撮影所の男優とも種々の噂を常に立てられてゐる新らしい思想の女、年齡二十二、三歲

お梅 撮影所副社長矢田の思ひものであつたが、矢田の下から逃れて博多で藝者になる、その後ふみ子の友人民謠詩人狩野からはずかしめられて發奮し小唄藝者として有名となり、東京の本舞臺に乘り出して狩野に復讐しようとする、年齡二十六、七

募集規程

一、締切　八月五日(同日の日附印あるものは可)

一、用紙　官製ハガキ

一、宛名　大連東公園町 滿洲日報社事業部

賞品

一等　金百圓相當品(一名)

二等　金五十圓相當品(二名)

三等　金二十圓相當品(三名)

等外　サイン入プロマイド其他

滿洲日報社

鐵道による 內鮮連絡杜絕

京釜線の外湖南線も不通

【京城廿三日發國通】鐵道による內鮮連絡輸送は京釜線不通のため廿二日朝漸く開通した湖南線によつて麗水經由連絡輸送を行はんとしたが二十二日夜來湖南線一帶はまた〳〵豪雨に襲はれ二十三日午前一時に至り遂に松汀、林谷間三ケ所の堤防崩壞不通となり茲に鐵道に依る內鮮連絡の輸送は全く途絕された形となり鐵道局は京釜線復舊當分

見込み 立たぬため本日中に湖南線決潰箇所を復舊せしむべく努力中であるが降雨尙歇まず開通までには相當困難を豫想されるも一縷の望みを持つて

諸般の 準備を進めてゐる

京釜線の折返運轉 二十六日まで

【安東特電二十三日發】鮮鐵南部地方の水害により京釜線は次の區間を折返し運轉することゝなつた

一、急行列車は安東、京城間

一、普通列車は安東、三浪津間

右は大體二十六日まで續行の見込み

日滿連絡飛行 平常通り復活

【京城二十三日發國通】水害のため一時使用を禁止されて居た蔚山飛行場は二十三日禁止解除となり內鮮滿連絡飛行は平常通り連絡飛行を復活する事となつた

四洮線貨客 檢疫を開始

【奉天特電二十二日發】通遼方面ペスト猖獗のため關東廳衞生課では萬一を考慮し四洮線到着列車の乘客、乘務員に對し檢疫を施行しペスト流行地方面よりの生の毛皮ボロ類を附屬地に搬入することを禁止する旨二十三日達した

羽衣高女增築 三學級を增加

大連市にあるたゞ一つの私立高女として、異彩を放つてゐる羽衣女學校は、大連市發展の波に乘つて昭和二年大連語學校に始めて呱々の聲をあげてから聖德太子校舍の改築增設を加へて來た結果、昭和五年三月高等女學校として關東廳より認可を得るに至つたのであるが、更に本年三月收容生徒五百名を八百名に增加する認可を得ると同時に、四萬圓の經費を計上して校舍の建て增しを企圖し着々工事を進めて居たが、この程漸く三階に建增した三教室は完成の域に達し、更に現在の講堂の上に新講堂百四十五坪のものを作つて舊講堂を雨天體操場とする計畫の下に目下工事を急いで居り、これも八月一杯には完成して二學期よりは各々使用し得る模樣で、八百名收容の理想に一步近づいたわけだが、これより三學級增加の六百五十名を收容し得る譯で、女學校入學難の聲がこれによつて幾分緩和されるものとみられてゐる

なほ設備その他に徐々に改善を加へ將來は神明高女兩校に遜色なきものにしたいと岡內校長は頗る意氣込んでゐるが結局八百名收容は昭和十一年頃からと見られてゐる

高須教授の講演會

日本精神協會理事長日本大學教授高須芳次郎氏は南滿洲教育會の招聘に應じ大連及奉天において日本精神講演會を各三日間每日三時間宛開催することゝなつたが大連では八月五日から三日間滿鐵高等女學校で、奉天では八月九日から三日間春日小學校において夫々開催の筈であるが一般希望者の來聽も歡迎すると

アメリカ學生 二十六日來連

東京で開かれた日米教授學生會議に出席したアメリカ學生團八十名は朝鮮經由滿洲國に入る豫定であつたが朝鮮線水害不通のため途中豫定を變更廿六日入港のうすりい丸で來連することになつた

松崎天民氏

【東京二十二日發國通】文士松崎天民氏は過般來宿痾の腎臟病加療中のところ二十二日午後一時五分心臟を冒されて遂に逝去した、享年五十七

安樂椅子

數日前、珍しく晴れ渡つてゐた空を破つて驟雨沛然と襲つた午下り、生憎く傘も持たず子供を連れた某妻女が買物を兩手一ぱいかゝへて已むなく浪速デパート前で圓タクをつかまへた

◇

叩きつけるやうな大雨で一尺も步けない樣子をみた運轉手は婦人のためらふのを見て人道のない人道に一寸車を乘入れて子供を抱いて乘せやうとした、そこへ是を見てゐた一警官ツカツカと走つて來て人道に乘入れることは規則違反だからと卽座に科料三圓の申渡し

◇

この大雨だからと件の妻女も共にあやまつたが規則だからと聽かれず、自宅まで歸つた妻女は氣の毒さに科料の三圓を運轉手に渡さうといつたがどうしてもきかずつひに規定の料金三十錢だけ受取つて去つたが妻女感激して「あんなよい運轉手、これから探して乘つてやりますわ」

南蠻彩船 (198)

鈴木氏亨作
布施長春畫

歪曲（三）

「お縋み申す！」

石田三成の玄關前に立つた若い職人姿の男、何やら風呂敷包を携へてゐたが——かう云つて、こゝろ持ち覗き込むやうにした。

「お縋み申す！」

荒々しい足ざわりがして、武士風の男が現れた。

「誰方——で？」

職人風の男は、恭しく頭を下げた。

「わたくしは、安堂寺町の骨董商平兵衛と申しますもの、石田様にお目にかゝりたくて參じました」

「何に、殿にお目に掛り度い？」

男は、式臺の上に立つて、じろ〳〵と町人を見下してゐたが。

「殿は留守ぢや。殊に殿には、はじめての縁のない人間には、會はぬことにしてゐる。誰方からの紹介があるか？」

町人は怪訝な顔をした。

「へえ——、紹介状を持參いたしませぬ。天下の一大事で上つたもの、左様なものは……」

「何に、天下の一大事ぢや！」

「正に天下の一大事で……」

「左様ならば拙者が承はる。申して見よ！」

「すると、貴方様が三成様で御座いまするか？」

「うむ……拙者は三成殿ではない。ぢやが、話の内容によつては拙者が一應承つてから取つがぬものでもない」

「先刻から、天下の一大事と申し上げてるでは御座いませんか？」

町人平兵衛、なかなか押しが強い。

「天下の一大事と申したところでいろ〳〵ある」

「矢張り天下の一大事で！」

職操に出て來た男、これは馬鹿か狂人かと思つた。しかし、天下の一大事と云ふのだから、取次がぬわけには行かない。

「では、しばらく待つてゐろ」

云ひ捨てゝ奧へ入つた。

「おい、安堂寺町の骨董商平兵衛とやら、こつちへ上るがいゝ」

彼は、出てくると漸々と云つた。

骨董商の平兵衛は、風呂敷包を右手に持つて、案内されるまゝに一室に通された。

茶室風の、狭い瀟洒な部屋である。

しばらくすると、三成が平服のまゝで出て來た。

「これは石田様、はじめて御意を得ます。わたくしは安堂寺町の平兵衛と申しまする骨董商で、早速お目通りを得まして、有難き仕合に存じまする」

職人風の男は、平伏しながらも三成の一擧一動を見遁すまいとした。

「おゝ、平兵衛と申すさうぢやな？」

三成は、端然として坐つてゐる。

「實は、わたくしのところへ、珍しい南蠻壺が出ましたので、厚かましくも直か〳〵に上つたわけで御座います」

「南蠻壺？」

三成は、無氣な眼をしばたゝいた。

「これで御座います」

平兵衛が、風呂敷包を解くと、中から二つの箱が現れた。

紐を解く——

そこには、名狀することが出來ない美事な壺が二つ現はれた。

三成は、恍惚として見入つた。

「これが、どうして天下の大事なのぢや？」

遂に彼れ、事件の核心に觸れた抜きさしならぬ問を發する。

満日案内

●三行一回 金壹圓（前納）
●袖廣告 金九拾錢
●五行一回 金壹圓
●十行一回 金四圓
●十五行一回 金六圓
●二十行一回 金八圓
●姓名在社 金五拾錢增

電話は 三六八九五・四四九一

（人事・教授・貸家・旅館・下宿・賣買・電話と金融・雑件・醫院と治療と名藥・家政婦・映画案内・汽船出帆 等の案内廣告欄）

白帆 ●天帆高級御化粧紙は此の印に限ります
包紙 ●各種 拓茂洋行紙店 電五四三三九番
壓紙 各種卸商 大連市伊勢町三五 拓茂洋行紙店
算盤 と帳簿 拓茂洋行紙店

外交 員募集 履歴書持參本人午前中来社 蓄音器卸商恵比須町五六
外勤 社員招聘経験有三〇以上固定給 大連山縣通
生徒 募集 語大廣告に入学者多い星ヶ浦運轉手
パン 販賣員十名募集 若狭町詰入錦華堂
女事 務員二名採用高業、履歴書携帯 奉天平安通一四
女店 員募集二十二三 面談 連鎖街
女給 数名募集、本人 信濃町八七 電話二一 カフェー
女給 募集、一流カフェー 信ある方來談 連鎖街
女給 数名募集 連鎖街ミスダ
看護 婦及附添婦募集 神明町三二愛護會 宿舎完備
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林
邦文 タイピスト養成 午前・午後・夜 日本タイプ 山縣通
タイ ピスト英文邦文養成英邦文速記 近江町映業館横
圍碁 有段者数名親睦 月二回一日廿日 鈴木三吉電話三五一九
貸間 六疊御婦人又は夫婦に限る 若狭町交番
貸家 山城町二番八 四叶三洋室八 便其他完備賃七五圓
間貸 設備良く大小各室に御世話す 恵比須町一九二
簡易 御宿泊所、大廣場 六番地数島廣場西四軒目
圓宿 食付ボラス宿 御郷濟に願つて 恵比須町一六〇西検通
一圓 トマリ、ベッド 大勉強は 大連市吉野町六
下宿 大連病院右前 伊勢町九五ホ 電二
下宿 家族的に待遇 中央公園上る左側
不動 産仕宅土地七 び賃貸五萬圓 年一割二分確實
讓店 常盤橋附近 具印刷店
讓店 の御用命は 連鎖街左側上る 電二二六七二番